臺灣日日新報 夕刊
一月二十八日
夕刊定價一部貳錢
東京支局 大阪支局 花蓮港支局 臺南支局 臺中支局

上海の我總領事館に
反日暴徒、爆彈を投ず
犯人は反日會員の一味

（上海二十八日發電通至急報）反日會暴徒は今朝我總領事館に爆彈を投じ破壞を企てた（號外再錄）

爆彈は完全爆發でなく
死傷者なく損害は輕微

（上海二十八日發電通）今朝八時五十分我總領事館に爆彈を投下せる者あり爆彈は總領事館の塀の金網を折り硝子窓を貫通して館員の宿直部屋に落下破裂したが幸に死傷者なく完全な破裂でなかつた爲め損害も輕少であつた犯人不明なるも折柄第一遣外艦隊安宅が領事館前に横付された際であり直ちに海軍工部局總領事館等で附近一帶に亙り嚴重捜査と共に警戒中

重光公使
赴任

【東京二十七日發電通】重光駐支公使は二十七日午後十時十五分東京發上海に向け赴任の途に就いた

吳市長に最後通牒

【上海二十七日發電通】村井總領事は兪秘書長辭去後首腦部會議を開き更に鹽澤司令官と打合せの結果最後通牒を發するに決し午後八時上海市長吳鐵城に對し二十八日午後六時までに我要求全部無條件で承認し且つ之を實行するとの明確なる回答を要求し之なき場合には適當と認める措置を執ると通告した

正式回答は今夕か

【上海二十八日發聯合至急報】總領事館を訪問した殷汝耕は會議五分で辭去した右會議の内容は抗日會解散及び押收日貨即時返還を報告したのみであり正式回答は今夕行はれるものと見られてゐる

抗日會の解散を命ず

【上海二十七日發電通】村井總領事の最後通牒を受けた吳鐵城は二十七日夜抗日救國會の解散を命じ社會局、公安局に對して反日諸團體不法運動宣傳等一切の取締りを命じた

解散命令全文

【上海二十八日發電通】吳鐵城の抗日會解散命令左の如し

最近に緊急國際勃發に際り市民一部の愛國運動として上海抗日救國會組織せられたるが同會其後の行爲は國法に背き商民の利益を侵害損傷するもの多く各方面より非難を招くに至つた、余は茲に正當なる愛國心を以て市政府の名に依り抗日會の解散を公布し公安局社會局に對し協力して同會の活動阻止を實行すべきを命ず

解散命令で却つて
反日氣勢に油を注ぐ
我實力發動は廿四時間内か

【上海二十八日發電通】吳鐵城は抗日會の解散命令を發したがその結果却つて學生、職工等の反日氣勢に油を注ぎ氣勢猛烈で命令の實現らぬ一方警備司令戴戟は昨夜來益々日本防備區域に接觸せる支那街の防備を嚴にし砲兵陣地の構築等既に完全に行はれ明瞭に敵意を示してゐる、支那側の態度斯くの如くては我が實力の發動は茲二十四時間内に餘儀なくされるであらう

南京領事館前に
安宅を繫留

【南京二十七日發電通】時局愈々緊迫し來り總領事館其他より派遣を要するに鑑み第一遣外艦隊安宅は二十八日朝五時半領事館前商船碼頭に繫留する筈

租界外の
英米人に
避難を勸告

【上海二十八日發電通】アメリカ總領事カンニングハム、イギリス總領事ブレナム兩氏は二十八日のノースチャイナ・デーリーニユース其他の外字新聞で婉曲なる字句を以て事態の擴大を現はし、租界外遠隔の地に住む英米人に對し至急租界内に避難するを勸告する旨の意思を發表し非正式に避難を勸告した、カンニングハム氏は共同租界防衛には六千の有力なる各國軍ありその安全に就いては何等心配を要せぬが租界外までの出動は困難なる事情あるから遠隔地に住むものは二十八日中租界に避難せよと語つた

蕪湖鎭江の
邦人婦女子
引揚に決定

【南京二十七日發電通】蕪湖、鎭江の在留邦人婦女子は全部引揚に決し蕪湖からは二十七日既に南京に乘込んだが二十八日午前上海著の筈

聽きたいのは
イエスかノー
總領事の答へ

【上海二十七日發電通】村井總領事、兪秘書長との會見では希望以外に兪は

之は正式回答ではないが吳市長の意向は貴方の要求を全部無條件で承諾するに決してゐるが都合に依り正式回答は一兩日遲れるから勘辨願ひたい

と我肚を探る態度を示したので總領事は

こちらの聽きたいのはイエスかノーかだ、正式回答を出さぬ内は議論の話は出來ぬ

と答へた

支那要人家族
租界に避難
支那街には非常戒嚴令

【上海二十七日發電通】[illegible]

支那側早手廻しに
江灣競馬場を占據
我飛行隊の著陸場に
使用さるると考へて

【上海二十八日發電通】工部局への情報に依れば江灣陸戰隊本部の北六キロ郊外にある江灣競馬場に二十七日午後支那兵四百到著した、同地は事變勃發の際は我陸戰隊が著陸場として使用するものと見早くも同地を占據したものと見らる

鹽澤司令官
決意

【上海二十八日發電通】支那側が我要求全部を容れることを非正式に表明したるに對し我司令官鹽澤少將は語る

支那側が我要求全部を容れると云ふが之は支那側從來の例に徴し實質を見なければ信用出來ぬ而して軍としては之等の承諾の意思表示如何に拘らず其の實行が不滿足の場合即ち在住邦人の安全が脅さるる場合は我海軍の見地から何時にても適當なる措置を執る事に關しては誰の干渉も受けず全く獨自の立場を取る決心である

王正廷を
外交部長に
國府常務會議で推擧

【南京二十七日發電通】二十七日の國民政府常務會議で王正廷を外交部長に推擧し王の同意を求めた所王は考慮を約した常務會議は陳友仁の辭職を聽許するに決した

正式回答の
持參を要求
村井總領事、兪秘書長に

【上海二十七日發電通】吳市長の代理として來訪した兪秘書長は村井總領事に對し我要求全部を容るるが實行上に種々困難があるとて長時間に亙り弁じ立てたが村井總領事は我要求の全部かその儘即時實行さるるにあらざれば斷じて承服しがたいと答へ「兎も角一刻も早く正式回答を持ち來れ話はその上での事だ」と追ひ返した旨發表された

上海事件は
當方に用意あり
重光公使の談

【東京二十八日發電通】二十七日夜離京した重光公使は語る

上海事件のため至急赴任することとなつた、私は公使として一般的に全支の排日侮日問題に就き南京政府と交渉することとならう、滿洲問題では日本としては支那の出様を待つのみで此方から南京政府と折衝すべき筋合ではない、上海事件及び排日問題の善後處置に就ては既に外務海軍兩當局間に充分の打合せが出來てゐるがその内容は話せない、併し今後不法事件起るに於ては斷乎たる處置に出でねばならぬこと勿論である、抗日會の解散を要求したのは無論それが可能だと信じたからである、然し支那當局で誠意なく解散の實を示さぬ時は別に考慮せねばならぬ既にその用意を整へてある

特別外交
委員會設置
主席は蔣作賓

【南京二十八日發電通】中央政治會議は又從新たに特別外交委員會を設置した、常務委員は蔣作賓（主席）顧維鈞、羅文幹、顏惠慶、王正廷の五名で其他の委員は蔣介石、汪兆銘、戴天仇、陳公博、陳銘樞及び行政院各部長陳海軍部長參謀長等で二十七日夜の會議は汪兆銘出席の下にゼネバの顏惠慶に對する訓令を協議した

支那工人組合
盟休を議決

【上海二十八日發電通】工部局情報に依れば租界内外支那工人組合は上海市長吳鐵城の讓歩に絶對反對の決議を爲し吳市長が正式に回答せば租界内外において同時に盟休するとの陰謀を一致通過した事判明し工部局は彼等の幹部に警告を付し行動を嚴重監視してゐる

英外務省の
首腦部會議
上海に於ける我海軍の
積極的行動に關し

【ロンドン廿七日發電通】イギリス外務省は上海に於ける日本海軍の積極的行動に關しアメリカ國務長官スチムソン氏と駐米英國大使リンゼー氏との間に行はれた會見内容の詳細な報告に接したので直ちにサイモン外相を中心とする外務首腦部會議を開き協議した

米政府から
日本に警告か
上海事件につき

【ワシントン二十七日發電通】米政府は東洋に於ける重大國際問題の一手段として上海に於ける日本の積極行動及び對日警告發出に就き協議中

聲明發表は
未決定

【ワシントン二十七日發電通】上海事件に關するアメリカの聲明發表は國務省内の意見區々で未だ決定してゐない

政友會の
公認候補
三十名發表

【東京二十八日發電通】政友會の公認候補者銓衡委員會は二十七日夜久原邸に於て開會愼重銓衡の結果第一回發表として公認三十名を公表した、一兩日中更に十七名を公認し來月五日までに全部の公認を終る豫定である

臺灣神社
月次祭

臺灣神社月次祭は二十八日午前八時より執行せられた、當日は總督代理總務長官、後藤秘書官長、井内殖産局長、石井交通局總長、小栗内務局長、大場文教局長、平山臺北州知事、小杉衛生課長、濱川憲兵隊長、江藤社會課長等參列式後玉串を奉奠した、一般は參拜後拜殿の境内に記念植樹を行つた

臺灣官場俯瞰記は中止
大方讀者の諒承を乞ふ

目下本紙に連載中なる「臺灣官場俯瞰記」の事[illegible]

人事

▲安保忠毅氏 二十九日午後二時二十八分臺北發上京
▲鹿島鋭一氏（鹿島組當主） 二十七日神戸發三十日基隆著の大和丸にて來臺の筈
▲川井彦八氏（三井高雄支店次席より東京本社に轉任）二十八日高雄より來北（吾妻）二十九日內地へ出發
▲川井彦三郎氏（高雄水先案内鑑定）二十八日來北（鐵道ホテル）
▲平川米治氏（高雄製酒所長）二十八日來北（吾妻）二十九日上京
▲藤田與三氏（商銀臺南支店長）二十七日來北（吾妻）二十八日夜行にて歸南
▲重森礦太氏（臺東製糖事務所）二十八日臺東へ歸る
▲山下久四郎氏（砂糖經濟主幹）二十七日南部より來北（吾妻）二十九日內地へ

その日その日

○見ての準備は整つた、諸外國人との共同動作も打合せ濟みだ、あとは支那側の出様一つ

○ズドンと一發放つたら最後、放たれた矢同様、炸裂した砲丸は二度と再び戻つては來ない

○この際が支那としても大抵思案のしどころ、相手は氣短かの日本だ、有難た例は大の禁物

○英が米を誘つて日本と三國協同を提唱したとか、流石氣長人でも大抵支那には愛想が盡きやう

○不景氣が祟つて總選擧まで候補者の出足が鈍いさうだ、イヤそれより解散々々で代議士の周旋料が高くつくからさ

○國技たる角力にも時の潮は避け難く、親方に背いて力士連續々去る、茲にも保守と進歩との爭鬪

○一方に言論の解放を實行しながら他方で之を壓迫し其の自由を奪つたとしたら如何

○トンチンカンは政治屋で聞く音ばかりでもなさゝう

○本島人の市協が進んで國防費醵金を申出したとすれば、その意見は更に内鮮破りしたいもの

○山の奥の生蕃が二十七萬圓の大金を握つた、蕃人としても臺灣隊開以來のことでびつくりも無理はない

火の鳥
【3】
中村星湖作
吉本雅生畫

さらば巴里よ！（三）

非常な悲しみのために心が動亂してゐる時には、食物が咽喉を通らぬといふ事がよく言はれる。けれども、この時の秋山は、間もなく起ちあがつて、小さい窓の上にある朝餉の卓を、卓ごと持ちあげて明るい窓際へ運んで來た。それは、開け放した硝子戸の間からふつと見上げると、かれの窓の正面にある隣の建物の窓口の、三階あたりの窓に、横向きになつてお化粧か何かをしてゐる女の寢間着姿がなまめかしく透いて見えたからだつた。自分が取亂して泣いてゐたのをその女がもしや覗きはしなかつたかといふ懸念と同時に、「聰明なフランス人は長く悲しんではゐない。」といふこの國の諺のやうなものをかれが思ひ浮かべて、自ら氣を取直さうとしたからだつた。

「第一論文も今はあらまし片付いた。ギヨオマン教授に一通目を通して貰へばいい。急がせれば二週間で本になるだらう。そしたら直ぐにS―大學へ送り附けて、今度の論文は第一論文とは違つてさつさと片付くのだから、その結果さへ解ればおれは、もう全く勝手にして差支ないのだ。」

から考へると、かれは本當に、たつた今の悲しみを忘れたやうに可なり明るい氣持で、朝飯の膳に向ふことが出來た。

うまいパン！　うまい牛乳入珈琲！これらともやがてお別れだ、と思ふと、今度はその事が悲しくなつて來る。死にさうな君が待つてゐる日本へ一日も早く歸つて行つてやりたい、さうしなくてはならないと思へば思ふ程、前後六七年もなじみを重ねた、パリの、パリ郊外の、或ひはフランスの、[illegible]惜しい！……

「人間の氣持なんて變な物だな。だが、この、もと／＼自分の國でもないフランスだの、パリだのから、何となく離れにくくないやうな氣がするのは、これは要するに、一樹の蔭一河の流れにもなつかうとする旅人らしい感傷に過ぎた、さもなければ所有慾に近い保守的の我儘だ。もつと偉大なものがあちらで、日本でおれを待つてゐるではないか？」

聲に出してそんな事を言ひながら、かれは今更になつて起こつて來たこの國への愛著未練を、つと振拂ふやうに頭を振つた。

食事を濟ますと、かれは部屋うちにある洗面所へ行つて、その長い、青ざめた細面を鏡に寫しながら髭を剃り、寢間着を脱いで、五尺五六寸ある全身を暖い湯でふいて、それに直ぐ外出の服を著けて外套を重ねた。そして、[illegible]い重い論文の原稿を鞄に入れて持つて掃除に來てくれる女中のためにドアを開け放しにして廊下へ出た。そこへ、丁度茶や湯子を持つて女中がやつて來た。

「ちよつと出掛ける」

「いつていらつしやい。」

「多分、今日は遲くなるから…」

かれはさう云ひ捨てて戸外へ出た。戸外の日かげは頰の切れるやうな寒さだつたが、空がよく晴れてゐるので氣持はよかつた。葉のない並木の下でパリ行きの電車を待つてゐてかれはそれに乘つた。

ポルト・ドルレアンに著いたかれは、パンテオンの近所に住んでゐるギヨオマン教授のところへ行かうか、それともパッシイ附近にゐる親友の小澤のところへ行かうかと迷つた。教授のところへは打合せをしてからでなければ失禮だし、在宅かどうかも解らなかつたので、かれは地下鐵でパッシイへ向はうと思つた。そして地下鐵の坑の入口を降りかけた時、うしろから聲が懸かつた。

「モシ／＼！」

おや！とかれは驚いた。それが日本人の聲で、しかも柔しい女の聲だつたからである。

天下待望の廉價大衆盤出づ!!

ポリドールレコード
二月新譜發賣

寶塚小唄 世界の花嫁 寶塚少女歌劇
新春寶塚大レヴュー 進め兵隊さん
「サルタンバンク」主題歌（八曲）

日活映畫「爾來太郎吉格子」主題歌 藤山一郎
映畫説明 アトモスフイアー
大利根の殺陣（二枚） 鈴木光太郎
お夏清十郎（二枚）

大衆盤（向テ左方）
童謠 人形 耳つくしの坊さん 行列
こふとり（下）

綠レーベル十吋盤
ポリドール式電氣吹込
定價一枚一圓二十錢
POLYDOR
¥1.20

佐渡おけさ 村田文蔵
八木節
浪花節
子は鎹（二枚） 木村松太郎
朗情調（二枚） 柳家三亀松

大衆盤（向テ右方）
スターの聲
淺草悲歌
白い姉
菅原傳授手習鑑（いろは送り） 竹本大隅太夫
出た！浪曲界の花形
金比羅利生（二枚） 春野百合子
義商天野屋利兵衛（二枚） 宮川左近
評判！松竹レコード
松竹フオン・トーキー第二回作品「若き日の感激」主題歌 南部たかね
ミネトンカの湖畔
蒲田映畫「デパートの姫君」主題歌

ポリドールレコード
二月新譜發賣

哈市の日本飛行場
支那軍に占領さる
日露協會學校も重圍に陷る

（ハルビン二十七日發電通）日露協會學校は遂に支那軍の重圍に陷り我が飛行場は支那軍に占領された（號外再錄）

ハルビンの通信杜絶
邦人七千の消息不明

（長春二十八日發聯合）ハルビン當地間の通信完全に杜絶しハ市は內鮮人七千の消息不明（號外再錄）

ハルビンに戒嚴令
領事團が支那側に警告し

【ハルビン二十七日發電通】ハルビン領事團は領事團會議を開き治安維持に付き支那側に警告を發したがハルビン全市は二十七日日沒と共に戒嚴令が布かれた

哈市郊外で爆發起り
ロシア人五十名死傷す

（ハルビン二十七日發電通）ハルビン郊外に隱匿されてゐた爆彈爆發の爲めロシア人五十名死傷した（號外再錄）

長谷部旅團に出動命令

【ハルビン二十八日發電通至急報】ハルビン在留邦人危機に瀕し關東軍は今朝長春の長谷部旅團長に出動命令を下したが同旅團は二十八日午前十時長春發ハルビンに向つた

寛城子占領さる

【長春二十八日發聯合】本日午前零時兵變起り寛城子は占領された

浦鹽方面に
ロシア軍集中
東支鐵東部線に出兵する爲

【奉天二十七日發電通】傅家店の[illegible]は必然的[illegible]となり東支鐵の破壞免れ難しと見てロシアは萬一の場合自國居留民保護と[illegible]を口實に東支鐵東部線に出兵すべく二十七日頃浦鹽方面に多數兵力及び裝甲車を集結中である

馬占山と李杜
一脈相通ず
チチハル又惡化

【奉天二十七日發電通】馬占山は依然チチハルに入城せず[illegible]

鮮農から
金品强奪

[illegible]

[illegible]迷ふ鮮人窮民を拉致し[illegible]開始して富裕な鮮人の住家を每日三々伍々富裕鮮人の宅を襲ひ金品を强奪しつゝあり、之等兵匪を剿滅せんとせば市中は戰禍の巷と化すので兵匪は跋扈するにまかされ人心は極度の恐怖に陷つてゐる

關東軍に
出兵を請願

【奉天二十七日發電通】ハルビン危險に陷りし爲めハルビン在留民會長は二十七日午後五時關東軍司令部に至急出兵方を請願して來た

傅家店で
支那兵掠奪
邦人新聞社と病院も遭難

【ハルビン二十七日發電通】傅家店[illegible]

丁超軍が
掠奪開始
一邦人と三鮮人

[illegible]傅家店の內鮮人に對し遂に掠奪を開始した

內鮮人に
避難命令

[illegible]

郊外で平常り次第掠奪を開始し地方農民鮮人等は着のみ着のままで續々避難してゐるが邦人一名鮮人三名が支那兵に拉致された

清水中尉は
重砲兵六聯隊付

【奉天二十七日發電通】二十七日ハルビン郊外で[illegible]機不時着陸の際支那兵に射殺された清水中尉は野戰重砲兵第六聯隊付である

遼西一帶に
歡呼の聲
兵匪殲滅して

【錦州二十七日發電通】大凌河打虎山附近の兵匪五千を殲滅した[illegible]師團主力[illegible]村旅團、村井旅團は昨日北鎮東南方にて[illegible]成り逃走中の兵匪は我飛行機偵察して全滅したとの報で遼西一帶歡呼の聲で[illegible]ち近く部隊は[illegible]方面に歸還の途に就く筈

坑夫宿舍に匪
賊が潛入

【奉天二十七日發電通】二十六日撫順[illegible]坑坑夫宿舍に匪賊十數名潛入した警官隊急行の上賊三名を斃したが兒玉警部を初め四名[illegible]負傷した匪賊の銃器彈藥多數を押收した

北二師學友會の
大音樂會

來る三十日午後七時より醫專講堂に於て臺北第二師範學校校友會主催の下に吹奏樂、管絃樂を初め二十番の曲目を選定したる大音樂會を開催する、因みに新高書店、日本樂器店、小波樂器店等で來聽希望者に招待券を配布すると

紅螺縣自衞團を
兵匪が襲擊
日本軍應援に向ふ

【錦州二十七日發電通】錦州西北五十里紅螺縣の自衞隊は約二千の兵匪に襲擊されて危險となり日本軍の來援を求めたので我飛行機の〇機は同地に出動し攻擊を開始した

南京に……
非常特別戒嚴令

【南京二十七日發電通】[illegible]切迫と反政府系の策動に備へる爲め二十七日から夜間だけ非常特別戒嚴令が實行されることになつた

貴金屬品を
僞造して賣却
金に窮した福建人

臺北市七星郡汐止街汐止三八八[illegible]福建省人[illegible]は金銀細工商を營んでゐるが、近來金融の[illegible]はしからぬところ（同家使用人[illegible]）が中國福建省に歸り度い希望をもらしたので其の旅費を調達するため細工職に[illegible]と共謀して銀或は他に金を被せたインチキ物の指環、腕環等を製作し臺北市太平町四金瑞山金銀細工商其他四ヶ所の金銀細工商に賣却した事實が發覺し詐欺罪として南署の[illegible]、[illegible]の四刑事に[illegible]された、被害總額は五百圓に及んでゐるが手工が巧妙且つ細心であつた爲に細工商すら詐欺されたわけであるが、前記金瑞山金銀細工商の主人が金の品位分析の際に[illegible]を持ち[illegible]が再び金細工品を賣込みに來た所を[illegible]して犯罪を發き弁償金を取つた事[illegible]を前記四刑事に探知されたもので ある

花蓮港鳳林支廳下に
七名の痘瘡患者發生
警務局の穴澤博士急行
病毒は厦門から輸入

花蓮港廳鳳林支廳管內に於て二十七日本島人男三名、本島人女二名、支那人女二名合計七名の痘瘡患者を發見した、右の報に接し警務局よりは穴澤博士が一萬二千人分の痘苗を携へて二十八日午後零時臺北發、緊急處置を講ずる爲め同地へ急行した、發見事情は前記瑞穗區內に於て容疑痘瘡患者が發生してゐるとの

風評を 聞知した瑞穗警察官吏派出所員が二十七日直ちに駐在公醫の立會を得て各患家に臨り檢診すると左記患者張生外三名に對し疑似患者と決定したので更に檢病調査の結果容疑者三名を發見し鳳林駐在公醫を派し同公醫再診の結果眞症と決定したものである、傳染經路は前記患者中支那人馬氏水泉が昨年十二月十四日對岸厦門に於て種痘を受け翌十五日發姙と共に厦門乘船、基隆經由同月十九日瑞穗村に來住したものであるが、當日より發熱し同二十一日發疹したもので、偶同人隣家に男女各一名外四名の患者發生あり

病毒は 同人が保有し對岸厦門方面から輸入せられたものとみられる、右に對して花蓮港廳當局に於ては病毒侵入後既に相當の日時を經過して居る關係上他方面にも傳播蔓延し居るの疑ひあるをもつて取り敢ず附近一帶一萬二千人に對し臨時種痘を施行の筈である、尚患家に對しては消毒を嚴行し交通を遮斷して一面管內一齊に檢病戶口調査を施行し開業醫と連絡を保つて患者の發見に努めつつある

患者氏名

患者氏名左の如し

張生（四七）（八日發生）馬氏水泉（[illegible]）（十九日發生）謝德女（[illegible]）（十九日發生）朱[illegible]氏足（[illegible]）（十九日發生）張氏英蓉（[illegible]）（二十三日發生）謝連安（[illegible]）（二十三日發生）張游氏開娶（二八）（二十二日發生）

年と言はれて居る事である從つてこの際個人衞生の上からも過去に於る種痘完了の有無に拘らず皆進んで種痘を受ける樣にして頂き度いと思ふ

高雄市にも
一名の假痘患者

花蓮港廳下に一時に七名の痘瘡患者を出したことは本島としては近來にないことで世間の耳目を聳動してゐるが、更に二十八日高雄市に於て一名の患者を發見するに至つた、高雄市鹽埕町三の六[illegible]は二十二日發病、二十八日午前九時十分高雄醫院に於て假痘と決し直ちに同市の平和病院に隔離した、同人は渡支中罹病したものではないかとみられてゐるが尚詳細取調べ中である

種痘の勵行を望む
森田衞生課長語る

花蓮港廳下の痘瘡發生について府森田衞生課長は語る

痘瘡の原因は今尚不明であるが其の病毒は乾燥に對して抵抗力强く從つて傳染力も相當猛烈である、潛伏期は通常二週間で發病するや突然惡寒戰慄を以て發熱三十九度乃至四十度に達し頗る頭痛腰痛に劇烈なる腰痛を發し二三日間高熱を持續せる後一時熱は下降するも顏面軀幹上肢下肢の皮膚に發疹を生じて發疹は漸次水疱と化し九日目頃には更に

膿疱に 變じ同時に再び高熱を來たし顏面腫脹となり全身症狀も著しく增惡することの經過に於て中心部が陷凹し乾燥し痂皮剝離の後も陷凹せる瘢痕を留めるのである、重症なる場合は不幸の轉歸を取るものもあつてその猛烈なる傳染力と相俟つて可成の危險性を帶びて居るものである、豫防法として種痘の勵行を以てその全部と言ふも敢て過言でない、勿論患者との接觸により直接に或は看護者の衣服手指等により間接に感染し、或は患家の附近に於て乾燥飛散せる病毒により

傳染す るものである以上之等の危險を極力避ける事の必要な事は言ふ迄もないが確實なる種痘は之等の危險を一掃して餘りある效果的なものであるが但し玆に注意を要する一事は從來種痘は相當長期に亙つて有效なるものと解されて居たが現今では確實なる有效期間は三ケ

婦人修養會

二十八日午後一時より東門町曹洞宗別院に開催大本山特派布教師高橋竹迷老師の講演があつた

天氣概況（二十八日）

本島東方の北東季節風は十米內外で島內は南部地方は晴れ其他は曇り西南方面は季節風四、五米で一時に曇りとなつて居ります

▲天氣豫報（二十九日）第一區｛第二區 北乃至東の風沿海地方は强く曇り　第三區 北乃至東の風沿海地方は强く晴れ　臺北地方 東の風曇り

臺北の屋根の下に
渦卷くダンス黨（二）
ダンス取締令の發布を前に
市內のホールを覗く……

各ホール總說

[illegible]

×　×

しかるには及びません。ダンスホール取締令はダンスホール撲滅令ではない。理屈を言へば取締とは存在を認めてゐる反證であり許可さへされればカフエと言ひバーと呼んで借金をふやす商賣さへ始める物すさのある世の中の事[illegible]した新しいホールも生れやうと云ふもの

×　×

[illegible]

[illegible]會員と稱しても別に不都合ないではないか。

×　×

ダンスホールが社交ダンス研究所であつて營業でないとすれば所謂ダンサーは置けない。それならばこそダンスホール經營者に、女給を雇ひ、[illegible]に勤め、[illegible]せる方策が要るといふもの かくしてダンスは[illegible]する。[illegible]

×　×

[illegible]

同窓倶樂部のダンサー

[illegible]

ウェルカム

訂正　故花洋少佐に關する記事中同大隊は千葉縣とあるは茨城縣の間違ひにつき訂正す

▲有能な事務員を[illegible]　部長府外にあり（[illegible]生）▲山形縣人會事務所は臺北市建成町三の五長尾方（縣人）▲市內に內臺結婚の媒介所ありや（[illegible]生）▲臺北驛より奉天迄は汽車で四一圓六〇錢上海大連經由で三六圓六三錢です（臺北驛案內所）▲十日朝臺北驛前で本島人名儀の回數券拾ひ下奎府町交番へ（拾ひ生）▲五六日前自動車內へ忘れた帽子兒玉町派出所へ（運轉手）▲英語同好者の蹴球會は何時頃友會と試合するか（會員）▲風紀を亂す樣な事はしてゐない迷惑だ（汽車通學生）▲女學院寄宿舍附近に高商らしい不良學生があます（女性代表）▲臺中局長殿窓口で待たせて雜談に興じてゐるのはひどい（自覺生）

南の小劇場が
公開茶話會を開く
二十八日新高喫茶店で

本島唯一の小劇場運動機關「南の小劇場」では演出演技エフェクト各部の陣容が充實したのでいよいよ來る三月を期して第一回公演を發表する計畫を立てたが、それに先立ちJFAKで此の二月中に放送二周年記念の催しを[illegible]で開催の計畫もあるので、同催しに「南の小劇場」に是非一[illegible]出演してほしいとの希望もある、でその間の事情及春の公演の出し物を發表し、併せて同好者の後援も求め度いと云ふので此の二十八日（金曜日）午後七時半から榮町新高喫茶店樓上で南の小劇場茶話會を開く事となつた、同茶話會は會費一切不用であつて廣く一般同好者の出席を歡迎し、尚同席上同人の手に依り前田河廣一郎作「陸のつきるところ」の脚本朗讀がなされる由である

商況　二十八日

各地氣溫（廿七日）

	最高	最低
恆春	二一・四	一六・四
臺東	二〇・四	一四・一
高雄	二五・一	一四・六
臺南	二四・四	一二・七
澎湖	一七・八	一四・五
花蓮	一七・九	一四・四
臺中	二〇・六	一二・三
基隆	一五・五	一三・九
那覇	一八・五	一三・二
長崎	一九・二	一一・四
臺北	一五・六	[illegible]

米況

正米市況（前場）期米高に蓬萊丸[illegible]强調

▲二期在來　當限 七、八五　中限 八、〇六　先限 八、三二

▲二期蓬萊　當限 九、八八　先限 一〇、五三

大阪期米

▲前場

節	當	中	先
一	二四二八	二四九九	二五八六
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲後場

[illegible]

各地期米は前日來底堅く保合つてゐるが今朝は引續き株高に期米も强調となり之につれて蓬萊堅調で當限十三Ｎ、中限八十五Ｎ、先限三十五Ｎ出來、丸高も各地の强氣と統出筋の買に[illegible]となり二十丁方上向で當限二十九Ｎ出來、中限八十九Ｎ、先限四Ｎ出來その他不申引続保合

東京期米

▲前場　[illegible]

▲後場　[illegible]

神戶期米

▲前場　[illegible]

▲後場　[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京銀行

[illegible]

東京國債

[illegible]

糖況

[illegible]

銀塊

[illegible]

大阪定期

[illegible]

大阪現物

[illegible]

倫敦

[illegible]

紐育

[illegible]

米國爲替

[illegible]

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

絲況

[illegible]

芳香殺菌　福福乳劑

婦人每日新聞
愛讀者に
婦人每日新聞社は本社の臺灣大發展に際して、臺灣各地に是り讀者の大擴張を行ふことになりました就ては臺灣日日新報讀者に限り婦人每日新聞一ヶ月の購讀料金六十錢を特に金五十錢に割引提供することと致します、申込所は臺灣日日新報本社並に各地同社支局、取次販賣店等であります（婦人每日新聞社）
一九三二年の婦人每日新聞の新運動
一、實際生活の合理化

風邪ならホツト治る
感冒藥 ハンコー

殘月譜（89）

志乃田廸司作
清水三重三畫

目通り（三）

てるの豫言したやうに、他之助は間もなく歸つて來た。狼狽して赫くなり、跳ね引き込みの一枚で、うんと脊を盛られると、はらはらして居る三千ヶ浦にも眼をくれず、膝つ先きに、彼れの寢間を覗いた。

「なるほど！」

感心したやうに云つて

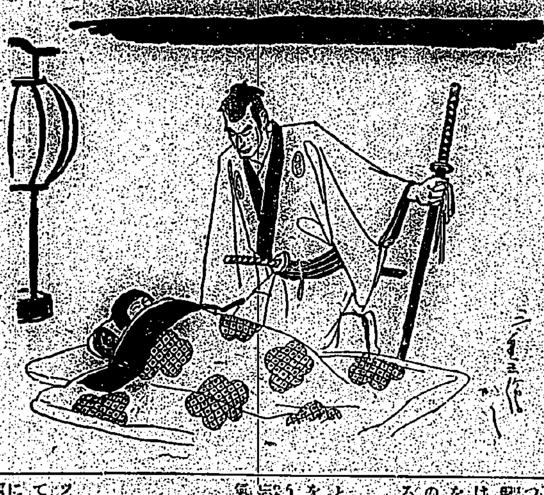
「旦那さま、あたしが、お嬢さまを寢ませました。」

媚びを含んで云ふてるに、他之助は冷たい視線をくれた。默つて、てるの前へ來て、他之助は、ぴたりと坐つた。

そして手を出した。盃をくれろ、との意味だ。てる、大いそぎで飲み干して酌した。

「冷たい！」

と一言。



それから。

「此處なら、斬られても宜しいか？」

「はい、その覺悟で――」

「ははは、此處は評判、斬らぬと知つて、ははは、なかなかお考へ深い。」

他之助は三千ヶ浦の方を向いて命令した。

「床を！」

「へい。」

三千ヶ浦が慌てて敷いた蒲團へ、他之助は、てるに、お先きへとも云はず、どかりと寢た。

しばらく、膝に手を置いて何か思案の態だつたが、間もなく、大きな鼾だつた。

流石に疲れが出たと見える。

「何と云ふ、いい殿御だらう！」

堪まらなさうなてるの聲音だつた。

「三千ちやん！」

小さい聲で呼んで

「酒を、どしどし持つておいでな。」

「そのう――」

三千ヶ浦は、他之助の方を、ちらと見て。

「へへ、もう、無いんで――」

「嘘云つてるよ、此の人は、氣遣ひなんかしなくつたつていいよ。」

どちらが氣兼をせなきやならない場合か、てる、すつかり立場をあべこべにしてしまつて居る。

三千ヶ浦、仕樣なしに銚子徳利を持ち出した。

そして、てるの口元で振つてみせた。

「こ、これ、この通りですよ。」

「ふふ。」

笑つて、盃の滴を啜めて。

「正直ね、だから三千ちやん、かわいいつて云ふのさ。」

三千ヶ浦の赫くなつた顔を眺めて。

「ほほ、恥かしい？いつそ、此節、さまな思ひ切つて、三千ちやん、あなたと駈け落ちしやうか？」

「えつ。」

三千ヶ浦、又しても他之助の假寢を窺つた。そして。

「つ、那なことを仰つしやつて下さいますな、わつしは醉てるんですよ、醉て。」

「ほほほ、かわいいわねえ。」

てるの媚態だつた。

三千ヶ浦、堪らなくなつて、てるの傍らへ寄つて來た。

「わつしは、わつしは、もう、どうなつても！」

と、てるが、ぴつしやり！三千ヶ浦を打つた。

「お片附け！そして、あたしの床を敷くんだよう！」

トオキイ勃興に 無聲現代映畫は弱る

―各社現代劇の不振を探る―

現代劇の不振と時代劇の著るしい傾向であつて一部の優れた作品も見えてゐるものの大勢から見て時代劇に主力を置くやうな模様が各社とも窺るしく、松竹の如き全く現代劇中心主義を押し通して來て然もそれで聲を成うて來たものでさへ多くの理由もあるが、總の統制難に陥つて居り、時代劇中心の日活はいはずもがな今日の現代劇陣容の不振は大勢に現はれるまでになつた。

◇

勿論蒲田映畫の最近の一般的不振は所謂蒲田騒動の打撃であり、日活の場合とは動因を異にしてゐるとは云へ、時代劇ならどんなチヤチな代物でも留れて行くのに現代劇は窮乏して而も維持が困難な場合が多い。日活が現代劇に消極主義を執つて來たのも、この現代劇不安が重なる原因ではなかつたか。

◇

蒲田がトオキイといふ大きなアトラクションを傾向に振りかざしてゐなかつたら、そして日活に蒲田の陣容を行じてゐなかつたら、無聲物でも現代劇は今日程不振で無かつたらう。その蒲田はトオキイ一本で他の數本の不評を補ひ、日活は入江たか子退社後の赤足を時代劇部の殘留化に努めることにより計らうとしてゐる。

◇

しかしトオキイの壓倒的な人氣と努力は必然その他各社の無聲映畫をいや増しに淋しくさせて來たやうだ。トオキイ化への惱みとして忘れられやうとする無聲映畫の人氣はどうなつてゆくだらうか

プツシコ

昨年末突如としてトーキー製作開始の報が發表されてからといふもの下加茂あたりはトーキーの話で花ざかり、今日の日を豫期してコツコツとトーキー撮影の勉強をして來た者は時こそ來れりと大喜びに喜ぶ反面急にあわて發聲法の勉強にかかるものがある。トーキーになるとまる出しの關西弁では困るといふので急に言葉を改めるやら大騷ぎ。第一回作品の原作は目下某劇作家に依頼して執筆中であるが撮影開始が三月として未だ二ヶ月その間に種々勉強が第一――

×

「白鼠財布」で高田稔君の扮する鼠拔けの治兵衛、名の如く鼠拔けの名人で何度捕まへても逃げ出す。その鼠拔けらしく手早い鼠拔け振りを見せるシーンがある。愈々傳馬町に送られることになつた治兵衛がモッコ送りの中途、一寸小便をさせて臭と云つてモッコから降ろして貰ひ小便をしながら役人のスキをねらつて逃げ出すといふシーン、その撮影がオープンの町家のセットで行はれたが相俗と常日活ちやんファンのきれいな娘達が十數人撮影見物に來てキャメラの後の方からキャッキャッ云ひながら見てゐる。その前であられもなく前をまくつて小便する眞似をしなければならない治ちやんすつかりテレてしまつて二川監督に哀願して曰く「先生、このシーン撮影の間に限り娘さん達に出て貰つて下さい」

×

生れて始めての大立廻り、本人も井上監督も大心配でやつてみると大成功すつかり嬉しくなつてその翌日、昨日の續きをやらうと井上監督早くから待つてゐるが好太郎一向に出て來ない。使をやつてみると好太郎昨日の立廻りで内股がすつかり腫れていつてどうにも動けない――と

臺日俚諺

題自由、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△女名前の藥罐がついてとんだ茶番のやき初め　臺北　瓶山

△想ふそ樣に川送りて見たいやうな氣もする初島田　臺北　芳郁

△飲んで見たとてお屠蘇に醉はぬ碑洲邸作が氣になつて　臺北　孤峯

△赤いネオンの色にもまして燃ゆる二人の戀心　臺北　殘霜

◎大和男子の腕から脱けて躍り出たよな初日の出　臺北　細の子

（元）流行老錄の作間然する所なし

噂の女性、藤瀬澄子 大衆文藝映畫に入る

―ヴアムプ役専門に活躍―

今年度の話題を各方面から注目されてゐる大衆文藝映畫は先頃からヴアムプ女優を物色中だつたが昨年十月末愛慾の葛藤から新聞紙面を賑はした噂の女性藤瀬澄子に白羽の矢を立てて交渉中の所愈々正式に入社すること確定した北海道から東京まで愛慾放浪の旅をつづけステージにバーに現はれた彼女としては、絶好の落ち着き先であらう噂の女性藤瀬澄子を訪れると妖艶な微笑をたたへつつ久しく憧かれてゐた映畫界へ足を入れる機會を得まして本當に嬉しく思ひますヴアムプ役として大いに活躍したいんですからよろしく御後援下さいませと語つた（寫眞は藤瀬澄子さん）

選擧應援に乘出した 曾我廼家五九郎君

政友會は久原幹事長を選擧參謀長として與黨の作戰おさおさ怠りなく必勝勿論間違ひなしとあつて二十二日早朝より目の廻る忙しさ、そこへひよつこり姿を現した喜劇大將五九郎丈お手傳とあつて宣傳部員が持つて來る山の樣な宣傳ビラを受取るなど選擧ならでは見られぬ光景である

（政友會本部の宣傳に乘出した五九郎君）

新刊紹介

◇英和兵語辭典（陸軍步兵少佐平岡潤著）英和辭書は大小各種洪水の域に達する位出版されてゐるが軍事、兵事の専門語に付ての解説が充分でない適譯も殆かつたが軍事に精通せる著者が種々の正典を基準として兵器を調査し譯語の統一専門化を試みてゐる。著者は陸軍士官學校英語教官であり陸軍省新聞班を兼ねてゐるが激務の餘暇に先鞭をつけて此の辭彙を纏め上げたことは大部の兵語辭典の完成に資する點が多いと共に兵語を譯讀する上には正に光明を與へられたものといふべきだ。收められてゐる用語は陸海航空を通じ更に外交上、社會上常識的なものにまで及んでゐる、尚附錄として陸海軍人に賜つた勅語の英文譯、一九三〇年に締結したロンドン海軍條約の原文並に譯文、不戰條約の原文並に譯文、中華民國主要都市名其他寫眞等が附せられてゐる（四六版五八一頁、二圓八十錢△東京市麹町區平河町三番地兵用圖書株式會社）

△富士（二月號）江戸俠豪錄（前田曙山）乾坤一擲師匠ひ（鈴木彦次郎）明烏（久米正雄）きさらぎ九平（村上浪六）東京哀歌（加藤武雄）白髮鬼（江戸川亂歩）大陸非常線（山中峰太郎）地に爪跡を殘すもの（佐々木邦）鬼火（子母澤寛）喚呼女優（近藤經一）不幸な寶石（甲賀三郎）多門中將と從卒（鈴木氏亨）その他（五十錢△東京市本郷區駒込坂下町四八講談社）

△文藝倶樂部（二月號）醜める王冠（竹川俊彦）金髮女と蛇して一ケ月（佐藤司次郎作）春を待つ人々（佐藤紅綠）歡樂の街（三上於菟吉）下職突落（下村悦夫）蛇面の娘（月川貞夫）蜘蛛の巣倶樂部（安藤盛）夫婦心得帖（中村進治郎）浪曲艶話本（佐藤八郎）中野英治女難史（森曉男）英五郎ふたり（子母澤寛）其他（五十錢△東京市日本橋區本石町博文館）

名家敗退將棋（八七）

（齋藤氏一回勝二八目）

香平交・左香落

△六段　飯塚勘一郎
▲五段　齋藤銀次郎

▲三六歩△四三金▲三二玉△四四銀▲同銀△同金▲同歩△五四角▲四三飛△三四銀▲三五金△四三銀成▲同金△六二飛▲四二金打

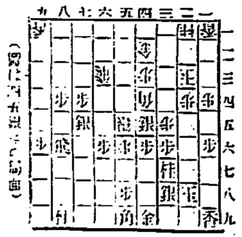
▲齋藤五段曰く　三六歩は角を透げてゐては持金を強く利かされるし八三歩成の先も出來ていけないので決意を覺悟した

▲飯塚六段曰く　四四銀は頗に多くの武器を殘してあまだ自下が堅いのでよろしいと思ひましたが實は徒勞な事［illegible］

▲齋藤五段曰く　［illegible］五金と逃げれば［illegible］

▲飯塚六段［illegible］

▲大崎八段［illegible］



［illegible］

臺日案内

一行一日三十錢　五行以上一回二十五錢　十行以上一回二十錢　十五行以上一回十八錢

書籍　●公衆衛生［illegible］六年版定價一圓五十錢郵税八錢　臺北［illegible］

内地産品　白椿とジャボン　臺北市本町［illegible］

下宿　太陽館　臺北市本町三丁目　電話三〇二五

旅館　頂北投温泉　電話［illegible］

雜貨　ふとん　わた　臺北市［illegible］

小兒 老人に

セキトメボンボン

菓子の如き美味を味ひつつ咳を鎭め
痰を去り息切を防ぐ咳一切の良藥

定價 二十錢 一圓六十錢

藥店にあり

［illegible］和光堂

運動具の御用は臺日運動具へ

資生堂石鹸

クリームのやうな泡立ち
しつとりとした芳香

濕布に優る エキホス

感冒・肺炎
神經痛・ロイマチス
齒痛・肩凝・腰痛

等に卓効あり、從來の濕布に比し簡便にして、一回の塗布はよく一日有効なり。

エキホスの塗布は鎭痛・消炎の合理的理學療法として現代醫界に最も推奨せられつゝあり。

定價　［illegible］

全國藥店にあり

發賣元　株式會社 武田長兵衛商店
　　　　株式會社 塩野義商店
製造元　二巴合名會社　大阪道修町

志波吉太郎著
廣東語會話篇
●定價金五拾錢 ●送料不要
發行所 臺灣日日新報社

妊婦に わかもと

齒の爲に一番よい
本格的齒磨
仁丹齒磨 粉と煉

安住蚊煙香

四十週年記念品附大賣出
（自一月一日至［illegible］）
商標
斯界に使して一九三二年の斯界をリードする天下の逸品

發賣元 安住大藥房

漢文 臺灣日日新報

村井、鹽澤兩首腦商後決定
發最後通牒吳市長
再無回答適當措置

二十七日上海電。村井總領事。於祕書長辭去後。開首腦部會議。更與鹽澤司令官相商。結果決定發最後通牒。午後八時。促吳上海市長。至二十八日午後六時。將我所要求。全部無條件。承認實行。明確回答。否則自認適當措置云。

村井總領事求市長
至廿八日酉時確答

二十七日上海電。村井總領事。二十七日午後八時。要求吳市長。至二十八日午後六時。明確回答云。

市長派秘書長探意
總領事示堅決

二十七日上海電。村井總領事與兪祕書長會見時。希望以外。兪氏更探如左。此固非正式回答。吳市長意向。已決定將貴下要求。全部無條件承諾。但正式回答。遲一兩日。特希原諒。總領事答之如左。此再無所聽聞。不出正式回答。其他不便多言。

村井兪會見內容
面促正式回答

二十七日上海電。吳市長代理兪祕書長。訪村井總領事。我要求全部見容。但言實行上。有種々困難。所辯頗久。村井總領事。堅決告之如左。我要求全部。苟不即時實行。斷難承服。總之。希速正式回答。

上海抗日會
多違國法損害商民
市長發解散命令

二十八日上海電。吳市長抗日會解散命令。內容如左。

壘當緊急國難勃發。市民一部。組織上海抗日救國會。爲愛國運動。奈該會足爲多違國法。且損害商民利益。致使各方面非難。余以正當愛國心。依市政府名義。公布抗日會解散命令。並命公安局。社會局。協力實行。阻止該會活動。

蕪湖鎭江
日僑擬退

二十七日南京電。蕪湖。鎭江日僑婦女。決定全部退去。蕪湖方面。二十七日旣乘岳陽丸。二十八日午前。合到上海云。

傳家店內鮮人
避難命令

二十七日哈埠電。大橋總領事。命傳家店內鮮人。一齊避難云。

清水中尉
屬重砲兵六聯隊

二十七日奉天電。二十七日。哈爾賓郊外。搭乘機不時着陸之際。爲華兵射殺之清水滿中尉。屬野戰重砲兵第六聯隊云。

重光公使
再歸任地

二十七日東京電。重光駐華公使。二十七日午後十時十五分。自東京赴上海首途歸任云。

哈埠郊外爆發
俄人死傷

二十七日哈埠電。哈爾賓郊外隱匿爆彈爆發。俄人五十名死傷云。

湊町漁港
泥水流入漸淺
出入危險

高雄市湊町漁港。爲大小漁船集合處。最近市內大下水溝泥水流入。致港底漸淺。若退潮時。大型漁船出入。甚感危險。於是市當局。將情上申于州廳。託築港課適宜方法云。

中國苟無反省仍不法
帝國海軍適當對付
艦隊添派後海軍當局發表

二十八日東京電。海軍當局。爲上海事態急迫。二十六日。添派水雷戰隊。及陸戰隊。二十七日夜。以談話形式。將情發表。要旨如左。

中國各地。排日運動。究其根抵。在釀成之排外思想。決非一朝夕間所猝發。然因滿洲事變勃發。激甚益加。排日變爲侮日。殆展恐嚇。非人道的行爲。經濟絕交等。縱出所謂不用武力之挑戰行爲。實情如此。帝國海軍。猶體政府方針。務使自重。盡善努力。保護僑民。擁護權益。以至今日。至於上海事件。我所要求。極合理妥當。乃華官態度。傲慢不遜。支吾左右。毫無誠意。更出暴舉。壓迫僑民。況最近情報。彼等遂備敵對。帝國海軍。鑑此不法行爲。不得不期制止。將派軍艦大井。驅逐艦四隻。及特務艦能登呂。二十六日。更派水雷戰隊。及陸戰隊。

帝國海軍。原望中國不法行爲根絕。事態平和解決。萬一中國猶不反省。仍出不法行爲。自衞上出適當行動。總期僑民保護。權益擁護。萬無遺憾。

日俄協會學校
陷在中國軍重圍

二十七日哈爾賓電。日俄協會學校。猶陷在中國重圍中。我飛行場。爲所占領云。

吳市長解散抗日會
並命社會局及公安局
檢束反日運動宣傳等

二十七日上海電。村井總領事發最後通牒。吳市長接後。二十七日夜。命抗日救國會解散。並命社會局。公安局。凡反日諸團體。不法運動宣傳等。一切檢束云。

新竹市協議會
廿七日午後一時再開

新竹市協議會。二十七日午後一時再開。張式穀氏。就商工業獎勵費施設所々料發言。就水道普及料金費。長石氏。就專門學校給降下等。山各議員。熱心質問。小野地參與。答以近或將來。欲降下一圓六十錢。二讀告終。午後一時四十分。入歲入經常臨時一讀會。太田氏。就市營住宅問題。張傑氏。就庶民信用組合設置問題。連振明氏。就授業料不納者問題。各述希望。或質問。鈴江氏。言據議長說明。處分市所有地。充爲公園擴張費。然何故計上。小野地參與。答以早米收穫後賣却關係計上。李良弼氏。就市有地所在。及處分方法。並其用途。言希明示。既田參與答。孔子廟所有地六千坪。市有地約三千坪。水田三十甲。其費途。爲第一公學校移轉。孔子廟移轉。葬儀堂火葬場之改築費。何乾欽氏言。移轉後。有土地賣却。或得十分之移轉費手數。議長答有確信。張式穀氏言。住宅過剩之時。低利資金返還爲恐。授業料。有希廢意思與否。既田參與答。非只現在之事。將來爲住宅緩和上。必欲建築。授業料問題殊大。不得確答。張傑氏與議長問答。就關于土地賣却。議長有確信之事。互相應答。田中。李良弼二氏。反對市營住宅。或述延期希望。午後三時。二讀會。全部告終。入歲出經常部二讀會。張式穀氏言。由國語普及大方針。希望緩和就學難。漢文科之廢止。由本島人觀之。有認識不足之憾。次就勸業費。蔬菜試作園費二千圓。據前之說明。無經濟基礎。故希削除。提出動議。贊成者五名。豐田參與。力說有必要。太田氏。贊成原案。採決結果仍多數。贊成原案。至午後四時半。延長時間進行。自第八款以降。並無有何意見。入臨時部。張式穀氏更就第一公之移轉。而李良弼張傑二氏。對豫定地。出反對意見。李良弼氏。就公園計畫。求說明。議長言。有運動場。競馬場。此球場。音樂場。跳舞場。活動常設館等之計畫。然此何年實現乎。尙屬未明。不過土地改換之事。爲先決問題。及二三回答問後。歲出全部二讀會完了。太田氏。提出財產收入貸家料。與諸問案第四號議案延期之動議。贊成六名。決定保留至明日。以下成無異議。移入歲入經常部。並無異議進行。三讀會。因財產收入挨延關係上。延期至明日議事日程。對變更報告。至九時五十分散會。

雖云要求全部承諾
不見實績不能信用
鹽澤司令官談

二十八日上海電。華官容我要求全部。既非正式表明。我司令官鹽澤小將。語人如左。華官雖云容我要求全部。然觀往例。不見實績。不能信用。不問其承諾意思表示如何。其實行不滿足。即僑人安全懸念之時。我海軍不時適當措置。斷然不受掣肘也。

馬占山通李杜
北滿戰亂再不免矣

二十七日奉天電。海倫馬占山。依然不入齊々哈爾。觀望形勢。傳家店之役。似與第九旅長李杜等。一脈相通。齊々哈爾一帶空氣惡化。北滿一帶。再不免戰亂云。

南京廿七日起夜間
須非常特別戒嚴令

二十七日南京電。事態切迫。反政府系策動。二十七日起。決定夜間。實行非常特別戒嚴令云。

商銀總會
四取締役重任
配當仍無

臺灣商工銀行第四十三期定時株主總會。二十八日午前十時半。在臺北本店樓上開催。出席株主二十餘名。平山知事。水溜金融課長其他來賓臨席。古賀頭取致開會辭。並報告事業經過。六年下半期營業報告書。貸借對照表。財產目錄。損金計算書等。均照原案承認。本期總金[illegible]百[illegible]十一萬一千餘圓。前期接越金一千七百八十三圓。總損金一百十七萬五千餘圓。對除益金十三萬八千七百六十九圓。充滯貨銷却。取締役中辻喜次郎。新見喜三。藤田謙三。林柏壽四氏任期滿了。改選仍重任。十時五十分散會。本期仍無配當云。

電力總會
配當六分

臺灣電力會社。二十七日午前十時。開重役會。監理官三宅遞信部長臨席。協議二月欲開之第二十五回通常總會。今回總會。將依例在東京丸之內鐵道協會開催。日期決定二月二十二日。配當仍內定六分云。

南進丸
漁業試驗

臺南州水產指導船南進丸。自入本年。爲調查漁業試驗場。于本月十日。改變從來調查方面。于巴西海峽西方。從事新漁業。操業六日間。漁獲旗魚二十三尾。鮪六尾。及鯊魚二十五尾。爲近年稀見盛漁。去二十六日入高雄。二十八日歸抵安平港。近來南部方面。因屆漁業期。漸見活況。以後對該方面之活動。自有相當刺戟之。

信組總會
新莊郡山腳

新莊郡山腳信用購買利用組合。去二十五日午後二時起。在新莊第二公學校講堂。開第十五回通常總會。組合員四百三十六名中。約三百名出席。吳組合長。就議長席。李事務。報告經過。與監事報告賬項。改正定款。雖有三數人質問。一照原案可決。配當八分。信用評定委員全部。委監督官廳指名。有訓示。來賓祝辭。四時半閉會。即抽籤。次在組合事務所。宴饗來賓。六時頃告退。當日臨督官。及來賓。凡二十餘名云。

總督尙在人事不動
在一般府政報告後
平塚新長官談

平塚長官。二十七日午後零時半。受府政一般事務報告。由是市內巡視第一日告完。午後四時歸官邸。談論時事如左。

事務報告

事務報告。已聞大略。然只聽報告。能否瞭解與否。殊爲疑問。第就所管問題。自由來至現狀。經受詳細報告書。將由此書類。十分研究。

會見總督

二十四日夜。與總督會談三時間。然如前所言。爲屬舊知懇談。幸勿以此爲問題。至于觸及核心問題云者。于會見時有種々談論。其觸與不觸。余原以坦懷爲意。總應無大問題。爲官吏在任間。須以愼重處事。眞摯精勵職務。

人事異動

一掃不安之者。余則不覺有何不安。對小栗井上兩局長。言其在任間。以愼重寬慢。且總督旣嚴然在位。于原則的。自無人事異動。臺灣一局長問題。當不爲閣議問題。余之地方巡視。因有豫算問題關係。何時出發。勿論在二月間。就實行豫算。若財務局長本日有電報。使就其內容研究。

宮司問題

就山口宮司問題。東京二荒伯專心來訪。其經過已詳。同伯對宮家亦經上申。若留任運動盛行。則同伯之立場或困難。然山口氏爲有德之士。若[illegible]運動留任固佳。唯其運動。望勿有以傷及宮司之德爲是。第對此人。永住臺北。此又別問題。平山知事本日亦有言及。

駐華外交官多異動
有田公使合補次官

二十八日東京電。芳澤外相。方銓衡林奉天總領事後任。芳澤外相爲一新外交面目起見。駐華外交官。且相當範圍。似待駐奧公使有田八郎氏歸朝。最後決定。有田公使。就任外務次官。確然不易。永井次官或待命云。

本日午後兵變
寬城子失守

廿八日長春聯合急電。本日午前零時兵變。寬城子爲所占領云。

旅團司令部
及聯隊赴哈埠

二十八日長春聯合急電。當地駐屯〇旅團司令部及〇聯隊全員。決出哈爾賓云。

上海我總領事館
反日暴徒投炸

二十八日上海急電。反日會暴徒。今回投炸彈我總領事館。首在破壞云。

平塚新總務長官
初巡市內各官衙
午後四時歸官邸

平塚長官。二十七日午後一時出府衙。初巡市內。深川文書課長代理。平山知事。山下高木兩屬隨行。先蒞高等法院。後藤院長。竹內官長出迎接。在會議室。引見判官檢察官。後藤院長。竹內官長。相繼力說定員增加。法院增設必要。次到地方法院。金子院長。武松官長出迎。一如高等法院之巡視。引見報告後。直至臺北州衙。引見課長級以上。平山知事報告概況。繼到臺北市役所。在市尹室。引見課長級以上。聽取市尹說明市政概況。長官就衞生問題。行政區劃。社會事業。有種々質問。二時五十分出發。次到鐵道部。白勢總長因是日午前中。有事務報告。故于高等官引見後。只爲簡單說明。部內一巡後。繼至隔鄰[illegible]工場。由東工場長嚮導。視察[illegible]。繼至稅關。[illegible]

午後四時五分。歸到官邸。

芭蕉移出
增四十萬籠
朝鮮中國殆無

臺中。臺南。高雄三州下。昨年中芭蕉輸移出二百六十七萬四千三百餘籠。比前年之二百二十七萬七千五百餘籠者。增加三十九萬六千七百餘籠。右移出[illegible]中。神戶最多。四十四萬籠。次大阪二十九萬千餘籠。下關二十七萬九千餘籠。門司二十七萬餘籠。朝鮮中國各地殆無。惟天津百二十五籠也。

切望臺銀實行配當
俾本島財界好影響
玉手金融課長談

臺銀配當問題。玉手督府金融課長語左。

臺銀配當問題。與督府毫無關係。蓋不似朝鮮總督府。對于鮮銀有命令權。不過財務局長爲監理官。有檢查權而已。然臺銀內容好轉。可使其配當。亦不當進言于大藏省。若大藏省有特別命令固勿論。觀臺銀今日之業績。已可以[illegible]

乃內容實質問題也。夫臺銀雖貸向日銀政府借金。此項又非固定不能回收。故依其他利益。即配當亦無妨也。近年業績。比較順調。且爲臺灣中央銀行。臺灣金融統制上。先行配當。且以制他行。乃同行任務。然大藏省當不以無配相宜。殊如臺銀配當如何。若干各銀行信用[illegible]

南投街協議會
豫算七萬八千五百餘圓
初日質問及希望續出

南投街第十八回協議會。月二十六日。開於會議室。協議會員十七名。全員出席。來賓有松本郡守。笠原行政兩主任等。午前九時。古木街長就議長席。告開會。次就提述豫算編成方針。次就提示事項。第一號昭和五年度南投街歲入歲出決算。有所說明。後移入諸問事項。第一號議案。即昭和七年度南投街々稅賦課率內容。地租割。爲地租之百分二十。所得稅割。爲所得稅之百分二。營業稅割。爲營業稅之百分三十八。雜種稅割。則由下記而區分之。對於特別所得稅。而徵百分之十三。遊興稅百分之二十五。其他百分之三十。次就第二號議案。即昭和七年度臺中州南投郡南投街基本財產造成規程改正之件。其改正要旨。臺中州當局通達之方針。而將造成基本財產。當街豫定五十萬圓。至達成此額。每年取若積立而實行之。第三號議案。南投街家畜市場使用條例改正之件。此項因有豚及山羊之旣成羅市而改。第四號議案。昭和七年度臺中州南投郡南投街歲入歲出豫算之件。此內容爲歲入經常部豫算七萬四千八圓也。臨時部四千五百三十圓。計七萬八千五百三十八圓。歲出經常部六萬二千三百二十一圓。臨時部一萬六千二百十七圓。計七萬八千五百三十八圓也。就第一讀會了後。已鐘鳴十二。休憩後午餐。午後一時再開。就歲出豫算之諸問。質問者續出。其所質問。最能動衆者。莫如林崧雨氏之賽場請願巡查廢止。及授業料之全廢論。次如林嘉總氏之人件費及諸用費加多。教育費反少之辯駁。亦感動人。他如林滄氏之小公學兒童不宜使飲冷水。須有溫水之設備論。王阿風氏。吳宗敬氏等之傳染病豫防。須防及家畜等論。亦切中時要。第三讀會完後。時已薄暮。始由街長。述閉會辭而散。

柴田炭鑛坑夫罷業
因經營難生活必需品
欲減至工賃之六成

臺北州七星郡汐止庄柴田炭鑛。自昨年來。因受深刻不況。石炭賣出成績劣惡。致拖欠坑夫工賃。坑夫與業主間。紛擾數次。終由柴田業主。提言雖不支工賃。欲另交與相當之生活必需品。而照舊工作。極力慰撫。爲是罷業停止。然至最近。該炭鑛財政狀態益惡。對坑夫拖欠工賃。達四期分。且業主言。生活必需品。欲減至工賃之六成。是故至今自重之坑夫二百三十三名。皆言雖同情業主之苦境。今若此。則不得糊口。不得已。自數日前。一齊決行罷業。

不日解決
亦未可知

關該事件發生以來。州高等課及七星郡警察課。亦深慮其將來。極力慰撫坑夫。坑夫一邊。終多爲業主之誠意所動。故近日間或得圓滿解決。亦未可知。

夜襲柵營被執

去二十五日午後十一時頃。高雄州鳳山郡鳥松庄田草埔人張皮。爲事故不在中。獨留妻格仔。年十九。在房安睡。張歸時覺。見房中之電燈消熄。知其有變。遂入室搜查結果。發見同庄吳嗅尿。年十九。潛伏在室。張發怒痛毆一番。後扭到當地派出所。訴吳家宅侵入並姦通罪。二十六日午前九時頃。由當地派出所宮城巡查。將關係者等送交警察課究問云。

郡視學公學校長等
毆傷渡邊街庄主任
中壢郡教育界不祥事件

中壢郡中壢小學校々舍前。去二十四日午後十一時半。忽演教育界之不祥事件。即中壢郡庶務課渡邊主任。爲秋山中壢公學校長。大木中壢郡視學。原中壢郡勸業主任等。毆傷面部。全治要一週間。渡邊憤慨。於二十六日。合中壢醫院副院長吳鴻麟氏診斷書。提出告訴狀向郡警察課。

拳足交加
被追至摔倒
渡邊氏談

關此中。療養中之渡邊街庄主任。談如左。余於中壢中興樓。劍道優勝旗祝賀會終了後。歸宅就寢。原。與山口二君。特來宿舍。推余醒。言現在[illegible]課長之宅。開二次會。請偕往。被強牽上。既而欲歸宅。[illegible]學校長等。列坐暢飲。其中秋山校長。對余關于學校豫算問題。吐露不平。余察其形勢不穩。急由現場逃歸。原。秋山兩君。竟從後追來。及將入宿舍入口。一刹那間。原君將余摔倒。扯余首部。秋山君。揮足蹴余面部其他。又大木視學。亦出手毆余。余因平素。絕未杯中物。少飲必醉。故無力可與之抵抗云。

中將遊覽網溪

前馬公要港司令官。湯地中將。此回爲轉任東京。去念二日欲乘船東渡。前一日滯留臺北。是日偕鈴木參謀。遍閱臺北諸名勝。午後二時。許到網溪楊仲佐氏別墅。此時萬餘株茶花一部盛放。爾數百盆亦菁忽可愛。有目不勝收之感。[illegible]看花。[illegible]上路。不覺到君家。楊氏亦將該韻口占云。春風扇淑氣。吹我園中花。花感春風意。開春到我家。用此以表歡迎之意。亦韻事也。

大甲火事二則

大甲街庄尾庄七三番地黃萬進之宅。去二十五日午後二時頃。有東勢尾許和者。將外口電線密接。引入宅內盜電。豈知至五時左右。漏電發火。隣人急往報電火局。余主任聞報。率部下。到現場。切斷電線。其火始滅。又同時五十分。大甲街一九六番地梁煙宅上。由樓上發火。被家人發見。大聲呼救。馳報當局。急鳴報信機。一時警察兩壯丁團等。齊到撲滅。免至大事。

遭難漁夫
五名歸臺

高雄遭難船豐漁丸乘組員五名。漂着海南島。二十一日由同島送至香港。一時收容于領館。最近由同地以便船送還。二十七日由香港領事館。通知于高雄州云。

阿里山山林
火燒約廿甲

嘉義郡阿里山第二十八號及二十九號隧道之中間山林。去二十五日午前十時半發火。越午後六時。始得鎭息。延燒約二十甲。損害程度。目下調查中。原因爲列車煙筒噴火。而營林所之新造林。幸得無事云。

大甲
庄協議會

大甲郡外埔庄役場第十二回協議會。去二十五日午前中開會。是日略加問答。並述希望。即照老例。通過原案。

生徒募集

外埔公學校。本年豫集男女生徒共百二十名。限至二月末日。

會事

▲新莊街役場。定來三十日午前九時起。在該街役場樓上。礎商教化聯合會事件。

▲在鄉軍人臺南分會。定來三十一朝九時。於三分子陸軍射擊場。開第十七回射擊大會。市內各班俱選能手與賽。而中等學生不分男女。均許參加。得點多者。則贈與獎品。

▲臺南信用組合。去十七日第十三回通常總會時。就中有組員提議。現在對信用貸付利息。日步三錢六厘。擬保貸付利息。日步三錢四厘。謂目下景氣深刻不況。下級生活者爲難感困難。有動議略爲低減。然其事迫於時間。故該諸暫作保留。訂二十八晚四時。對該保留案。由當組合召集理監事等諸人。於事務所內。舉臨時理事會。討論一切。

人事

▲鳳山郡佐藤警察課長。並西岡警部補。訂來三十日午前十時起。欲赴鳳山街牛潮埔。視察庄規。

▲東洋醫道會臺灣支部。爲擴張會務。囑彭汝潤蘇錦全兩氏。兼理外務。

▲臺南新報。高雄支局陳良氏。此回兼爲高雄市大日新報社外交主任。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

[illegible]

凡そ工業に關係ある人々は必らずこの一本を備へよ！

本學院生徒には無代贈呈す[illegible]者には實費を以て需めに應ず

共著　國民工業學院理事 工學博士 牧田環先生　國民工業學院理事 工學博士 [illegible]先生　國民工業學院講師 工學博士 山本武[illegible]先生

英語對照 工業術語

十二月二十五日發行　本文百八十頁　ポケット型

豫科教科書第四號（一月號）配本濟　新に入學し第一號より配本を受くるものには特別冊子「立身の道」と共に本書を併せて無代進呈

內容見本無代進呈

國民工業學院

臺灣總督府編纂

二十万分一 臺灣堡圖

總數四百十枚　定價一枚二十五錢　送料四枚迄四錢

發行所 臺灣日日新報社

改造 二月号

三井三菱爭覇戰……鈴木茂三郎

金再禁止と庶民階級　前田繁一

世界關稅戰爭　高橋正雄

科學小說 暴れる怪力線　福永恭助

日本を慕ふハンガリア　今岡十一郎

印度の牢獄生活　サバルワル

新巴里獵奇　高橋邦太郎

支那の妻妾習　中野江漢

世界情報

社會國民黨の立場……中野正剛

來るべき總選擧戰……麻生久

政・民の策戰本部……阿部眞之助

政局動亂期に入る　佐々弘雄

國民社會主義運動と無產政黨　山川均

東北の饑饉と小作爭議　前川正一

滿蒙解決の具體案に急げ　卷頭言

足利・文藝時評　岩藤雪夫

尊氏・接吻漫談（入選）　濱野修

直木三十五　ヘビーゴルフ　其他　廣津和郎

スポーツ・獄中信　林房雄

縱橫語　鳩山一郎

わが犬の記　川端康成

レヴューガール叢談　サトウ・ハチロー

西伯利亞の三等列車　林芙美子

福澤先生と日淸戰爭……小泉信三

日本の航空機製作所解剖……佐藤喜一郎

支那新政權と財政危機　鈴江言一

戰亂の滿洲から　里村欣三

相撲人の生活 內幕　江口來福

小說 未組織工場　德永直

小說 慾　豐島與志雄

戯曲 鳩時計　池谷信三郎

小說 歪みくねつた道　葉山嘉樹

資本主義の『計畫經濟』　大塚金之助

定價五十錢　送料三錢　東京市芝區愛宕下町　改造社

現代 二月特輯號

芳澤外相　鳩山文相　前田商相　荒木陸相　大角海相　秦拓相

國民必讀の特輯記事 時局大講演會

內に外に、日本は今や重大な時です。一刻も氣を緩める事は斷じて出來ません。この時此の際、斯界の權威四氏が語るは何か？日本を了解し世界の狀勢を知らんとする者は悉く御一讀あれ

▲滿蒙の戰地を視察して……陸軍大將 白川義則

▲滿洲事變の外交と軍縮會議……法學博士 米田實

▲日本兵の强さを觀る……子爵 三島章道

▲時艱にして偉人を懷ふ……前駐獨大使 本多熊太郎

苦闘大成の巨人スノーデン　澤田謙

▲最近小資經營の四大主義　伊藤重治郎

▲東西決死の外交談判 生命線上の一騎打……松村介石

▲米國の横顔　賀川豐彦

▲政界レビュウ　南木基家

▲隨感隨想　四名家

▲名士の餘技　七名家

▲人氣もの花形噂ばなし

▲海外發明ニュース

▲映畫界ゴシップ（話の種）

初大臣を語る

▲重厚の奇才芳澤外相……大西齋

▲賴もしい男鳩山文相……河本禎助

▲智謀の士前田商相……貴族院議員 岡崎邦輔

▲不動心の荒木陸相……劍道範士 高野佐三郎

▲八面玲瓏の大角海相……中將 小笠原長生

▲先見の人秦拓相……岡田忠彦

▲歐洲の歡樂境巡り　倉本長治

▲ベーデンパウエルのサイン……高島平三郎

▲大外交官以上の仕事をした男……奈良靜馬

▲米國の流行と日本の商品……久留貞次郎

犬養木堂の眞面目　星島二郎

▲國際放送の實用化……中央放送局常務理事 中山龍次

▲街頭商賣珍風景（漫畫探訪）……阪本牙城

▲軍縮全權四人男……眞野房雄

▲時局漫畫　北澤樂天

▲春近し　五大家

▲世相百態　谷脇素文

▲現代柳樽　[illegible]

堂々たる文壇の陣容

▲現代小說 曉に唱ふ　久米正雄

▲事實小說 秋山好古　山中峯太郎

▲時代小說 女殺し檻現裏　大佛次郎

▲純情小說 白壁のある風景　廣津和郎

▲戯曲 英雄になった男　眞山青果

▲歷史小說 大石良雄　武者小路實篤

▲社會小說 荒野の呼ぶ聲　賀川豐彦

▲捕物奇談 江戸から倫敦へ　白井喬二

新輯ユーモア傑作選讀物

▲天性第二號……大泉黑石

▲父と子……佐々木邦

▲アル中二人組……徳川夢聲

▲首の復活……尾崎士郎

▲圓滿解決……津村京村

▲離婚の法律と情愛問題（法律常識）　辯護士 大澤一六

▲滿洲事件の解剖　ヒュー・バイアス

▲斯うあつてこそ紳士……十九名士

▲怪奇の都上海の横顔……中條辰夫

時事短評　下村海南

▲金再禁はどこまで響くか（時事問題講座）　小汀利得

定價五十錢（送料三錢）　東京本鄕　大日本雄辯會講談社

滋强飲料　スピルカ

行旅死亡人公告

[illegible]

昭和七年一月十五日　白沙庄役場

[illegible]

株式會社臺灣商工銀行

[illegible]

第十三期貸借對照表

昭和六年十二月三十一日現在

[illegible]

英國の對支政策變る
日本との關係に重點をおく

一

滿洲事變以來のみならず最近英國のとり來つた對支政策は、日米その他列國に率先しての親支政策であつた、殊に過去數年來打續く排日運動をうまく利用して英國が支那に食ひ入つた經濟的活動は目覺ましいものであつた。それは嘗ての排英運動による苦い經驗から來てゐるものではあらうが當時の排英運動による損失を充分補ひ長江以南に於ける英國の勢力は斷然他を壓してゐたのである。滿洲事變以來支那に於ける排日運動愈々深刻となるや我國の對支貿易は、いやが上に萎微沈滯せるに反しそれだけ英國の支那に於ける貿易は進展を見つゝあつたのである。さればこそ滿洲事變に對して英國の示せる態度は何んとなく我々日本國民にとつては圓滑なものではなく殊にランプソン公使のとれる態度に至つては隨分國民の眉を顰めしむるものが多かつた。國際聯盟に於ける所謂支那に對する認識不足等も同公使の活動逆宣傳による先入主の働きが可成與つて力あつたとも云ひ得る。

二

然るに吾人の茲に注意を喚くに至つたのは、かうした最も有利な立場にある英國が漸く自覺し日米に對して對支協同動作を提言してきたことである。即ち滿洲事變以來支那官民の示した執拗なる排日暴行、滿洲に於ける匪賊の橫行、殊に最近青島、北京、上海等その他各地に於ける國際儀禮を無視した不敬記事問題その他種々の暴行事件等あつても中央政府は之が取締一つできぬ支那の現狀に失望し漸く英國も自主的立場に還り對支政策の轉換を見るに至つたのではないか。而も一面に於て日本と反對の政策を採り果に於て採ることは自らを陷れるものであり惹ては墓穴を掘るの結果とならねばならぬ之を慨るに至つて支那に於て最も利害の緊密なる日米に對し非公式ではあるが此種の協同動作を提唱してきたものではないか。勿論未だその內容は公表されるに至らぬので深く知るを得ないが、我國は旣に非公式に贊諾の旨を回答したと傳へらる。若し之に米國の協同あるに至らば日、英、米三國間に對支政策の共同戰線が具體化するに至るべく吾人も亦心から之が實現を希望いたさねばならない。

三

今日英國が率先して何故に斯る提言をなすに至つたか、その眞因果して那邊にあるやに就ては固より窺知するを得ないが、之を一言して盡さば巧なる英國の外交政策に基づくものと言ひ得やう。我が生命線たる滿洲の保持が絕對的である如くに英印の關係が英國に取つて緊切でありや否は論もあらうが更に今現在の英國としては印度の治安に最も關心の深きものあるは必然である、然るに本年初頭に於てガンヂー三度目の下獄によつて英印問題は最惡の場合が豫想せられ印度の反英抗爭は愈々激烈となつてきたのである。此の秋に當つて支那にその捌口を失つた日本の生產品は四面障壁に妨げられ乍らも遙か印度を目標として輸出せられ、經濟界の不振に惱む英國も亦此點に[illegible]英國紡績業[illegible]印度[illegible]路の決定[illegible]た。斯くて英國は[illegible]經濟的價値を印度に於て[illegible]する氣配益々濃厚なのと、印度の今後の治安が如何に變化するや豫想できぬ際日本との感情の阻隔は同國に不利なりとの見解等から急に支那に對する態度を一變するに至つたものではあるまいか。更に何んとなく變な空氣が漂ひ、國際間に何んとなく變な空氣が漂ひ、隔を生じた如く感ぜられることの不利益を充分感知した結果であるに相違はあるまい。

四

何は兎も角英國の對支態度の變化はランプソン公使の歸國命令に見るも明な所で、時節柄頗る注目すべき關心事でなければならない之が成行如何によつては支那得意の傳統的外交たる遠交近攻策の破綻は大向から生じたことになり支那自身としても大いに考慮を拂ひその政策に一轉機を來すべきであらうと信ずる。吾人は英米共に漸次對支政策硬化に傾き益々積極的强硬方針に出でんとしてゐる今日徒らに支那のみが自分よがりの無自覺な行動をとることは隣邦支那の爲採らぬ所である。要するに支那を今日の如く增長せしめたのは列國が寄つてたかつて之を持ち上げ過ぎたのによる、英國今回の對支態度の動機が何れにあるとしても、一國でも支那國內の眞相を適確に認識して當然とるべき自主的態度に出でやうとするは吾人の歡迎するところでなくてはならぬ而も支那を今尙ほ知ること少き兩國に對し認識不足し、其のため日本を兎もすれば誤解せんとするが如きは甚だ遺憾なりと言はねばならぬ。

二十九日早朝を期し閘北一帶占據か
支那側の警備嚴重を加ふる爲
わが陸戰隊の決心

【上海二十八日發本社特電】閘北一帶の支那側警備嚴重を加へ支那人避難續出混雜を呈してゐる、租界邦人不安益々つのる許りなので我陸戰隊は明朝を期し閘北一帶を占領する見込である

我陸戰隊支那街に入り公安局巡警の武裝を解除
回答條件の實行監視の爲め

【上海二十八日發電通】我陸戰隊第○大隊は二十九日未明を期し本部出發我警備區域たる支那街に入り上海呉淞鐵道線路及び新公園路一帶に進出し同時に江北一帶の公安局巡警の武裝を解除するに決した、右は支那が我回答の條件を實行するや否やを監視するとともに該區域における邦人の生命財產の安全保障の完全を期するためである、我軍の進出は午前七時半までに完了の見込み

日本の要求全部承認
支那から正式に回答
村井總領事、鹽澤司令官を訪問
俞祕書長との會見顚末を報告

【上海二十八日發電通至急報】俞祕書長は二十八日午後三時村井總領事に我が要求全部承認の正式回答をなした

【上海二十八日發電通至急報】村井總領事は俞祕書長を送つた後午後三時十五分鹽澤司令官を訪問し俞との會見顚末を報告したが村井總領事との會見を終つた俞祕書長は記者に對し『總て話は纏まつた』と晴やかに一言を與へて去つた

居留民は住宅に引き返す

【南京二十八日發電通】上海邦人は支那側の我要求全部承認で解決したので居留民は午後五時ハルクから各自住宅に引返した

共同租界に戒嚴令
各國義勇隊に召集令

【上海二十八日發電通】工部局當局は午後四時から共同租界內に非常狀態を布告し戒嚴令を布くことに決定した、又共同租界內の非常狀態布告決定と各國義勇隊に午後四時召集令が發せられた

【上海二十八日發電通】午後四時租界に正式戒嚴令布かれ各國陸戰隊は配備に就いた、我在鄕軍人會も亦會員出動命令下り陸戰隊の後方勤務に就いた

日本に油斷させて置いて先手を打つつもりらしい
陸戰隊本部襲擊の情報も來る

【上海二十八日發電通】[illegible]日本に油斷せしめ先手を打つつもりらしく[illegible]陸戰隊では[illegible]ある

空砲を放つて邦船に停船命令
軍艦浦風現場に急行

【上海二十八日發電通】今朝八時大連より呉淞に入港せんとした日本汽船第一萬榮丸及び第二萬榮丸二隻は呉淞砲臺の支那兵より空砲を放つて停船命令を受け入港不可能で今尙停船中であるため海軍は實力保護のため出動準備中である

【上海二十八日發電通】ウースンにおける我第一遣外艦隊司令部は第一、二萬榮丸支那側より空砲射擊を受け停るとの報に直ちに午後三時軍艦浦風を現場に急行せしめた

列國政府の諒解を求む
我政府萬一を考慮して

【東京二十八日發電通】上海の事態急を告げ我軍の自衞行動避けがたき情勢にあり政府は二十八日萬一を考慮して抗日會の解散要求その他最後的抗議に對する支那側の態度に誠意なき時は武力に依るの外なしとの意味を英、米、佛、伊、獨その他各國出先官憲に打電し夫々當該國政府の諒解を求めた

兌換停止勅令公布

【東京二十八日發電通】金貨兌換停止の新勅令は二十八日官報にて公布即日施行された

學生團暴行
市長官舍に殺到

【上海二十八日發電通】上海市長吳鐵城の態度に憤慨せる學生隊は午後五時から市政府に押し寄せ說明を要求し市長官舍窓硝子を破壞

平塚新長官が操觚者を招待

平塚長官は二十八日午後六時より官邸に臺北關係操觚者二十數名を招待して新任披露の晚餐會を開催した

臺灣電話規則發布

大正六年府令第一號の臺灣電話規則及び電話事務規程は二十九日府令第六號をもつて改正され府報をもつて發布された

對日交涉の經過を世界の輿論の前に暴露
米政府が思切つた態度

【ワシントン二十七日發聯合】上海の日支關係に異常な懸念を抱いた米政府は日本に對する外交的抗議の時機は既に過去つたとの意向の如く政府當局は本日上院に日本の滿洲占據に對する抗議文書提示、日本が峻烈なアメリカの警告にも拘らず依然自國の政策を固執遂行何等效果を收め得なかつた外交交涉經過を全世界の輿論の前に暴露する思切つた態度をとるに至つた

米が英と共同で反對か

【ワシントン二十八日發電通】當地官邊で聞く所によればアメリカ政府は非公式にイギリス政府に對し日本の對支政策に英、米共同して反對せん意を表示した、右に對する英國の態度は不明なるもアメリカの態度は今後一層强硬化するものと觀ぜられてゐる

對日經濟ボイコットを非公式に英國に提議
米、日本の對支政策に反對して

【ワシントン二十七日發電通】アメリカ政府は日本の對支政策に反對しイギリスと共同して對日經濟ボイコットを斷行せんと企てゝ之を非公式にイギリス政府に提議したと、消息通の觀測に依ればボイコットの方法は日本品の輸入禁止を行ふには議會の協贊を必要とするので銀行團及貿易團と協力して旅券に似た形式で日本品の輸入に制限を加へんとするものである、然し右提案の實行はイギリスの態度如何にかかつてゐる

フオーブス米大使が抗議的質問を持出す
芳澤外相を訪問して

【東京二十八日發電通】フオーブス氏は二十八日午後四時四十分芳澤外相を訪問し[illegible]

南京の居留民に引揚命令下る
全部ハルクに避難

【南京二十八日發電通】只今（午後三時）上村領事は在留民に對し日清汽船ハルクに引揚を命じ軍艦平戶は午後五時入港ハルク警備のため陸戰隊六十名を即時上陸せしめる筈

【南京二十八日發本社特電】當地日本領事館發表によれば同領事館員全部本日下關に碇泊中の日本軍艦で南京を引揚げることとなつた

【南京二十八日發電通】居留民二十二名は午後五時までに全部ハルクに避難した領事館員と陸海軍武官は最後まで踏止るに決定した

御眞影は天龍に遷し奉る

【南京二十八日發電通至急報】昨夜までに領事館は書類の整理終り今朝から數十回自動車で日清ハルクに運搬し軍艦及び當地午後二時發の日清丸に積込んだ、御眞影は之より先軍艦天龍に遷し奉つた邦人の城門出入は今朝より嚴重を極む支那兵は下關驛近くの大建物大世界の五階より我軍艦を嚴重監視し居り嵐の前の靜けさである

支那反省せざれば適當の手段をとる
海軍當局の發表

【東京二十八日發電通】海軍當局は上海の事態急迫せるため○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○が右事情に關し二十七日夜聲明の形式をもつて發表した、要旨左の如し

支那各地に於ける排日運動は多年釀成せられたる排外思想にその根柢を有し決して一朝一夕の勃興にあらざるも滿洲事件の勃發に依り益々激越を加へ排日は遂に侮日に變じ惡辣な非人道的行爲經濟絕交等に依り所謂武力を用ゐざる戰爭行爲を續行しつゝあり、右の如き實狀にも拘らず帝國海軍は政府の方針を體し常に隱忍自重の態度をもつて居留民保護、權益擁護に最善の努力を傾注し以て今日に及べり、然るに上海事件に至つては極めて合理且つ妥當なる我が要求に對し支那の態度傲慢不遜、言を左右に託して毫も誠意の認むべきものなく、更に邦人壓迫の程度に出でつゝあり殊に最近の情報に依れば彼等は急遽我に敵對準備を促進しつゝあり帝國海軍はこの情勢に鑑みこの種不法行爲の制止を期し嚮に軍艦大井驅逐艦四隻及び特務艦能登呂を增派し○○○○○○○○○○○○○○、○○○○○○○○○○○○○○帝國海軍としては支那の不法行爲出現に依り事態の平和的解決を望むも萬一支那にして反省せず依然不法行爲をなすに於ては自衞上適當と認むる行動に出で居留民の保護權益擁護上萬遺憾なからんことを期す

長谷川警視總監辭任に內定
二十九日に更迭か

【東京二十八日發電通】長谷川警視總監の進退問題は政府側では考慮しつゝあるが二十八日午後首相官邸に鈴木內相、犬養首相、森官長等協議の結果愈々總監の辭任內定し二十九日更迭を見る模樣である

因に、長谷川警視總監の進退問題は鈴木元藏相の私行摘發に關するものらしい』

森前總譯官離臺

總督府の前總譯官森新一氏は二十九日午後二時二十八分臺北驛發にて夫人家族同伴離臺し同日發の朝日丸にて上京する筈

クチナシ

▲今月東京なんかの電話は「モシ〳〵」なんか一つも言はなくても、滬先で局番號の數字を言へば自動的に通じるので[illegible]と聞く必要もなく通話ができてゐるが、その自動式が[illegible]行はれる事になり[illegible]▲同[illegible]南の賑かな高雄に過ぎたるものが一つあることになつた、それは二月一日から臺北なんかより一足お先へ先驅して電話が最近式の自動交換式になることだで臺北が後れ高雄の方が先になりました、高雄の電話を全部自動式に改むるにも六、七十萬圓の金子がかかつてゐます』とある▲之では全く『高雄に過ぎたるもの一つあり』で臺北としては少々ヤキモチもなるわけ、電話だけでは完全に高雄に取り殘された、遞信當局の賢察が願ひたい。

人事

▲高閑寺經房氏（伯爵）二十八日來臺（日の丸便）
▲金島桂華京都畫伯　二十八日來臺（日の丸便）
▲稻葉桐山氏（京都妙心寺[illegible]院住職）二十八日來臺（日の丸便）
▲安田安太氏（臺灣[illegible]社長）二十八日歸臺（日の丸便）
▲飛島男夫氏（東京市飛島組）十八日來臺（日の丸便）
▲杉本三郎氏（臺灣[illegible]專務）二十八日來北（日の丸便）
▲佐々木[illegible]氏（臺南市助役）二十八日來北（日の丸便）

第八期營業報告
自昭和六年七月一日至昭和六年十二月三十一日
貸借對照表
[illegible]
昭和七年一月二十八日
臺北製壜株式會社

第二十一回營業決算公告
昭和六年十二月三十一日現在
貸借對照表
[illegible]
右之通リニ候也
昭和七年一月
海山輕鐵株式會社

第三十二回營業報告
自昭和六年七月一日至昭和六年十二月三十一日
貸借對照表
[illegible]
右之通リニ候也
昭和七年一月二十八日
臺灣煉瓦株式會社

第十四回營業報告
自昭和六年七月一日至昭和六年十二月三十一日
貸借對照表
[illegible]
右之通リニ候也
昭和七年一月二十八日
北投窯業株式會社

大阪商船株式會社
[illegible]

近海郵船株式會社
基隆門司神戶行
朝日丸　一月廿九日後四時發
大和丸　二月三日後四時發
吉野丸　二月八日後四時發

土地分讓
▲場所　北投溫泉星の湯ノ上一番ニ五萬餘坪
◉整地シテアリ◆上水及溫泉湯ノ引込ミ容易
住宅及別莊地
▲分讓　一時拂並ニ月賦拂ノ方法ニテ分讓
●住宅及別莊地トシテ北投ノ中央部ニ位シ[illegible]山紫水明[illegible]淡水河及平野ヲ望ム風光絕佳ノ好適地ナリ
●詳細ハ臺北市明石町二丁目一番地
電話七一三番　池上信託商會

三十四銀行
第六拾九期決算公告
資本金　五千貳百貳拾萬圓
拂込金　參千九百七拾萬圓
積立金　貳千八百四拾四萬圓
貸借對照表（昭和六年十二月末現在）
[illegible]
昭和七年一月
株式會社三十四銀行
[illegible]

高雄鹽埕市場の大火

賣店四十軒燒失す

【高雄電話】二十八日午前一時十五分頃高雄市鹽埕町消費市場舊館の洋小間物店呉波方から出火守屋署長、東本消防組長らの指揮により高雄署員、消防組員總出動で消火につとめたが甲斐なく遂に高雄としては近來にない大火となり同館一棟は烏有に歸し別館鮮魚獸肉賣場を半燒して二時半漸く鎭火した被害賣店數は合計四十軒でその內舊館內の賣店洋小間物雜貨、金物店其他二十軒は遂に一物をも持出し得ずこの商品損害額は凡そ一萬餘圓其他鮮魚、果物賣店等の被害、同館建築費七千圓を合すれば損害約三萬餘圓に上る見込である

場所柄のため……

附近は非常な混雜

聞く所によると同市場の賣店は夜間午後九時以後の閉店後は外部から錠をかけ內部には宿夜一名宛交代で宿直し其他のものは何れも自宅に歸る事になつてをり當夜火元の呉波の賣店には誰一人をらず隣の小間物賣店同江波が[illegible]つてゐたた出火の時間に路を隔てて夜間營業をしてゐた飲食物賣店のものが呉波の賣店の屋上とおぼしき所から火を發してゐるのを發見しこれを市場宿直員に知らせたので大騷ぎとなり直にその筋に急報すると同時に消火準備にとりかかり外からしめてあつた戶を開け放つと見る間に火勢は風にあふられて一時に增しまたたく內に天井に燃え移り寸時の間に施す術もない狀態に立至つたものらしく幸ひ當夜は風がなかつたので新館其他の附屬建物は類燒を免れたが同市場は本島人街の盛り場堀江町の中心になるので一時は非常な騷ぎで二十八日朝に至るも尙大混雜を呈してゐる

原因は漏電か

當時の模樣を語る

宿直の市場係員

原因については目下高雄署で取調べ中だが燒跡を見るに比較的下に置かれてあつた品物は燒えきつてをらず主に上部の棚にあつたものが燒けてゐる點最初發見された際窓の上部から火を發してゐた點等から見て多分漏電であらうと見られてゐる當夜宿直した市場係員について出火當時の模樣を聞けば市場內の電燈はメートル制になつてゐるので每夜十一時には事務所內にあるスヰッチを切つて全部消燈する事になつてゐる當夜も十一時に消燈し寢についたが各賣店でつけてゐる私用電燈は市場のそれとは全然別で電力會社から直接つけてもらつてゐるので夜になつたら點燈し朝消燈される事になつてゐるので當夜もついてゐた飲食物賣店の者が發見して知らせたのですが夜間はとめる事になつてゐる水道の栓を開けに行つた間に外部から大勢の者が錠のかかつてゐる戶をたたき破つたのでそこから風が入つて一時に火勢が激しくなつた私が見た時には呉波方の窓の上から火を發してゐたと語つてゐた尙前記火災の報に接した今井市尹以下市役所關係職員は何れも現場に赴いて種々調査すると同時に二十八日朝臨時役員會を開いて善後策を講じた

水田賣却案質疑に議場揉める

新竹市協議會終る

【新竹電話】新竹市協議會第二日目は二十七日午前九時半開會出席議員十八名議長より昨日遺殘した[illegible]に對する[illegible]部司令官からの返電[illegible]「御懇篤なる[illegible]一同元氣旺盛[illegible]務に努力しつつあり右御禮へを乞ふ」と朗讀して昨日保留した、營通財產收入を議題に供し劈頭太田氏 低利資金による市營住宅は昨日來據置延期等の議論があつたが私は右住宅案によつて困る家主であれば買取つてやると云ふ希望條件を附して原案に贊成する と述べ原案可決、ついで後廻しになつてゐた豫備費も異議なく通過全部の二讀會を終はり歲入歲出の三讀會に入る 張式毅氏 豫算執行に當り忠實ならん事と我々の意見は尊重されたい との希望を述べて原案に贊成 鄭田參與 極力御期待に添ふ旨を答へて原案可決、諮問案第二號昭和七年度新竹市稅賦課率の件、第三號諮案公設質舖資金借入の件第四號諮案市營住宅建築資金償還期限變更に關する件は何れも原案省略、參與の說明二三の質問があつて原案可決、第五號議案基本財產處分に關する件は 太田氏 三十三甲の水田賣却は米價暴落の折柄農民は損失を被つてゐる事と思ふ又契約期限が[illegible]

今樣石童丸物語り

顏知らぬ父母を探して漂浪の旅

適齡を過しながら孤獨の無籍に泣く男

時代を隔絶した今樣石童丸物語り幼い當時の夢の樣な記憶を辿つて實の父母と戶籍とを島內かけて悲しくも探し廻つて居る姿の寂しい青年がある

△

高雄州旗山街生れ彭野勇（二二）は元來父今村彌次郎、母彌谷ちようの庶子と思つて悲しい生立ちにあきらめをつけながら同街大工彭野房吉の養子となつたもののまだ幼い時分養父は彼を高雄に置き去りにした儘姿を晦ましてしまつた、天涯孤獨の身となつた同人は程なく恒春の某家本宮吉なる人に引取られて恥も外聞もなく十餘年の穩かな生活に過去の寂しい姿を顧みる暇もなく過ごしたが先年計らずも第二の養父に死別して再び又寄る邊ない身となつた

△

徵兵檢查年齡に達した同人は昨年徵兵檢查を受けんとして旗山にも高雄にも又恒春にも全然籍が無い事が判つて檢查不能となり世にも珍らしい生れ故鄕からの[illegible]となり日もなく泣き續けた、然しながら其の間にも遙なる日の思ひ出を辿つたり知人を賴りなどして[illegible]を探索中、元來勇の土地係をやつたといふ臺南市在住江澤兵衞氏の妻彌谷ちようは江淵だと聞込んで恒春郡役所から臺南署に同氏所在の調査方依賴の結果臺南市[illegible]町一丁目に居住の事が判明して實の母なる人を訪れた

△

されど江氏の語る所に依れば自分は明治四十三年十二月渡來し直に現在の妻と結婚したのであるが妻の名は小松みどりといひ妻にこんな男子を生んだ事實はない、けれど自分が恒春在住の頃料理店落月に臺中より來た藝名小市栗本たまといふ藝妓が男子を生んで彭野といふ人に養子にやつた事は覺えて居る、との事で頼氣ながらも自らの行先を望み得た喜びを感じた、とは謂へ小市なる母の行方は全然知る人もなく

△

又復三度あきらめに泣かねばならぬ悲しみに突當つた、元來勇は第一の養父今村の戶籍にある事を拒まれた事實がある、實父、養父及び實母とも現に島內の何處かに生存して居るらしい[illegible]求めたけれど今村は所在不明で[illegible]

永久に無籍者たらんとする[illegible]めに嘆びながら再び恒春に歸り去つた、臺南江氏との間に[illegible]らしい[illegible]らうかとの一部の[illegible]

嘉義市協議會

第一日賑ふ

市場問題から地方改良費問題……

【嘉義電話】嘉義市通常協議會は廿八日午前九時十分より市役所會議室に於て第一日を開催された、臺南州より高原地方課長、谷地方係長臨席し松岡市尹以下各參與及び協議會員全員出席一同着席するや松岡市尹議長席につき開會を宣し協議會員の席次を定め[illegible]氏名朗讀の如くありて議長より會議錄に署名すべき會員を指名しそれより約五十分間に亙り施政方針並に豫算編成方針の說明をなしたが小西國平氏協議會員を代表して一場の挨拶を述べ續いて日程に入るに先立ち滿洲派遣軍及び出動艦隊將士に對し全員一致の決議を以て慰問電報を發したしと動議し滿場一致可決され五分間の休憩をなしたが同十一時三十五分開會、議長より小西國平、宮崎軍吉[illegible]徐乃庚五氏を指名して議事に入り、提示事項昭和五年度歲入歲出決算及び同年度特別會計水道費歲入歲出決算を一括して議題とし協議會員諸氏より種々の質問あり市尹及び各參與夫々答辯する所があつた

蕭家成氏 魚市場の收入の減額は場外取引取締り不完全なると隣接各街庄の手數料が當市に比し安い爲と魚市場が問屋に對し支拂ひが惡い爲とこの三つの事情によるものと思はれるが之に對し說明されたい

林木根氏 地方改良費を計上し年々全額を支出せざりしは孝子節婦義僕等の表彰を行はなかつた爲と察せらるるが警察に於て惡漢を檢擧する一面に於ては市當局として善行者を表彰する事は最も有意義なる事なりと信ず將來この種事業を積極的に實施されたい

[illegible]氏 屠畜手數料は市に於て一頭につき僅かに二十五錢を徵收し大部分の收益を得られざる狀態にあるが此の如きは歲入の缺陷と見らるるから御研究を願ひたい尙現在の屠畜場は[illegible]及び[illegible]上面白くないからなるべく移轉を急施せられたい

[illegible]の質問に對し市尹及び[illegible]參與より說明ありて決算承認、次いで[illegible]に入り[illegible]

つてゐるとすればどう云ふ風にされるか

[illegible]長 同地は何人が作をやつてゐるから現在の小作人に分割讓渡する積りである

張式毅氏 三十三甲と云へば大きいが利益二千七百圓で之を有利にふり向ける事は差支ないが之が處分と補償法を充分考慮されたい

李良弼氏 三十三甲を三萬九千圓で賣却する積りらしいが財產明細書には約八萬圓としてありその差額は市の缺損となるのか

又他の議員よりも同樣な質問が出て參與員を困らし各參與總がかりで說明に努め原案可決第六號議案孔子廟祭典費寄附契約に關する件

永石氏 向ふ三十三ケ年間每年六百圓寄附の根據はどこにあるか

兩田參與 春秋二回の祭典費を根據とした

永石氏 孔子廟土地一甲七畝九厘の代價としてではないか

小野地參與 然り

原田氏 一時金七千百圓を低利で借り信用組合に預けておけば永久に年利三百圓は得られる而して元金は二十一ケ年で低減後の五箇年の支拂ひ約五千圓は浮び上る譯である

張式毅、李良弼氏 も原田說に贊成意見もあつたが議長から出來るだけ有利に展開する事として原案可決、次いで[illegible]より現在市內の土地十一ヶ所四千四百九十六坪の處分であると說明意見もなく原案可決ついで提示事項昭和五年度新竹市歲入出決算は水道收入減について二三の質問あり承認[illegible]市尹の挨拶協議員總代太田氏の答辭があつて十二時二十分散會した

臺中實業協會の

從業者表彰式

今年は新趣向を凝し

水源地運動場に擧行

【臺中電話】臺中實業協會では年年同會が催してゐる二月十一日の臺中市內商事從業者表彰式は今年は趣向をかへて水源地運動場にて擧行する事となつたが臺中市內の各商店員より組織したチームの野球を午前十一時三十分[illegible]水源地球場で行ひそれより實業協會の收支事務報告等をなし引續き商事從業員の勤務者表彰式を行ひ午後一時から陸上競技に移り五十米、百米競走外の米俵の提灯スプーン競走[illegible]つかみ等の[illegible]競走をやり大正町以東を（赤）[illegible]町以西を（白）の二つに分け綱引け[illegible]し等の各競技を演じ一日をバスケットボール競技たき[illegible]と愉快に暮さうとの計畫で各係員の手において着々準備を進めてゐると

桃園水利組合協議會

【中壢電話】桃園水利組合では二十一日午後一時より第四回協議會を事務所樓上に於て開催したが當日は本原州內務部長及び所轄桃園郡守臨席、四十五名の出席があり先づ藤木組合長は開會に先立ち新任の挨拶並に本組合事業に對する抱負を述べ開會を宣し昭和五年度歲入歲出決算を報告し左の諮問事項に移り

一、昭和六年度以降期分特別組合費に關する件

二、組合規約改正に關する件

三、起債に關する件

の三項を諮問したが異議なく可決午後三時三十分散會した

花蓮港體育座談會

【花蓮港電話】花蓮港廳支部では廳員厚務課長[illegible]の来花を機として三十日午後五時から公會堂にて[illegible]

臺灣軍の

幹部演習實施

【臺南電話】臺灣軍所屬部隊の幹部演習は三十日より三月間幹田守備隊司令官を統監官として高雄州下潮州、東港二郡に亙り枋寮（乃木將軍の往時第二師團長としての上陸地）を中心に實施される事となつたが枋寮は素より此の地方は多數部隊の旅館の設備がないので三十一日鎌田司令官は東港街末廣亭に其他の上長官は東港、潮州の二ヶ所に分宿すると

桃園郡學校農業現地品評會

【中壢電話】桃園郡教育會主催の郡下農業補習學校公學校の農業現地品評會並に展覽品評會は三十一日午前十時より桃園公學校に於て開催する

鳳山街協議會

鳳山郡鳳山街に於ける協議會は二十六日午前九時より街役場議堂に於て池田郡守、志賀庶務課長、陳田街庄主任等臨席の下に開催され[illegible]たが協議事項左の如し

一、昭和七年度街歲入出豫算の件

一、昭和七年度稅率決定の件

一、昭和五年度街歲入出決算の件

以上に對する議案の審議は一瀉千里の勢ひを以て原案の通り通過し午後五時閉會した

屛東の信組總代會

【屛東電話】屛東信用組合の總代會は二十八日午後一時より同組合樓上會議室で開催された定款改正其他の議事に入り意見續出午後五時過ぎまでに散會するに至らなかつた

花蓮港の排水溝

【花蓮港電話】花蓮港廳佐倉町文局前から海岸へ通ずる排水溝は目下稻住橋まで工事完成してゐるが更に百三十間の延長を玉石混として延長することとなり工事に着手三月末竣功の豫定である

北斗郡水稻競作會

【臺中電話】北斗郡農業聯合會主催水稻競作會褒賞授與式は二十九日午前九時から會場である北斗公會堂において擧行すると

新日本が誇る……

女性雄辯家行進曲

婦人每日の講師一行は

三十日著臺―同夜大獅子吼

婦人は今何を語るか……婦人每日新聞社主催にかかる生活合理化、婦人文化大講演會の第一聲は愈々三十日臺北鐵道ホテル餘興場に於て發聲されるのである

第一聲を揚げる、新日本が誇る世界的女性雄辯家のオンパレードである、新舊の第一人者を網羅したこれらの人々は壇上に於て果して何を獅子吼せんとするか、政治界のあらゆる方面に、輝かしい生活合理化を基調とした各種の婦人問題は特に生々たる興味さをもつて述べられやう、觀覽を除る講師諸氏の一行は春從き南國の島でこの空前の大講演會にあぶるるが如き熱情を抱いて三十日著臺するのである、一行中錦一人名聲嘖々たらざるはない、中にもとりわけ

河口愛子 女史は三十年の家庭生活と日本婦人實際生活の合理化運動とにたゆみなき歩みを續け來つた人でその熱弁は本島幾萬の婦人聽衆に最も深甚なる感銘を與へずには措かぬであらう

河女史は故大村南里伯の愛嬢、結婚を志して渡佛したが中途から趣味の赴くままに手藝洋裁の研究に精進し、滯佛七年最近歸朝した人である、すなはち

鹽澤女史 は語つて

日本婦人の洋裝もすつかり板について參りましたね、日本人とフランス人とは趣味の傾向も似たところがあるのですから、パリのシック味などどんどんとり入れて日本人のものにしたいと思ひます

一行中唯一の男性である小出孝氏は文壇人として餘りにも有名過ぎる自然主義文學勃興時代からの勇將で徳田秋聲氏や久米正雄氏らは或る意味からいへば同氏の後輩にあたる

小說家 としての氏が良妻賢母主義と現代婦人とに就いて語るところは恐らく皆衆をついて傾聽に値ひするものがあらねばならぬ、山野千枝子、翠川紋可の兩女史は婦人として特にその名が高い中にも山野千枝子女史は日本美容界の權威としてこれ亦餘りにも有名である、在米十年の生活は美容術の研究と化粧品製造の修得に終始された、現在では東京、大阪神戶の三都市に六ケ所の美容院を開き斯界の發展に努めてゐるといふ五ケ月が生んだ新時代女性の活動家である

翠川紋可 女史は女性アナウンサーの始祖といふ、これは又た風變りな經歷の所有者である、そんな前歷に似ず洋裁には特に堪能であつて曾ては院展にパスしたこともあり後藤新平伯の生前その知遇厚かりしものあつた等など女史の人となりを知るに足らう

塚本ハマ 子老女史が來臺この大講演會に於て早々から來臺の筈に決定してゐた生活改善同盟會理事急遽溶解のため留守から外出禁止を宣告され渡臺不能となつたので代はりに河口愛子女史が來臺する事となつた山野千枝子、小出孝三女史の美容、鹽澤沙河、の洋裝に就ての專門講演こそは今度の大講演會に於ける錦上の花であり

本島婦人 界を最も歡喜させるに足るものであらう、大講演會の日程その他は主催者側の所定通りであるが、主催者側としては全島各會場に於て果して來場者全部を收容し得るかどうかを氣遣つてゐる程である（寫眞上山野千枝子女史下段は河口愛子女史）

高雄の天然痘

眞性と決定す

【高雄電話】二十八日高雄市內に天然痘患者が發生した患者は市內鹽埕町三の六李慶（二八）と云ひ本月二十二日發病し二十七日假痘の疑ひで高雄醫院虎口醫官が診斷の結果二十八日眞性天然痘と決定高雄署では直ちに患者を平安醫院に隔離收容した

十日間の交通遮斷

近日中全市民に種痘

同時に同日午後二時嚴重患家の消毒をなし同日より十日間交通遮斷を行ふとともに病毒散蔓の防止に萬全を期してゐるが更に近日中に全市に亙り種痘を實施すべく目下準備中である

病毒はやはり

厦門から……

患者は本月十日厦門に旅行し十七日歸來して間もなく發病したもので最近厦門には天然痘が流行してゐるが同港衞生方面の取締りが不充分である爲最近益々蔓延の兆を示してゐるので同地にて感染したものらしいと

阿里山の放火と

奇怪な殺人事件

主犯者殆んど判明

【臺南電話】近年稀有殺人放火事件として少なからざる衝動を與へた嘉義阿里山に於ける番人大谷崎吉の慘殺と同倶樂部の火災事件は物的證據がない爲一時迷宮の姿と危惧へられたが嘉義郡警察課及び臺南州刑事課の目覺ましい活躍によつて事件眞相の解決を見るに至り本月末迄には犯人を決定する迄となつた、その主犯者は現に容疑者の一人で倶樂部に於ける下級俸事場の火番擔當に打ち殺いて山をさました男の東吾一なる者と斷定せられたものらしく隱共犯者と目さるる大谷崎八も當夜に限り上級の自宅に泊つた事になつてゐていち早く一里半を離てたる殺月上級へ戾つて何喰はぬ風を裝つたものらしい[illegible]によれば[illegible]

無實の投書

臺南州新營郡[illegible]公街火燒庄二二六番地[illegible]（二[illegible]）は昨年十一月十三日嘉義郡[illegible]で行はれた乙種巡查試驗に應募したのであるが試驗の結果不合格となつたので試驗官と合格者との間に[illegible]ありとの無實の投書を入れ[illegible]に[illegible]所長に[illegible]したことを不用意部補に[illegible]投書と[illegible]され[illegible]して五日臺南法院に一件書類と共に送致され[illegible]に北[illegible]投書等の者多き故今後嚴重取締り

淡水郡產業振興品評會

昨夏來計畫中の淡水郡街庄聯合產業品評會は此の程各種出品物の現地審查を終了せるを以つて三十日、三十一日の兩日間淡水公學校に於て開催することになつたが係員は非常に苦勞しての準備に忙殺されて居る、殊に當日は郡聯合同風會も參加して第二回青年一人一研究發表會青年家庭製作品展覽會等も共に催さると

屛東街

七年度豫算

屛東街協議會は二十九、三十兩日開催されるが昭和七年度歲入出豫算は左の如し

△歲入經常部二十四萬八千七百二十四圓△同臨時部一萬六百餘圓△合計二十五萬九千三百二十八圓△歲出經常部二十二萬四千

登臺鼻行の季節と相成ました例年の通り遊覽自動車を御利用下さい何本ホテル同樣御引立を願ひます

潮州、恒春を經て鵝鑾鼻燈臺、無線電信局、恒春牧場、琉球藩民の墓碑、四重溪温泉入浴、網日保則、急行沖船、料金六人乘五十五圓一人約金六圓半見當

但し貸切又は臨時御申込には特に御相談に應じます

屛東　山陽ホテル自動車部

電話　[illegible]九番

御禮

今般鹽埕町小賣市場出火の際は早速御馳せ付け被下有難奉存候一々御挨拶可申上の處混雜中乍略儀紙上を以て深甚の謝意を表し候

昭和七年十二月二十八日

高雄市役所

竹山一策

▲朝倉郡守の[illegible]竹山郡守（朝倉竹山郡守）の[illegible]竹山郡守の母堂はなワキ子刀自は八十七歲の高齡を以て永眠せられたが二十六日午後三時自宅に於て盛大なる葬式を執行、會葬者は數百名で頗る盛況であつた

▲朝山氏の奕舉　竹山郡朝山氏は郡下各保保正に對し新曆十二月二十日より同年末まで貧困者一人宛に白米五升宛を寄附する旨申出た

▲役組理事會　役員會開催　竹山信用販利組合では來る二十九日午後一時より家組合で理事會長役員會を開催する由

人事

▲增本臺中州勸業課長　二十八日出北

▲角臺中州技師　二十八日北斗に出張

▲梅野清太氏　二十八日臺北へ

▲原東海事務　出北中の所二十八日臺北

▲安田郵便局長　廿七日夕ピトーへ

▲西口專賣支局　同上（花蓮港電話）

新竹州米庫組合總會

新竹州米庫利用販賣組合第四回通常總會は二十六日午前十時四十五分から中壢公會堂に於て開催、新竹州勸業課長、稻田州產業主事、泉桃園郡係長其他關係者等米農には米庫組合長其他多數出席した、組合長陳保郎氏開會の辭を述べて議事に移り庶務理事小野寺氏の事業報告、監事代表[illegible]氏の監査報告ありて承認事項に入り原案通り承認の上決議事項に入り決議事項三件原案通り承認、次いで[illegible]の件、[illegible]部出張所設置の件を附議するに至り替否の意見百出したが結局本議を後廻しにして借入金最高限度を十萬圓及同業組合に千圓補助金に決定、一部變更の三件は一瀉千里で可決、次いで利用料一袋に付一錢五厘、調製料一袋に付三錢に各決定の件を附議したが利用料を一錢に下げよとの議論で會場を賑はした時に一時半になつたので休憩して晝食再開引續き議案を遂げた結果原案通り可決、理事十一名、監事一名選擧に移りそのまま重役となり次いで議部を後廻しにした新規事業の附議部事業部から組合の保存施設に附議部議に關し懇談なる議論あつて遂に議を續け結局投票に依つて替否を採決し開票の結果贊成四十六名、不贊成三十六名で設置することに可決、終つて優良組合員九名に對し表彰狀を授與、被表彰者の答辭を事務課長の講話ありて午後六時半に閉會、引續き於て[illegible]觀會を開き、午後八時和氣藹々裡に散會した、因みに當日表彰された優良組合員は陳[illegible]、黃玉貴、鄭金生、劉阿期、楊[illegible]、鍾新興、日本拓殖株式會社、吳[illegible]、[illegible]の九氏である

臺中理髮組員

役員再選擧

【臺中電話】臺中理髮組合では去る十六日總會を市民館に開催し組合長以下の役員選擧を行つたがその選擧が合法的でなかつた點で新組合長の小野寺氏から抗議が出で選擧をやり直す事となり來る二月六日（舊正月元日）に臺中州警察課調示室に於て組合長以下役員の再選擧を行ふ事となつた

八百八十九圓△同臨時部三萬四千四百三十九圓△合計二十五萬九千三百二十八圓

で前年度に比し歲入經常費は二萬九千四百四十七圓減、同臨時費は二萬四千三百十一圓減、歲出經常費は一萬六千二百五十九圓減、同臨時費は八千五十二圓減である、新事業は既報の如く街營市場設置其他で別段大きな積極的施設はないが女學校設置に就て其の當局に充てやうとの說もある女子公學校の增築は既に臨時協議會で借入金を決議してある

臺東話題

◇…里壠信用組合通常總會を催す前日まで何かしら一雨の匂ひが感ぜられてゐたと云ふに拘らず會場は至極の平穩、總て原案を可決し缺員中の二理事に伊藤、張行船、同じく監事に岸崎の諸君を臨長代理官が指命して無事閉會とは至くスピイディだ

◇…高專務は開會劈頭故組合長石生君の功をたたへ且つ遺族への慰籍を要した數年間五分に低迷した配當を遂に本年八分にまで漕ぎ上げたに就ては高君の努力勿論買つてやらずばなるまいが其の際作つたとも云へる石生君の腰折は依然愉快に光つてゐる……

◇…預金者は無し、貸借れる見込がないので貸付を返す者もなくだから資金は無し…と云ふ時分、曾て石生君は[illegible]東支店長松袋良君に懇談した「金を貸してくれ」「役員さへも預けない組合には貸せぬ」「俺の親戚全部を入れるから貸してくれ」「よし、貸さう」かうして出る事になつたタッタ五千圓

◇…貸出すと云ふ文面に大きな支店印の捺つた紙一枚を持歸つた石生君組合員を召集して日く「此の通りなんだ」それから組く事に努つた、そして高專務は忠實に[illegible]つた、其の今日である、組合員の預金がズンズン殖えて行くから、其高君は今年組合長に選任された

◇…さて總會席上壁に懸いた額長高君の言葉「本年は配當賞に八分に至り得ました」である、勿論功もあるまいが高配當其のもののみが決して產業組合の名譽ではない、否眞に活躍するなら無配でも結構である害……と云ふ事は忘れて貰つてはならぬ

かるた

各會の精鋭が月桂冠を目標に

（下）……猛烈な練習を開始

日の出會

當會は往時時枝、友谷兩氏の斡旋に依り多數の會員を有し常に團結ある統一の下に訓練を經て將來に大なる望を囑せられ居たるも兩氏の地方轉任と共に暇任長尾、多賀兩君相次で去り主將志賀君此の地に在るも本會との關係昔日の如くにあらず副將松延君老人振り大成に至らずして中途に退く君の如き好選手をして此の盛に老いしむるは惜みても餘りあり、この機會に於て日の出のため又斯界のために同君の再起を待つと共に後身の養成に努力せられんことを特に希望する又鈴木、葛山の兩君は共に選手權技二階へ入賞せし人ことに葛山君は昨年の大會に於て雲井の主將鈴木君を取り、決勝戰にて村雨の主將板橋君に負けたりとは云へ板橋君の鐵餅に對し恰も猛牛の徐々に而も根強く運きを貧うて邁進するが如く一時たりとも大勢を挽回せし當時の君が技は衆人の深く觀賞する所で有つた、君が現今かるた界の一流選手と伍して覇を爭ふの日は目前にあり、一層の修養熱心なる努力と研究而して自體止まざれば斯界に雄飛することを得るであらう、その他杉原、近藤兩君あり、主將赤嶺君一世の大器を擁し此等新進選手達の實戰に於ける作戰に就て今後如何なる智謀と戰功を弄するか今の所唯神のみが知る所である幸に捲土重來人に活躍せんことを望む

紅葉會

本會は專賣局員のかるた同好者に依つて成り春風俱樂部樓上に於て練習に力めて居る、同會の現狀は充分知悉せざるも指南役として日の出の松延君あり、選手としては久保、尾崎兩君の他は未だ大會に出場し得る迄に傑出したる好選手を見出さないやうである、紅葉會組織當時佐伯田中、兩世話役の下に多數會員を有し常設道場にかて練習を續け將來頗る有望視せられて居たが唯惜しい事には著名の選手を有せず、之を指導するの士に乏しく、遺憾の點が多いやうであり、今後も日の出の爲獨すの意ある、松延君は日の出會の人であり、殘る會員諸君の大なる努力そして熱心なる研究を成すにあらざれば斯界に名を成す事は頗る難事であらう、幸に田中幹事により盟まれつゝある諸君が健全なる發展と自重を望む所である

臺會

本會はたむね會たりし臺銀かるた同好者が獨立して同行俱樂部內にかるた部を設き臺會と名命したる會なり、本會に在つて幾多の貢獻を爲したる中山新一郎君はかるた界に於て當代稀に見る美音とその[illegible]共に獨特き朗唱の權威者として斯界に名聞せられ、君がため臺上更に花を添へ一段と場面を緊張せしめ居たるも惜しい事には臺銀へ轉じ名附士大谷君又貯銀に轉勤轉勤を將來にかけて居た村上君高投へ去り一時に三君を失ひたる本會の損失や大なるものである、一流選手として名を斯界に馳せたる好選手主將岡川君五段餘りかるたを手にせず、矢、戶の兩選手、大友、木村小原、板橋(二)野崎君の外多數の有能な會員に好適の常設練習場を有し乍ら未だ名聲を揚にすべき好選手を見出さないやうである、主將岡川君の如き人格を有する好選手をしてこの盛に老いしむるは惜みても餘りありこの機會に於て同君の再起を待つと共に後身の養成に努力せられん事を特に希望する次第である

秋の田會

秋の田會は鐵道部員より成る最も古き歷史を有してゐる會名なるも名選手有馬君が故人となり火の消えし如き淋しさを感ぜしむる、鐵道部のかるた部は現在に於ても白倉君が在つてかるた趣味の鼓吹に力めて居る本會は目下そのものが大會に選手を送つて勝敗を爭ふ事を主眼として居らぬとは云へ、矢張傑出した好選手を有しないことが大なる不振の因を爲して居るものと思ふ、折角多數の部員並に練習の機關を有する本會の人々に對し斯界のため一段の修養と練習に努めてその存在を示すの元氣な氣概を望んで止まない

其の他の諸會

晴、小倉、安迎、三榮、潮闘の諸會は徒らに會名を存するものであるか本年に於る斯界の現況果して如何世は不況に入るも吾等が趣味に不況はない年と共に殺到の途にある斯界の人々に絶えぬ猛練習を期望して筆を擱くに當り此處に記さねばならぬ事は幹事として常に獻身的努力を惜まなかつた塚本氏が淡水へ轉じた事は臺北かるた會のためには惜しむべきであるが、一面淡水かるた界のためには慶すべきである、同地の人々が氏を迎へるに道を以てせば氏亦力を盡すことを否まないであらう、吾等は遙かに淡水かるた界の向上と氏の健康を祈ると共に、益々斯界のために盡瘁されんことを切望する所である終に際し參考までに臺北かるた界創設以來二十有九年大會を重ねること二十五回その間各年大會にかける決勝戰に殘りたる諸君の代名及び年次所屬會名を記して見る（S・I生）

明治四十一年	優勝	臺北	秋の田	濱崎　敬孝
	二等	同	三吉野	葛西　貞三
明治四十二年	優賞	同	無所屬	河原　勝次
	二等	同	彌生	和泉　丈
明治四十三年	優賞	同	曙	大塚　勉
	二等	同	同	木崎　斌夫
明治四十四年	優賞	同	同	木崎　斌夫
	二等	同	同	多田　辰夫
明治四十五年	優賞	同	同	山本　永昌
	二等	同	同	山本　耕一
大正二年	優賞	同	同	山本　耕一
	二等	同	同	山本　永昌
大正三年	優賞	基隆	潮	山本　永昌
	二等	臺北	千早	松井　種雄
大正四年	優賞	同	村雨	岩崎　豐
	二等	同	千早	加藤　次郎
大正五年	優賞	同	千早	宮崎　出市
	二等	同	村雨	岩崎　豐
大正六年	優賞	同	村雨	林　德太郎
	二等	同	村雨	塚本　四三
大正七年	優賞	同	千早	村上　實誠
	二等	同	村雨	塚本　四三
大正八年	優賞	同	安迎	立川　芸太郎
	二等	同	千早	村上　實誠
大正九年	優賞	同	千早	有馬　雅吉
	二等	同	千早	川上　實藏
大正十年	優賞	同	村雨	林　德太郎
	二等	同	たかね	青木　松次郎
大正十一年	優賞	同	小倉	平井　五郎
	二等	同	たかね	青木　松次郎
大正十二年	二等	同	雲井	坂崎　誠一
大正十三年	優賞	臺中	研究會	有馬　雅吉
	二等	臺北	村雨	林　德太郎
大正十四年	優賞	同	千早	高部　勝吉
	二等	臺中	研究會	有馬　雅吉
大正十五年	優賞	臺北	千早	村上　實誠
	二等	同	村雨	板橋　晴一
昭和二年	優賞	同	千早	高部　勝吉
	二等	同	日の出	松延　榮助
昭和三年	優賞	同	雲井	鈴木　次郎
	二等	同	日の出	鈴木　榮太郎
昭和四年	優賞	同	雲井	他力　久一
	二等	同	雲井	中村　幸一
昭和五年	優賞	同	雲井	他力　久一
	二等	基隆	潮	前田　清
昭和六年	優賞	臺北	村雨	板橋　晴一
	二等	同	日の出	葛山　某

不老長命（四）

仙方　性慾（上）……鬼空

性慾は飲食、睡眠などと同じく自然の欲求であり本能であり人生の必要條件であるけれども、其取扱ひ如何即ち節制の程度如何は不老長壽に至大の關係を有するものである、殊に老境に入つてからは一層關心を要すべく、老境に入れば性慾問題もあるまいなどと思ふのは間違ひである、俗に

▼四十女　といつて四十歲前後の女のみが性慾旺盛なるが如くいつて居るけれども、實は男子も同樣であつて、婦人に對してのみ嘲笑的の言辭を弄するのは不都合であり、大に婦人より抗議を提出して此嘲笑的の言辭を撤廢せしむべきである、之に就ては太古の哲人達も同感だつたと見えて左のやうな意味のことをいつて居る

▼年を老　つて來ると、陽氣は既に弱つて居るにも拘らず、性慾は頗る盛んに成るものである、必ず愼んで之を抑へ、心を縱にし意を竭しては宜しくない、性交は丁度燈火と同樣で火を消して置けば油が減らないけれども不斷に點火すると忽ちの間に油は竭きて終ふ、性慾も少しも之を制抑せず情を縱にすると、燈火が將に滅せんとしてゐるのに更に其油を取り去るのと同樣である、故に精を以つて濫りに洩らすことなく、之を養ふとすれば長生ができる云々

▼今日の　醫學的にいへば、一回の性交によつて消耗するところは榮養からいつて鷄卵二十五箇を食はなければ恢復出來ない、血液一合五勺を減少したことに成るのである、何といふ恐ろしいことであらう、性交は夫れほど精力を消耗するのみならず、少しでも病氣の際に之を行ふと、何病に限らず著しく病勢を重くするのは事實である、故に古人は極力

▼之を戒　しめ成るべく之を節抑させる爲めに、毎月之を禁忌すべき日を定めて居る、而て大古の人は一種の禁忌を有し、天地の異變に際るところがあつたから、我々が今日の常識を以て迷信だと獨斷することでも或は理由のあることかも知れないけれども、毎月一日或は何の日は房事を忌むとしてあるのは、古人が後世の人をして少しでも之を抑制させようとする好意から出たのではあるまいかと思はれるのである、然し古人が固く戒めて居る左の場合の如きは、今日の常識からいつても成る程と肯背されるし

▼抑制の　必要がある、

大醉して入房する勿れ、怒を[illegible]して入房する勿れ、遠行疲勞して入房する勿れ、小便を忍んで入房する勿れ、病未だ快癒せざるに入房する勿れ

といひ、又大寒、大熱、大風、大雨、大雪、大雷の時及び神佛の前などは宜しくないといつて居る、是れ等は皆理由あることで、宜しく此戒を守るべきである、併て

▼何の位　の程度が最も適當的かといふと、人々の體質強弱によつて多大の相違あり、一定する譯にはいかないけれども、孫思邈が養生的理想的だとして居るのは、二十代は四日に一回、三十代は八日に一回、四十代は十六日に一回、五十代は二十日に一回、六十代は成るべく精を閉じて漏らさない方が好い、然し強壯な人は強いて之を忍ぶのは宜しくないといつて居る、然るに普通の人は通常この規程の二、三倍の濫費をして居るらしく、中には六、七倍の猛者もあるから、短命であり、よいよいなどの多いのも道理である

▼老境に　入つて性交不能の人が自ら其不幸を歎じ、何とかして之を恢復せんと焦慮煩悶し種々の藥品などを探求するのは誤りであつて、此れは寧ろ天の恩惠であり保護であることを悟らなければならぬ

新刊目次（最近着紙の分）

△刀劍研究（二月號）△金曜會パンフレット（十二月號）△大阪之商品（新年號）△講談者世界（二月號）△高相（二月號）△白十字（二月號）△ブラジル（二月號）△生產能率增進（二月號）△臺灣齒科月報（二月號）△祖國（二月號）△人の道（二月號）△水產月報（一月號）△神道の友（二月號）△めかご（二月號）△和協（一月號）

〈萬なかだち〉

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
院名　倍額

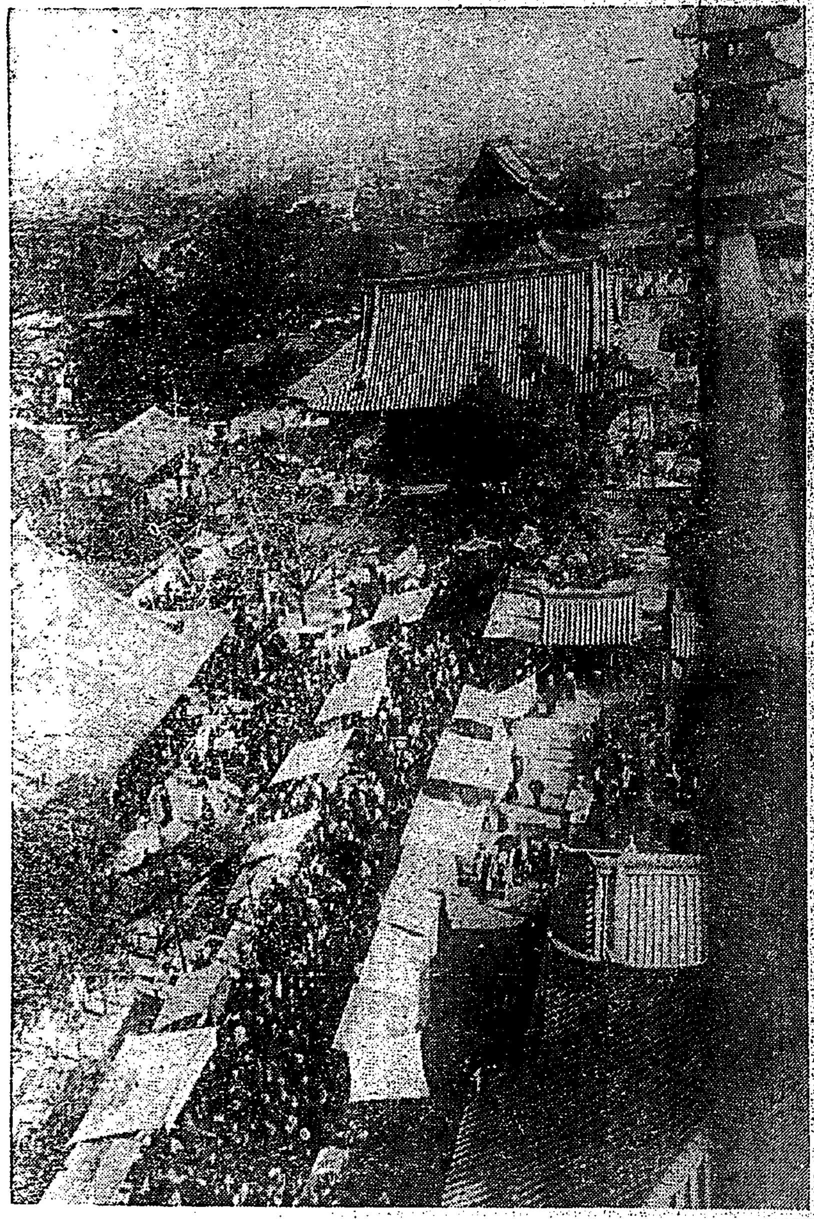
生徒募集　二月一日より新學生徒の教授開始　[illegible]一の二五オリエンタル洋服講習所

地方支局募集　詳細面談　[illegible]新報社臺灣支社　臺北市築地町三ノ七

仲居至急入用　[illegible]電三三九　富士見樓支店

分讓　米丸館前紅葉館住宅地　閑靜交通至便月賦ノ便　[illegible]土地建物會社

カフェー急讓　場所最上高級モダン設備完備委細面談　電三六二六　三成社



◇……大阪の初大師―四天王寺境內の雜沓……◇

滿洲事變大戲曲
山口一等兵……竹田敏彦

滿洲で、愛國無比なる馬占山軍を向ふに廻して孤軍奮闘、遂に全滅の悲運を見た我××聯隊の斥候隊中に、唯一人の生存者たる山口一等兵が、無念やこれも敵の捕虜となり、一身を賭して助け出してくれた俠情の同胞がある、この間の血湧き肉躍る大戲曲は實に感激的傑作！（本文插繪）

キング二月號― 右の外名篇傑作山の如し ゼヒ誰方もお早く御覽下さい
（キング二月號發賣！到る處素晴しい大好評）

どりこの
贈るに便利　受けて重寶

年の始めに先づ！
男一生の
幸福成功の礎を
物理療法應用
短日數間＝強健發育
生殖器

青年時代を空過する勿れ　人間はウカウカして居る間に年がよる、一年の計は正月にあり一生の計は青年時代にあるので、若い時に一生の準備をして置かないと、他日後悔しても取返しができないから、青年時代は一日も空しく過ごしてはならない、他日の成功と幸福を自由に獲得し[illegible]

◎人生の春を告ぐ!!

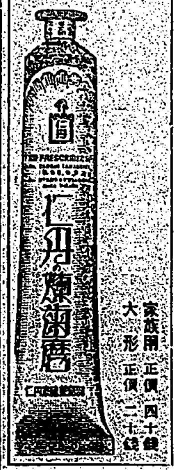
を捨て居ても、腦力が鈍いと人一倍苦勞しても成功ができない、生殖器發育不完全、機能障害の男子は、人生最後の失敗者に陷るの外はないが、專賣特許眞空水治療法器を、一日一回

一回僅かに五分間づゝ、自分で秘密、簡便、安全に、直接局部へ使用して治療すると、驚ろくべき物理作用の眞空吸引力によりグングン發育する寸法が、一回毎に本器のメートルへ數字的に現はれ、同時に神秘極まりなきエンツンデユング作用を發生して、局部神經系統を復活し、手淫、過房の弊、遺精、夢精、早漏、陰萎、勃起力減退を回復し、ますます機能を增進し、是まで幾百圓の治療費を費つても効驗なかりし性器の弱小も最も安い費用で短日時間に、理想的スピード的に發育強壯し、生殖器の強健化を來すとして、腦力倍加を增進し、元氣旺盛を生じ、日常生活の氣分まで自から快活になつて人生が明るくなるので、現代の好評嘖々如くである、たとへ春の山に入つても手を出して取らなければ花は君のものとならぬ、躊躇する者は生へないから、新年を機會に早速進んで本器を購入し、衰弱に男子一生の資格を完成し、洋々として君の如き多望なる前途に進出せられよ、又冷めたくなつて居る家庭も、今年からは再び新婚の樣な無上の幸福に滿足せられよ。

醫學博士十二名實驗證明推獎
專賣一登錄　◇眞空水治療法器　金四圓五十錢　送料　內地廿一錢
特許一商標　◇包莖安全匡療器　金三圓八十錢　料　植民地五十錢
◇包莖は　特許包莖安全匡療器で無痛無切らずに立派に治る。
◇代金引換は（說明書添付）と註文承認の上送る　代引送料十五錢增
無代送呈（非賣品）圖入說明書（多數實驗者告白文集共）（ハガキで申込み入名義で送る）
東京市芝區[illegible]谷町十八　電話芝三二三一　東京新療法研究所
大阪市北區[illegible]丁目三二　電話北八二六八　新療法研究所　大阪支部

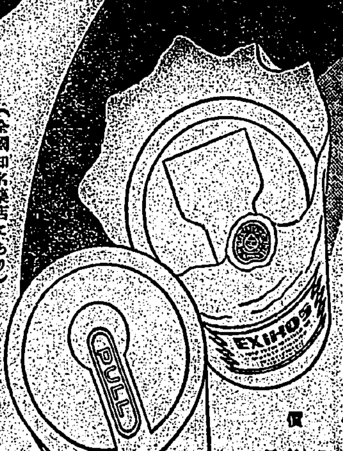
一、卓球ボール　荷着
臺日運動用品

煉の仁丹齒磨は…
其の味感、芳香、爽朗たる使ひ心地正に天下一品…しかも大衆標準の最低廉價!!
家庭用　正價四十錢
大形　正價二十錢



臺北州　最新版臺北州管內圖
定價金一圓　送料二十錢
發行所　臺灣日日新報社

濕布に優る
エキホス
感冒・肺炎
咽喉痛・肋膜炎
中耳炎、凍傷、肩凝、關節炎
打撲痛、腰痛、捻挫に對する合理的新治療劑にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。
（全國知名藥店にあり）
優良國產　價格低廉
一〇〇瓦（金五〇錢）
二五〇瓦（金一圓〇〇）
五〇〇瓦（金一圓八〇）
一キロ（金三圓五〇）
發賣元　株式會社武田長兵衞商店　株式會社鹽野義商店
製造元　二一巴合名會社（大阪市東區道修町）
82－25(0)



●齒痛頭痛にカオカン一包●

高雅な化粧美
あらゆる美を自由に自在に表現の出來る
クラブ白色白粉
二酸化チタニューム配合
クラブ白粉

世界財界の展望

英國の金本位停止と磅の將來（下）

三菱銀行常務　山室宗文

金本位停止は何時迄續くか、又磅は如何なる點で安定されるか、その何れに付ても未だ臆測を逞しうするには少し早い、大藏省の對策研究期間は差しづめ六ケ月（明年三月二十日迄）と規定されては居るが、それは何時でも變更出來るし又延期も可能である、唯今後如何なる内閣が出現するとしても金本位制を永久に放棄すると言ふ事はあるまい、金本位の永久放棄又は平價切下げ解決論は英國の經濟學者や産業指導者達に依つて論ぜられて居る、然し現在の所政府や金融界の巨頭達からは一顧も拂はれて居ない、過去十年間[illegible]維持に[illegible]たる努力を拂つた事實及び英國金融界の

◇傳統的 保守主義を考慮すれば餘程重大決意でもない限り平價切下げなどは採用しないのであらう「如何なる點で磅が安定されるか精確には誰も判斷し兼ねるが英國人の氣質や英國民の國家に對する信頼厚き事を知る人には磅の破滅と言ふやうな事は考へられぬ、勿論或る程度の資本逃避が起つて居る、然し英國人が敢て全財産を國外に持出す事とは全く想像されない、恐らく政治界がより安定し諸國との諒解がつく迄英國としては輸出禁止を續けるより外あるまい」即ち種々の說を併べて居る最も興味の中心たる新平價採用か、舊平價採用かに就いても意見は區々であるやうである

◇我が國 に於ける一部の論者中には、英國の金本位の停止の理由目的の一部として磅價の自然的引下げを強調するものもあるけれども前記金本位停止前後に於ける英國當局者の態度たる苦心の跡を鑑みれば、左樣な政策的の意義はなく如何にもして金本位を擁護維持せんと努めたるに拘らず資金の海外流出止まず四圍の事情止むを得ず金本位を停止するに至つたと云ふ事は蓋し想像するに難くない、故に斯る當局者の立場から想像すれば金本位の復活は成可く速かにして且つ舊平價解決を期待して居る事は金本位停止と同時に發表した

◇聲明書 の一節「英國の究極的資源は豐富であり而して現在の難局の如き一時的である」と言明した點から容易に想像せられるのみならず、擧國一致内閣が極力緊縮政策を採つてインフレーションの防止に努むる一方クレヂットの一部返濟を行ふ等着々財政經濟の整理を行ひつゝある點は舊平價の金本位に汲々として居る證據と見て差支へないのであらう、去り乍ら英國を今日の窮境に導く動機を作つた中歐財界の困難狀態に對する自然は依然として改善せられず加ふるに米國の財界惡化は新たな不良材料となり佛國大陸諸國の年末資金準備又は保護關稅政策の見越輸入增加の爲めに吸收せられ多いと傳へられて居る、されば一時三磅九十仙内外に落付きかけたクロスレートも

◇再び低 落に向つて漸次下げて十一月下旬には三磅五十仙乃至六十仙の間にあつて平價に比し二十五パーセント内外の低落を來して居る、之は勿論一時的の現象であるかも知れないけれども紐育の如き内外四圍の狀勢に鑑みれば英國財界の前途はなかく多難であつて、磅の舊平價に依る金本位復歸が英國當局者の期待し、且つ國際經濟上最も無難な途であるとしても其の實現を見る迄には相當の時日を要すべく今日に於て斷言する事は何人にも不可能であらう

十年間無配當は特權銀行の權威に關す

臺銀當局及督府當局の眞劍なる努力を望む

臺灣銀行の配當問題に關し臺北實業會は昭和二年の九月から運動を開始し今日に至る迄絕えず續行したるも財界及經濟界の不況と前緊縮内閣の方針として減配無配併合を慫慂しつゝあつたので遂に今日迄配當に至らなかつた、臺北實業會としては種々なる機會に於て之が實行手段に努力し井上前藏相並に島田頭取の言質を信じて居るが未だその實行に至らず今期の總會も目睫に迫つて居るので是非今期から配當實行の議成に努め同會の決議に基き委員は本島新長官を訪問し且つ臺銀當局に事情を具して陳情する處あり一面中央要路並に在京本島關係方面に向つて打電陳情或は依頼し初志貫徹に努力して居るが果して同問題は可能性ありや否やに就て某有力者は次の如く語る

「**臺銀の** 配當問題は今に始まつたものでなく四、五年前からの事であつたが何分不況時代であるので之が實行に至らない、右配當問題を支配する中心は先づ第一に大藏省である、この大藏省が承認すれば何等問題でないが何分大藏省當局としては臺灣に對する認識不足と云ふ所から内地同樣に見て居るやうであつた、然るに今回政友内閣が成立したので同内閣の

「**積極主**」義に鑑み且つ島田頭取と最も密接關係のある黑田大藏次官の就任等が臺銀としては絕好のチャンスであると云ひ得る、而も同行今期の業績は前期と殆んど變りがないと荒木理事も言明して居る、又前期の總會に於て井上前藏相及島田頭取も來期が今期の業績のやうであれば……云々と口約して居るのだから今日となつては配當の

「**可能性**」が充分にありと見られる、然し池田財務局長は前總會前役員會の實行委員が陳情に出た際臺銀としては配當するだけの内容が整つて居るが『金づれ』が惡いと云つて居た相である、その金づれとは即ち島内各行を指すものである、然し臺銀の配當と他行の配當とは全然別個の問題であるし又他行にしても臺銀が配當する事になれば非常な

「**刺戟と**」なる若し臺銀が無配を續ける内は他行も之に追隨し而も進んで配當するなどは全然不可能である、故に臺銀には率先中央銀行として又親銀行としてその範を示すのが當然であるのだから他行に關係なしに配當實行するなれば他行も大に刺戟となつて激勵される事になるのだから臺銀としては此際他行に對しては

「**範を示**」す秋であると思ふ臺銀當局としては獨り臺灣の事情ばかりでなく世界的に關係あると云ふも此の世界的不況なるものが何年後に回復し或は安定するかは何人も豫想し得ない事柄であるものを氣永く待つと云ふ事は少しく考ふべきである而も本島の輿論として今や絕叫され同行の配當如何は本島

「**經濟界**」に及ぼす影響尠なからざるが故である又臺銀當局として十期間も無配を續けると云ふ事は責任問題である朝鮮銀行なども既に配當しつゝあり同じ發券銀行として臺銀のみが配當し得ないと云ふ事は特殊銀行としての權威にも關するのだから此際輿論は輿論として傾聽されると共に督府當局の

「**眞劍な**」る努力如何によつては充分可能性ありと信ずるものである」

電力會社の宜蘭所長更迭

臺灣電力會社の宜蘭營業所長であつた根本卯夫氏は今回臺北本社營業部勤務に轉ずる事に二十八日決定發令となつた、右後任として臺北本社營業課庶務係主任大倉政治氏が所長代理として轉ずる事に決定した

商工銀行定時總會

利益十三萬餘圓で滯貸銷却　取締役四名は重任

臺灣商工銀行の第四十三回定時株主總會は二十八日午前十時から臺北市大和町同行樓上に於て開催され出場株主三百八十九名、此株數四萬四千二百四十九株（委任狀共）にして總督府から水宿金融課長代理、州から本田勸業課長代理臨席し定刻古賀頭取議長席につき今期間中に於ける營業概況に就て報告する所あり終つて議事に入る

一、昭和六年下半期營業報告書以下損益計算書承認の件

右は滿場一致原案可決、結局同行今期の配當は無配に決定した、事業内容から之を見るに純利益金十三萬八千七百餘圓を計上したが右利益金は全部滯貸金の銷却に當ててゐる

一、取締役中辻喜次郎、新見喜三、藤田傳三、林柏壽、任期滿了に付改選の件

右は新留株主よりの動議を滿場一致賛成し議長指名一任に決定し古賀議長は中辻、新見、藤田、林の四氏を指名し何れも拍手裡に重任に決定し午前十時四十分終了した、尙ほ同行今期の利益金處分は次の通りである

一金百三十一萬二千五百七十六圓　總益金
一金千七百八十三圓　前期繰越金
計金百三十一萬四千三百五十九圓
一金百十七萬五千五百八十九圓　總損金
差引金十三萬八千七百六十九圓　益金
一金十三萬八千七百六十九圓　滯貸金銷却
差引純損益金ナシ

大稻埕の舊節季は手堅い

値上りで儲けた商人多く　倒産者はない

愈々舊正月も切迫したので大稻埕本島人街の商況末景氣を窺ふべく商工銀行大稻埕支店[illegible]長治氏を訪へば次の如く語る

今年 は大分景氣氣分で地味にやつて居ます、銀行として取引を要するのは支那人貿易商[illegible]相場のない時期即ち二十九、三十、三十一日には肥料商は相當儲けた樣であり米價暴騰により米買金も大分出たし又綿布商は[illegible]高く九十五、六圓で[illegible]五、六十圓といふボロイ儲けをした[illegible]

商品 をストックして何も先高を狙つてゐる有樣です、一方農村はといふに去年暮までに農村の金は殆んど出盡したといつて好い位で殊に補助貨の出ること夥しく毎日千圓位も私の方に出ましたが之は農村の疲弊を物語るもので即ち米が高ければ直ちに持米を賣りその賣金で租金その他の諸費に充てるといふ具合にして愈々の時でなければ出さない補助貨を斯くして殆んど出して仕舞つた、[illegible]

補助 貨を私の方で用ゐ[illegible]

米まで賣れば農村も息つくと思ひます、次に金塊相場も金禁止後上り去年暮は六圓二十錢まで出ましたが現在では五圓八十錢程度であるから金を賣るなら此の時とばかりに一般市民はその所有の貨金を大分賣拂つて居ります、さて舊暦も十二月二十一日となつた、から之から舊節季にかけて大稻埕の商店も活氣が出るでせう、殊に

田舍 から買出しに來る者が多く食糧品、雜貨商はそれに應ずるのと對對の集金に忙しくなります、[illegible]

臺灣製紙總會

臺灣製紙會社の通常株主總會は三十日午前十時から臺北州士林庄同社事務所に於て開催する由、今期の事業成績は先般社資等の關係から無配に内定してゐる

臺灣煉瓦總會

配當年六分

臺灣煉瓦會社の第三十二回通常株主總會は二十八日午前十時から臺北市表町後宮合名樓上に於て開催され定刻後宮社長議長席につき今期中の事業概況に就て報告說明する所あり終つて議事に入る

一、昭和六年下半期營業報告書以下損益計算書承認の件

右は滿場一致原案可決し結局同社今期の配當は前期より一分減配の年六分配當に決定午前十一時散會した尙ほ同社今期の利益金を處分する事左の如し

金三千圓　法定積立金
金六千圓　準備積立金
金二千圓　社員退職慰勞金
金四萬五千圓（年六分）　株主配當金
金四千五百圓　役員賞與金
金二千二百八十二圓　後期繰越金

東海自動車

利益の一部で銷却他は繰越

東海自動車運輸會社の第一回定時株主總會は二十六日午前十時から臺北市表町後宮合名樓上に於て開催、後宮社長議長席につき今期間の事業概況を報告し終つて議事は何れも原案通り可決し十時半終了した、尙ほ同社今期の事業成績は事業開始第一回の業績としては頗る順調にして利益金より車輛銷却に四千圓を計上し更に四千九百餘圓の創立費を銷却し九百十三圓を後期に繰越し結局今期は無配當ではあるが比較的好成績を收めてゐる、尙ほ損益計算は次の如くである

七萬五千六百二十七圓
六萬五千七百九十一圓　營業收入
四千圓　車輛銷却
差引
五千八百三十五圓　利益金
四千九百二十二圓　創立費銷却
九百十三圓　後期繰越

豆粕再昂騰

豆粕は銀の氣丈と米價の上向きに再びヂリ〱引締り二十八日は基隆神渡一圓三十七錢と一昨より十錢高を告げ積付期に直面せる地方買需家は餘りの高値に一寸買躊躇の風情である

撫順炭の輸入協定

九萬噸增の百八十六萬噸

【大阪二十八日發本社特電】石炭聯合會では二十六日理事會を開き七年度豫原を決定撫順炭本年度内地輸入については昨年より九萬噸增の百八十五萬噸を承認し滿鐵との契約に正式調印を終り市況について種々意見の交換を行つた

島内砂糖界に三菱商事が乘出す

日糖の北部代理店を引受け　明治、新高、新興の分も扱ふ

三菱商事會社は從來内地で明治大日本其他の外糖輸入の取次をなす外砂糖取引は全然

手を觸 れなかつたが今回臺北支店及高雄出張所に於て島内消費向の砂糖販賣を營業科目の中に加へ大日本、新高、明治、新興四社の砂糖を取扱ふことに内定した就中大日本製糖の分は臺中以南は臺南カネタツ會社が代理店として一手に販賣し北部は臺北吉永商會の手で販賣されてゐたが今回

北部の 代理店は三菱商事が引受け一手に販賣することに略ぼきまつた模樣である明治製糖は三菱系の會社であるけれども内地は明治商店の手で販賣し島内は別に代理店なく明治商店販賣所、三井物産、鈴木泉利等の手で販賣されてゐたが今度それら販賣者の中に三菱も參加した譯で新高、新興の砂糖も同樣三菱が

販賣者 として加はつたといふ程度である

最近移出米

蓬萊累計六十二萬袋

その後の移出米並に仕向地別調査は次の如くであるが丸糯米は百萬突破以來移出極めて鈍々乍ら二十七日迄に百五十五萬五千袋を算し蓬萊は遂に六十一萬九千袋を數ふるに至つたが在庫は依然丸糯九萬七千袋、蓬萊は五萬袋を越えてゐる

二期蓬萊米　六一九、五二三袋
同　在來米　三四二、九五四
同　丸糯米　一、〇五五、一三九
同　長糯米　一八三、九二四

〈湖北丸（廿七日）〉沖繩揚蓬萊白六、五八六袋、在來米一、九四二袋、九州白二九袋、長糯白一六五袋〈杭州丸（廿七日）〉一期蓬萊東京揚五〇〇袋、横濱揚五〇〇袋、二期蓬萊東京揚五、〇一〇袋、横濱揚五、七三三袋、丸糯東京揚一二、一〇〇袋、名古屋揚七二一袋、名古屋揚一、八〇〇袋〈蓬萊利加丸（二十七日）〉一期米門司揚二〇〇袋、二期蓬萊大阪揚二、〇〇〇袋、神戸揚一、二〇〇袋、二期丸糯大阪揚四九五袋、神戸揚七三〇袋、門司揚八〇〇袋、下關揚二〇〇袋、長糯大阪揚二〇〇袋

尙來月月初には東京行臨時船が配給され丸糯蓬萊等多數移出せらる筈である、而して丸糯の移出餘力は在北部と南地に殘存せるもの約十五萬袋と合せ二十萬袋位とみられてゐる

特産課調査

十二月の製糖步留

前年より五厘九毛高

昭和六、七年期の砂糖步留に關し總督府特産課の調査によれば十二月中の原料使用高及び産糖高は

原料使用高

十二月分　一、四〇八、五五〇、七五〇斤
累計　一、五一二、七〇三、一四〇

産糖高

十二月分　一八〇、七五五、八七五斤
累計　一九六、九六六、四三六

步留は十二月中の平均一三、一二％累計一三、一四％、標準步留十二月一三、二二％で前年同期の一二、六二％に比し總平均五厘九毛方の向上を示してゐる、これを各社別に示せば左の通りである

	上旬	中旬	下旬
臺灣	一四、五一	一五、〇八	一四、九六
新興	一三、五〇	一三、三一	一三、二〇
明治	一三、二七	一三、二四	一三、一八
大日本	一三、一七	一三、一〇	一二、八〇
鹽水港	一	一四、九七	一四、八一
新高	一三、一〇	一四、〇八	一三、七三
帝國	九、四〇	一〇、七五	一二、七六
昭和	一三、一三	一三、二〇	一
臺東	一三、三〇	一四、〇四	一三、四三
新竹	一	一二、三五	一三、一〇
沙轆	一三、六九	九、四三	一二、三五
計	一三、一六	一三、七九	一三、〇四
同前年期	一三、四三	一二、三一	一三、三〇

期米頑强

丸糯急反撥　蓬萊上向く

實收發表と議會解散で各地期米は既報の如く低迷を續けつゝあつたが[illegible]既に[illegible]第二段に入らんとするに際し議會解散後高と日米新市高を見越して前日來强氣配となり二十八日前場の大阪先二五圓九五錢と高値[illegible]に呼應せられてゐる、之につれて蓬萊も納騰し現物は八圓乃至八圓五錢迄の八圓三五錢を唱へてゐる丸糯人氣も先走り現物の九圓八〇錢迄の十圓十錢前へで前日安値から見れば三十五十乃至四十方高騰し産地は依然多く丸糯二百車近くを算して居るが、市場の取組は尙度に頑張つてゐるが、朔止を控へて彼方如何なる事に出るか買氣は受けると云ひ移出筋は濟すと言つてゐるから其の成行は注目される譯けで當限納會迄には尙一波瀾が豫想せられてゐる

砂糖減産擴張案或は破壞されん

爪哇の植付決定延期

【大阪二十八日發本社特電】二十六日ランボオン商會發共同入電によれば爪哇糖植付役割は一月三十一日までに決定する筈であつたが今回三月末まで延期されたとの報道があるそのためチャドボウン案は破壞されやうとする氣運が動いてゐる趣で此の報道のために減産協定成立難を豫想し紐育市場は四乃至七ポイント方低落した

高砂麥酒總會

當期も無配

高砂麥酒會社の通常株主總會は二十九日午前十時から臺北市[illegible]樓上に於て開催する筈であるが同社今期の成績は前期に比して良好なるも滯貸その他の事情で前期同樣無配に内定してゐると

北洋材の積取ご運賃

【大阪二十八日發本社特電】近海運賃のバロメーターたる昭和七年度北洋材積取は再禁止の豫想から船主側百石百二、三十圓見當で成約を希望し荷主側も財界の良化により九十圓ならば積荷に應ぜんとする形勢を示し兩者探合この儘今年に持越したが積取交涉期に入り先づ「船稻百圓（大阪商船[illegible]丸その他三隻）で契約を見たるも大口ものに對し船主大半筋は依然氣配觀望中であつた、然るに東和汽船は突如昂騰にて王子製紙の製紙用丸太十萬石を約八十圓からみの安値にて成約し更に大連汽船も同樣運賃にて契約するに至つた今年度の積取り豫想數量は二千萬石を越ゆる狀勢故荷主は運賃先安を見越し自重しつゝあるが期待されに氣先が一、二船主の抜けかけにより挫かれた事は蔽はれぬ

東西南北

三井が政友内閣成立を機に物産の營業に積極方針をとることになつたことは海外各地に支店を增設することに依つても判るが、臺北支店の營業部を大稻埕より表町の支店へ移轉したのも支店長及び支店長代理との間に充分連絡をとり一層米界へ活躍せん底意と受取れる▲三菱商事は今度砂糖界に乘出し日糖の北部代理店を引受け、新高、明治、新興三社の分も販賣するとのこと、財界も漸次好轉し商界の前途も洋々たり、三菱の砂糖界進出は島内糖商には稍脅威で、三井、安部幸、カネタツ等との間に販賣戰が激しくならうと思ふ▲昨年末以來の物價暴騰で大稻埕の商人中に上り利益を得たものも多く米も高値に賣れてモウ大抵の正月の資金調達も終つたらしく、お蔭で大稻埕の舊節季は平穩無事、破綻商店もないとは結構である▲舊正月後は米價一段の高値で一層地方の景氣もよくならう、本島經濟界の前途は肥料を中心として依然樂觀すべきである。

大阪の在貨增加

米雜穀精糖其他特に多し

【大阪二十八日發本社特電】大阪商工會議所調査一月十五日現在市内五大倉庫東神、浪速、三菱、杉村、住友の保管貨物在高は六百四萬四百五十六箇、八千七百四十七萬二千七百六十二圓四錢で前月に比し十一萬二千五百二十六箇、百二十二萬七千七百五十四圓一錢の增加を示してゐる、更に之を前年同期に比較すると箇數で四十四萬七千百一箇、千六百十六萬七千三百六十四圓四十六錢の增加を示した、その主なる商品は内地米、鮮米、臺米、小麥、豆類、精糖、雜穀類、鐵物製品、毛絲、板紙等である

臺中米價（二十八日）

蓬萊米八、〇五錢、丸糯九、八〇錢、出米高蓬萊米三、七七三袋、丸糯米四五二袋

稅關貨物取扱人法の施行

通關手續の安全ご敏捷　四月一日から實施

稅關貨物取扱人法は内地、朝鮮では早くから實施されてゐるもので要するに繁雜な通關手續の簡便化と安全のための規定で臺灣でも今度漸く實施を見るに至り明三十日の府令で發表される筈である、右につき督府稅關當局では次の如くその内容を解說してゐる

關稅行政上 多年の懸案であつた稅關貨物取扱人法は客年十二月十一日勅令を以て本島に施行の旨公布せられたが三十日の府令で愈々本年四月一日から實施せらるゝ事となつた、本制度は貨主の爲めに誠良なる通關手續の代辨者を設けて通關手續の安全と敏捷を圖り併せて稅關事務の能率增進を目的とするもので内地では明治三十四年

朝鮮に於て も既に明治四十四年より之を施行したに拘らず本島に在つては今まで實施を見るに至らず、僅かに稅關長に於て稅關構内營業人に關する規定を設け之に依り稅關手續代辨業を許可し取締を勵行してゐたのであるが取締に法律上充分の根據が無く、亦身元保證金の制度も無い爲め貨主の利益を保障するに足らず遺憾の點が尠く無かつた事と本島産業の開發、文化の向上、港灣施設の充實等に伴ひ對外貿易逐年進展し貨物の輸出入額亦昔日の比に非ざる今日にかては到底舊制度に依つて滿足する事を得ざるに至り、茲に本制度の實施を見たのである

本制度の大 要を述べて見ると

一、本島に於て稅關貨物取扱人と稱するは「貨主の爲めに[illegible]」[illegible]務を爲す者と云ふことである、稅關貨物取扱人は稅關長の免許を受ける事を要する、若し免許を受けずに稅關貨物取扱人の業務を行つた者は千圓以下の罰金に處せられる（尙ほその資格については細かな規定がある）

二、稅關貨物取扱人は身元保證として五千圓の現金又は之に相當する國債を提供しなければならない、此の保證金は稅關に納付すべき稅金等を納付しない場合又は業務上の行爲に因り通關依頼者に損害を與へた場合に於て其等の保證に充當するものである

三、稅關貨物取扱人は料金率の最高額を定め稅關長の認可を得なければならない、料金の認可を受けず又は最高額以上の取扱料を取得した者は千圓以下の罰金に處せられる

四、免許を受けた者が島内にて支店、代理店等を設け又は廢止し移轉し或は從業人を傭入れる場合等は別に許可を必要としないが唯所屬の稅關又は稅關支署に屆出でなければならない

五、稅關貨物取扱人は業務に關し稅關長の監督を受ける

以上述べた 所が大體に於て制度の骨子を爲すのであるが要するに稅關貨物取扱人を嚴選し保證金を提供せしむるばかりでなく取扱料は稅關長の認可を受けしめ其の他業務行爲は絕えず稅關に於て監督を爲す等遺漏なきを期するのであるから土地の事情に通ぜず通關手續等に暗い者でも安じて通關依頼が出來るのである、然し一言したいのは現に稅關長の許可を得て代辨業に從事する者に就てであるが本法の施行に伴ひ遂に

五千圓の保 證金を提供せしめる事は現在多數代辨業者の中には相當困難な向もあるであらうし保證金が積めぬ爲めの廢業は氣の毒であるから之が緩和策として本法實施後二年間即ち昭和九年三月末迄は從前通り營業を繼續して差支へないことになつて居る

臺銀の配當復活は金融界を活氣づけん

特殊事情下の臺灣では之が中心となつて財界好轉せん

臺灣銀行の配當問題に關し本島金融界の某元老は次の如く語る臺灣銀行の配當如何と云ふ事は一體本島金融經濟界にどう影響するかと云ふに獨り

株主の 利益のみならず一般島内金融界に利益する事が大きい之が惹いて島内各方面に好影響を齎らす事は明瞭なる事實である即ち臺灣銀行の株式が内地及島内に如何に分布されて居るかと云ふに[illegible]分布されてゐると思ふ而して之の島内にある株式の

約八割 と[illegible]

は之等各銀行の收益となる譯である即ち個人所有でも又銀行擔保としても利拂ひに樂となり他面銀行の收益となり惹いては

各銀行 の配當も可能となる事は勿論である一旦死んでゐるものが浮き上つて而も流通性を帶び資金化すると云ふ事になり銀行としては擔保の必要もなく或は收益となる事は本島金融界を活氣づけ且つ[illegible]が融通性を帶びて大に有利に轉換するといふのだから配當を希望する所以である譯で之れ島内金融の爲めに是非共此際臺銀の配當を希望するものである、又臺北

實業會 側の主張としても一に株主の配當を目的とする運動でなく所謂本島の金融經濟界の好轉を目的としての運動であると思ふ故に我々財界人としても本島の爲めに贊成する一人である、即ち臺銀の配當は他行にも好影響を齎らし無配銀行の配當を可能に導くのだから此意味に於て贊成したい殊に同銀の島内に

分布さ れてゐる株式は大部分に於て各銀行に所有され或は擔保となつてゐる事は臺灣が所謂特殊事情にあることを裏書するもので益々臺銀の配當が中心となつて好轉するもの、と信ずるものである

在布哇邦人に爲替思惑熱昂まる

内地送金二百萬弗に上る

【ホノルル[illegible]日發[illegible]】[illegible]利用して内地に送金する者增加し[illegible]

商況

二十八日

米況

臺米相場

（北部産直　玄米百斤）

		前日對比
二期在來米	六、二五	五錢高
北部一期蓬萊米	七、三〇	八錢高
北部二期蓬萊米	七、八〇	二錢高
中部二期蓬萊米	八、〇四	一六錢高
南部二期蓬萊米	七、七五	一〇錢高
北部二期丸糯米	九、七九	二九錢高
中部二期丸糯	一〇、〇〇	三四錢高
南部長糯米	七、〇七	四錢高

正米市場

（公定相場、出來高）

二期蓬萊　當　七、八三　中　八、〇六　先　八、二七
二期丸糯　當　九、九〇　中　一〇、〇九　先　一〇、四一
[illegible]

基隆在庫米

（廿八日朝現在）

總出米高　四七五車
一期蓬萊米　三、二七四袋
二期蓬萊米　五一、三一〇袋

高雄在庫米

（廿八日朝現在）

一、二期蓬萊白米　一一、〇四四袋
一、二期丸糯米　九七、六五七袋
二期長糯米　五、八二五袋
一、同　白米　一、二二七袋
一、同　在來白米　七五三袋
其の他　一、九三一袋
合計　一五九、九九一袋
到著米　五十一車（五九四噸）
二期蓬萊米　六、九九八袋
同　在來米　七〇、三〇八
同　丸糯米　五、九四六
同　長糯米　三九、〇〇四袋

昨日の市況	
株式	躍進
綿絲	頭重
期米	高騰
砂糖	保合

正米市況（後場）

凡て前場

▲二期蓬萊　當限　七、九三　中限　八、一九　先限　八、四〇
▲二期丸糯　當限　九、九七　中限　一〇、三〇　先限　一〇、六〇

▲二期蓬萊米　前場小弱き氣先後場期米の好調を眺め一段と引締め當限七、九三錢と八丁高一本に止り中限は八、一九錢と九丁高に出り二〇錢と止め卅二車先限は八、四〇錢と九丁高に出り四一錢と小堅く止め五車▲二期丸糯米　前場保ち氣味の氣先期米高に刺激され一段と强氣づけ當限九、九七錢と九丁高一本に[illegible]

大阪期米

▲後場

節	寄 中	先
一	二五、一〇	二六、〇〇
二	二五、一四	二六、〇三
三	二五、〇七	二六、〇四
四	二五、一〇	二六、〇〇
五	二五、二一	二六、〇九
六	二五、二五	二六、〇八

中に後場を終る

東京期米（落）

寄	二五、〇一	二六、〇〇
止	二四、九五	二六、〇〇
高	二五、〇二	二六、〇九
安	二四、九三	二六、〇〇

神戸期米（落）

寄	二五、〇六	二六、〇九
止	二五、〇二	二六、〇二
高	二五、一四	二六、一四
安	二五、〇六	二六、〇九

各地正米

大阪、江戸不變　東京神田川十錢高　深川不變

堂島當限受渡

堂島一月限受渡高は二萬四千七百石値段二十三圓八十錢として其の内容は
渡方　二萬石、田中貞以下北鮮釜山、大阪穀物、京都水野等
受方　一萬一千石、海堀四千三百石、湖政四千三百石、木村、木谷以下小口等が主なるものであつた

大阪中の島正米市場

[illegible]

神戸期米當限受渡

淫中流蓬萊米三等八圓三〇錢
數量二三〇〇石値段二三圓八〇錢

堂島別建銘柄別清算後場

全鮮北道石拔三等二月末渡　爲二三圓四九錢　引二三圓六〇錢

堂島兩建控除俵合

當限落
中限　一三三、二〇〇石
賣方　北川以下十一店
買方　永野以下二十六店
先限　二四七、五〇〇石
賣方　北川以下十二店
買方　海堀以下二十九店

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　池梅二、四〇〇石、楠辰二、二〇〇、銖尾二、〇〇〇、北川一、四〇〇、田中會一、三〇〇、管理一、〇〇〇、錢西八〇〇、中與七〇〇、錢留六〇〇
買方　潮先八、一〇〇、岡米一、二〇〇、廣瀨四、五〇〇、水取工藤七〇〇、文箭八〇〇、福田五〇〇、白羽六〇〇

堂島米況後場

【大阪二十八日發小通】後場は當限落を好感し人氣强張り正米筋買に神戸筋、株式筋、地場筋マバラ上り買ひ二十六四丁度と騰りに寄り利喰賣相當あるも小口の前に消化され逐次上向き七錢より更に九錢と付け八錢と頑强に大引出來高二十八萬四千八百石

堂島後場先限兩建控除主なる手振

賣方　鍛冶二、〇〇〇石、石福本一、四〇〇、新井一、〇〇〇、福井九〇〇、福田八〇〇、太田七〇〇
買方　潮先三、八〇〇、錢西一、三〇〇、田中喜一、〇〇〇

糖況

同新	一〇、二七〇	一〇、二四〇
[illegible]	五〇、六〇〇	一
[illegible]	七八、〇〇〇	一
同新	七二、〇〇〇	一
[illegible]	三三、六〇〇	三三、五〇〇
同新	一九、八〇〇	一九、八〇〇
[illegible]	四七、四〇〇	四七、九〇〇
同新	一四、四〇〇	一四、六〇〇
[illegible]	六七、六〇〇	六六、八〇〇
同新	一七、二〇〇	一
[illegible]	四四、〇〇〇	四四、〇〇〇
同新	二八、四〇〇	二八、〇〇〇
[illegible]	一八、九〇〇	一
同新	一九、一〇〇	一九、〇〇〇

大阪定期

▲後場（一月限落）

前節　五月限八、五二　六月限八、六三
一節　三月限八、三二　五月限八、五一
三節　六月限八、六一
節　五月限八、五三　六月限八、六四

穀肥

神戸豆粕

▲後場

一節　二月限二圓九〇錢、三月限三圓、四月限三圓〇五錢、五限三圓一〇
四節　二限二圓九五錢、三限三圓〇〇錢、四限三圓〇五錢、五限三圓一〇錢

神戸市中相場

大豆現物四、六〇　同先物三、八五
豆粕現物一、四〇　同先物三、一〇
小麥内地五、三四　米國物三、八五
麥粉百合二、八四
滿洲物二、七五　上海物二、八五

魚類卸商相場（廿八日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

魚名	最高	最低	平均
生タヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮪（シビ）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カヂキ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
クルマ蝦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白丸サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
タヒヤ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チヌタヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
サバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ブリ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
タコ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アワビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（箱物相場）

三旭丸　七六箇

赤タヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小鯵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小ヨリ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ハモ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イシモチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小甲イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
田村丸	大小二〇箇		
キクチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高砂丸	六箇		
クロタヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆ニベ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆グチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金グチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
グチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓬萊丸	一〇箇		
ヘモ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宮垣	大二〇箇		
内地サバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]

合計小箱百十三箇大三十
【備考】當日賣高二、二六五圓

株況

大阪短期

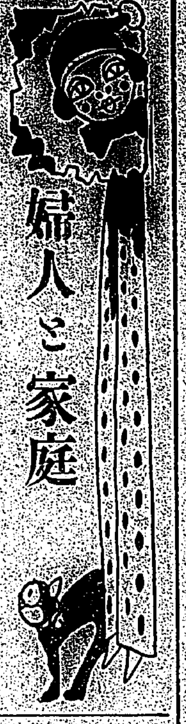
▲後場

	寄	引
東洋紡	一四七、三〇	一四六、四〇
[illegible]新	六七、九〇	六七、〇〇
[illegible]	四九、九〇	四九、六〇
[illegible]	一〇、九〇	一〇、六〇
[illegible]	四四、〇〇	四三、四〇
[illegible]	二四、四〇	二二、九〇
[illegible]	二四、〇〇	二二、〇〇
同新	一〇一、七〇	一〇〇、六〇
東新	七七、九〇	七五、九〇
大新	八七、〇〇	八六、二〇
同新	八三、六〇	八二、二〇

大阪長期

大株	八八、一〇	八七、九〇
同新	八四、〇〇	八三、一〇
鐘紡	二一七、〇〇	二一六、三〇

■─事業 一.公債株式現物賣買─■
■─事業 一.長期精算取引代行─■
取引先　東京一般取引員　合資　鈴木由郎商店
臺北市西門町三ノ一九　財界研究俱樂部　電話二三一一番
支部　臺中市綠川町一ノ六　電話五一一番



婦人と家庭

内臺結婚の體驗を語る（三）

主人が好まないために臺灣服は餘り著ません

楊承基氏の夫人

カフエー・エルテルを開業してゐる楊承基氏の日新町二丁目の本宅を訪れると夫人は丁度外出から歸られたところで和服姿で應接間に案内して頂きました、初めてでしたが、内地人とは思はれない程に本島語が達者で、又面白いお方で色々と御話をしてゐる中に

結婚當時 の生活について種々と話りました

私は東京生れで私達の結婚も東京で致しました、初め内臺人の結婚については親戚達がとても反對しましたが併し主人は兄の友達でよく氣質も判つてゐるし私の兩親も別に反對致しませんでした爲め親戚もたうとう反對しなくなりました、私は臺灣へ來てからもう十二年になりました、初め臺灣へ來ました時は今の所ではなく艋舺の方で御座います艋舺は今は賑かな所になりましたが昔は淋しい所でありました、私は賑やかな所で育つて來ましたからその時は一寸淋しくも感じました、そして

一番困り ましたのは食事で御座います、今はもう馴れて來ましたから何でも頂けるやうになりました、却つて臺灣料理の方が榮養が多いやうに思はれます、そして時々臺灣料理と日本料理と半々に頂く事も御座います、一般に本島人の家屋が一寸暗い感じがしますが、併し私は明い方がすきなので舅や姑は私の爲めに三階の部屋だけは疊にして下さいました、勿論本島人の家屋もよいのですが私には一寸不便に感じます、臺灣に來ては時々臺灣服を著ますが大抵は

皆和服で 御座います

私が臺灣服を嫌ふのではなく主人が嫌がるので御座います、どうも私には似合ないために著させないやうに思ひます、私は今から四年前に大稻埕婦人幼稚園で本島人の子供を教へた事も御座いますが昨年の九月にやめました、子供が好きで何時も幼稚園の生徒と臺灣語を話してゐます家では自分の子供が小學校へ入つてゐますから矢張り教育の爲めと思つて子供だけは日本語で話をしてゐます

兩親には 大抵臺灣語で致します、臺灣語は日本語と違つて言葉が剛れば却つて新鮮な氣がします、内臺人の結婚は新なる形の結婚ではなく内臺人融和の爲めに結婚するのでなければならないと思ひます、戸籍の方は一時内臺人の入籍を認した事があります、私達はその時に結婚をしましたから入籍も出來ました、そしてそれ以後の方は結婚しても入籍が出來ないと聞いてゐますが内臺人の融和の爲めに一日も早く入籍の出來るやうに希望して居ります、本島人の家庭は長所もあれば短所もあります

本島人は 大家族で兄弟達が一緒になつてお互ひに相助ける事が出來ます、又本島人の部屋は内地人と違つて別々になつてゐるから丁度アパート見たやうに思ひます、併し本島人には一般的に經濟觀念が强いやうであります、本島人婦人は手先きが器用なので私達は大いに眞似なければならないと思ひます、又内地人は子供がない時は親戚からでも下さらなければ一生諦めて他人の子供を貰ひませんが本島人はさうではなく、金を出してまでも他人の子供を貰つて自分の子供同樣に可愛がつてゐるのには感心致しました、昔本島人の婦人は一般に

引込性 で御座いますが最近では婦人の中にも率先して新しい勢いで活動してる方がゐますから却つて内地人が結婚すると引込性になつてゐるやうに見えます、習慣と言ひませうが本島人は一體聲が大きいやうですもう少し靜かにすればよいと思ひます、本島人は大家族の性かも存じませんが奥樣同志では餘り交際してゐません、昔に比べると今は大分進んで來ました、本島人はよく子供をぶつたりしますが子供が憎いのではなく可愛がつてゐる時には人一倍に可愛がつてゐるのにどうしてぶつのかその心理が私には分りません、なんだか

母性愛が かけてゐるやうな氣も致します、今は教育を受けた人も多くなりましたから段々それもなくなるでせう、最近本島人の間に流行してゐる斷髮や長袴は一見して奥樣であるか孃姐であるか區別がつきません、奥樣は矢張り奥樣らしく餘りモダンすぎると却つて下品に見えます、服裝の色彩を見ると熱帶地の關係でせうが本島人婦人には一般に鮮かな色がすきのやうであります、内地人までも隨分鮮かな色を用ゐるやうに見えます、此の頃は洋裝が流行してゐますが内地人なら服裝は餘り似合はないが本島人は椅子の生活をしてゐますから長袴よりも洋裝が似合ふと思ひます、本島人の家庭及び社會を改善して行くには先づ

一夫一婦 にしたいし今まで孃姐は到る處にありますが教育上からも風俗上からも餘りよく御座いませんから孃姐はなるべく孃姐町に纏めて欲しいと思ひます、又纏足與會や風俗等の人身賣買を廢じて頂きたい、そして城内には餘り娼燈が見えませんが大稻埕方面には何時も娼燈に包まれてゐるし經濟上から言へば何だか安いかも存じませんが衛生上から言へば餘りよく御座いませんと思ひます、私は家庭(一女三男)の二人の子供の母として今は何の不自由もなく極円滿な生活をして居ります(寫眞は楊承基氏と貞子夫人)

歌麿式情趣を

「女性の著付に……」

胸と腰の曲線美は捨てがたいものです

近頃の方は皆御化粧法が非常に巧になられましたが、しかし著付の研究といふことは割合に等閑視されてゐるのではないでせうか、例へば歌麿などによつてゑがかれてゐる女性の服裝は現代人のそれにくらべて特にすぐれてゐると思はれます。寧ろ模樣の圖案や染色法などからみて簡單單純で大まかであつたやうです。それでゐて何とも云へない豐艶な感じを抱かせるのは、一にあの自由で大膽な著付から來るのではないでせうか。當時の[illegible]時代を描寫した歌麿の畫の繪畫的魅力もかうした自由な著付から流れるものではないでせうか。勿論あらゆる階級の婦人がさうでもなかつたのでせうが、あの頃の著つけをみますと特に胸から上をゆるやかに取扱つてゐたやうに見受けられます

◇

衣紋なども頸部の關係からでもありませうが殆ど背中の一部を露はすまで扱いてゐますそれで胸の方に少しく窮屈さもなく、緩くゆるやかに襟を合せて、裏襟の赤などをほんの僅かにわざと折返してみせてゐるのなどはかなり效果的で不思議の艶っぽさがあります。當節と腰部だけはきりつと引しめて中心をまとめてゐますが裾はなだらかに思ひきり引いてゐるので姿態をひとしほ美しくみせてゐます女性の服裝にしろ、著付なり動作からかうした艶っぽさを除くことはどうでせうか現代の女性の著付があまりに理智的で整ひすぎた硬い感じがします

◇

全體に今少しみやびやかな情趣があつてもよいやうに思はれます。環境や時代を無視するわけにもゆかないでせうか。胸と腰のあたりにどこかやわらかな味のある寛容さがあつてほしいものです。すべてが切實で少しもゆとりの出せない現代にあつてせめて女性の服裝の好みの著付位は派出に明るく大膽であつてもよいやうです。[illegible]著付の根本とも云はれる長襦袢についてよく注意していただきたいのですが長襦袢をよく氣をつけますと大へんに著付の效果があがるものであります。

婦人の便祕を治す運動法

やつて御覧なさい

便祕は婦人にとつて禁物でありまして、特にお乳を飲ませてゐる婦人は多く食べると同時に、常に便通を整へないとお乳にも影響します。簡單に便祕を治す運動法を次に御紹介いたしませう。

姿勢は 椅子に腰をかけ向ひ合つた臺の上に足をのせる。この臺は椅子より一、二寸低く七八寸から一尺位離しておく、右の手で左の下腹部を押へてゐる。

運動は 一、急速に上體を前方にまげ、右の手で下腹を壓迫する。二、元の姿勢にかへる。(二十四反覆)

姿勢 仰向けにねて膝を曲げ兩手でゆるく下腹を押へる。

運動 一、勢ひよく兩膝を胸の方へ持つて來る。二、元の姿勢に歸る。(十四反覆)

姿勢 足を揃いで腰をかけ兩手を腰骨のところ(大腿部)にあて體は前に曲げる。

運動 身體を左から仰向きに、そして右に廻して元の姿勢に歸るやうに運轉する。(續けて五回反覆・次に反對の運轉をする交代に十回)

姿勢 仰向けに寐て膝を立てる、兩手を腹の上におく。

運動 一、息を深く吸ひ込んで下腹を縮める、二、息を吐き出して腹を膨らます。(十回以上反覆)この運動はどれか一つをやつただけでも相當效果がありますから試みて御覧なさい。

婦人の職業戰線に異狀あり

男子ご首のすげかへ

女學校出の女中さんも激增

職業戰線の異狀も社會の不況を反映して久しいことだが近來特に目立つて來たのは、男子の代りに婦人を求める傾向が增してきたことである。これは最近の婦人の職業的自覺がその重要な

一原因 であるが、又一般不況の際とて男子の代りに比較的給料の安い婦人を採用して濟まさうとする傾向が濃厚になつたとも見られる。即ち婦人は給料が安い上に使ひ好いし不平も言はず、ストライキ等の危險性も少いため從來男の事務員を用ゐてゐた商店會社が縮小乃至新規雇入れの際には多く婦人を採用するのである。留意すべきことはこの惠まれたる婦人採用の口も需要供給のバランスの不均衡のことでつまり採用人員に對してその數十倍百倍の婦人が押しかける仕末で、折角の男子の首と入れかへに婦人を採ると云つても、一般女學校出の婦人のある一部が採用されてゐるのである月給は二十一圓から三十圓位(高女出)日給なら七、八十錢―一圓位で、店員は小學校出が日給六、七十錢高女出で七、八十錢見當

最近

女學校 出の女中さんが增した事は注目すべき現象である、これは第一の希望たる店員、事務員の口がないため比較的就職難の少ないのといま一つは近き將來家庭をもつ際の實際知識の習得のために女中を志望するものであつて、給料は大抵七、八圓から十二圓どまりである

野菜は皮のまゝ調理がよろしい

大切な榮養を捨てカスを食ふことになる

野菜類は多くは皮と質との間に最も多くの榮養分を持つて居るものであるから、皮を剝いて料理すると折角の榮養分を大半捨ててしまふことになる。故になるべくならば皮のついたまゝで料理するのが理想的である。又一度ゆでてその汁を捨てるのもアク拔きするといつて、これが一般の調理法となつて居るが、それではそのものの持つて居る風味なり味はひなりを捨ててほんのカスばかりを食ふ事となる。このゆでじるには榮養分も最も多く含んで居るのであつて野さいスープの效能は必ずしも病人にばかりきくのではないのである。殊にヴイタミンの多くは水に溶解する性質を持つて居るのでかうした調理法に依ると人體に最大の榮養價を持つ肝腎なものを悉く捨てつくしてしまつた殘りだけほか食べないといふことになる。比較的に粗食をして貧困のものが[illegible]身體が頑健であつて常にぜい澤な食事をとつて居る上流のものに虚弱者の多いのはつまり之等の料理法の關係に依ることも決して少くないのであるから主婦たるものは毎日の食物の調理に當つては殊に細心の注意を拂ふ必要があるのである。

寒さ時のお料理三種

○牛肉の狸汁

體をあたためる冬のお惣菜としてどなたにも好まれるものです

五人前で、牛挽肉五十匁、牛蒡一本、三つ葉二把、八丁味噌七十匁をととのへ、先づ八丁味噌を擂鉢でよくすり、普通のお味噌汁くらゐに水でとき、砂糖大匙一杯を入れて鍋にうつし笹がきにして牛蒡も入れて火にかける。煮立つた時、挽肉にした牛肉を親指大位にまるめて入れたほど煮て最後に三つ葉を一寸位に切つたのを入れて一煮立ちさせて頂く、なほこの中へ小芋などを入れても結構です

○大根味噌煮

大根一人前一寸位の輪切り一つ宛にします。五人前で八丁味噌七十匁をよくすり普通のお味噌汁よりもずつと濃目に水を加へてのばし鍋にうつし入れて砂糖大匙一杯と大根をはじめから入れて、煮るのです一時間ほど煮て、一切宛お汁もともに椀にとり、熱いうちに頂きます。なほこのお汁の上へ針生姜を飾のやうに細く切つたものをふりかけても一層結構です

○ぶりの昆布巻

五人前でぶり五切、昆布三枚で充分、先づぶりの切身を縦に五分位に切り昆布を二寸位に切つて水洗ひしたのでまき、中央に干瓢か竹の皮にて結へ、鍋に並べ入れて水をひたく位にさして煮ます。昆布がやはらかになりましたら、砂糖大匙一杯、醬油大匙二杯お酒か味醂を少し加へて火を弱くしてお汁の大部分なくなるまで煮ます。

新刊目次（最近著社の分）

△雄辯(二月號)△幼年俱樂部(二月號)△少女俱樂部(二月號)△五ケ年計畫と文化建設(一月號)△ソヴエートの都市と農村(一月號)△少年俱樂部(二月號)△現代講談(二月號)△ハリコフ會議報告其他(十一月號)

JFAK 二十九日

▲午前六時三十分 朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)
▲午前八時 全國氣象通報(東京)
▲午前九時三十分 家庭百科問答△O・Kとは如何なる意味の言葉ですか
▲午前十時 今日の家庭料理獻立△鷄肉の親子煮△ほうれん草のトマト煮
▲午前十一時 日用品小賣値段(臺北市公設西門市場發表)
▲午前十一時五十九分 正午の時報、氣象通報(臺北測候所發表)
▲午後零時十分 放送局編輯ニュース
▲午後零時二十分 晝間娛樂時間(レコード演奏) 寶塚少女歌劇主題歌(寶塚少女歌劇雪組生徒、寶塚少女歌劇月組管絃樂部)レヴユー『サルタン』『バンザイ』『旅藝人』より一、サルタン・バツク二、マーベル三、乳しぼりコルネツト四、歌はしきルイズ五、私の可愛い兵隊さん六、花占ひ七、樂しき舞踏會八、山彦の歌
▲午後五時 子供の時間(東京)お話『冬は何故寒い』中央氣象臺技師岡田武松(『コドモのテキスト』第十九頁)
▲午後五時三十分 英語講座(東京)初等科(第九課)村岡博
▲午後六時 子供の時間(臺北)童話『木の葉の小判』白尾瑠江
▲午後六時三十分 講演(大阪)演題未定
▲午後七時 講談(東京)『荒野龍三郎』終席(大島伯鶴)
▲午後七時三十分 義太夫(大阪)『彦山權現誓助劍』(毛谷村の段)淨瑠璃竹本錣太夫、三味線鶴澤新左衞門
▲午後八時四十分 長唄(臺北)一、蓬萊二、老松 唄高橋たか代、三味線古部愛子、同坂本米子、笛魚住敬子、小鼓三好信子、同魚住政子、大鼓栗田幸一、太鼓杉原富士江
▲午後九時二十分 時報△氣象通報(臺北測候所發表)△翌日ニュース△放送局編輯ニュース▲公示竝告知事項△明日のプログラム發表

本島空前の出來事！川口愛子先生大獅々吼！婦人文化大講演會

愈々本月三十日、三十一日午後六時半於鐵道ホテル―二月一日午後六時半於臺中座―二月二日午後六時半於嘉義座―二月三日午後六時半於臺南宮古座
二月四日、五日午後六時半於高雄劇場―二月九日午後六時半於臺北榮座―二月十二日午後六時半於鐵道ホテル―二月十三日午後六時半於基隆座―十四日午後六時半於新竹座

▲御希望の方は左記へ御問合せ下さいませ
臺北鐵道ホテル事務所(電話五六二)……臺日、臺南、臺中三新聞本社
並に各地支局出張所……基隆、臺北、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄
各市役所……各々の文書課……臺中は宮原眼科醫院(電三四三)……臺灣
營業無盡會社臺中支店(電話一一)……臺南は臺灣南部無盡株式會社
(電話一一九六番)

麗人は親しく何を傳へるか

＝山野千枝子、鹽澤沙河、小出政子三女史の朝夕五分間の化粧法の祕傳

どなたもすぐお美しくなれるお化粧法の直接傳授 [illegible] 素晴[illegible]『尖端的服裝美の實地指導

あくまで合理的に會費貳圓だけのお土産
美顏白粉化粧袋(定價二圓)を贈呈

主催 婦人毎日新聞社
後援 美顏白粉本舖 桃谷順天館
常磐生命保險株式會社

野球愛好家渇望の的
目下都市にて大流行の
テーブルベースボール
優美箱入一組七十五錢也
在庫豐富
臺灣日日新報社運動用品部

現代世界大衆小説集
新青年 春季増刊

新春の花形「新青年」増刊登場！

長篇讀切 怪人Z
ジゴマの名はあまりにも有名だ。これは又新しい怪賊Zの驚く可き[illegible]の數々。佳人愛子の下に暗躍して小説。(英)J・フアジオン

■君子豹變譚……(英)ウツドハウス
■戰場……(獨)L・レン
■アルペヂオ……(英)オーモニア
■獸の斑點……(英)キツプリング
■蟲の知らせ……(米)E・バトラア

輕快フランスコント
◆アツシリヤの考古學者(シヤルフ)
◆話と女(ウイリイ)
◆[illegible]解決法(R・モヌリ)
◆4時半・ロベール(フアリドン)
◆家庭[illegible](ジルベス)
◆名探偵(レオ・モイラズ)
◆恐怖の電話(フレイラ)
◆天上天下唯我獨尊(ヴアリドン)
◆彼とお華子(ヴイレツト)
◆日曜日の自動車(ピラボオ)
◆第五階の天國(ピラホオ)
◆[illegible](マツロフ)
◆無罪の證明(ザマコイス)
◆打明け話(ノウロアイ)

■犯罪學實地教授……(英)M・コール
■畫を賣る妻……(米)フレミング
■アメリカの悲劇……(佛)ポンスヴレエ
■いゝ蟲わるい蟲……(米)タアキントン
■水に書いてある……(英)アールトン
■吠えるジヤツク……(米)J・カロル
■ハマポンド公園事件……(英)H・ウエルス
■薔薇莊綺譚……(佛)A・アグルマン
■チヨツキの汚點……(英)V・シーア
■赤ん坊の屍骸……(獨)ハルストローム
■死の面……(佛)ブウテ
■降誕祭……(米)トム・カロン
■家賃騷動……(佛)F・ヘツシエ
■嫉妬……(丁)ローゼンクランツ

此の他二十篇滿載！

我が讀者へ…… 江戸川亂歩 長谷川伸 大下宇陀兒 甲賀三郎 直木三十五 ウツドハウス

本號にかぎり壹圓(送料二錢)
東京小石川戸崎町 振替東京二四〇番 博文館

吉林、聯合兩軍の
妥協遂に成立
馬占山の調停で

【ハルビン二十八日發本社特電】馬占山の調停により吉林、聯合兩軍の妥協成立した

退却に際し掠奪

【ハルビン二十八日發電通】馬占山の調停に依りハルビンの戰亂も一段落となり反吉林軍は退却した、然し退却に際し掠奪し一邦商も兵匪に掠奪された

【ハルビン二十八日發聯合】軍隊退却に際し掠奪、放火[illegible]ハルビンの南方邦人住宅、製材會社事務所にあひ被害なるものは一つもない

カラハンから警告

【ハルビン二十八日發電通】モスクワ政府外務人民委員會議長カラハン氏は本日ロシヤ總領事に對し若しロシヤの權益侵害さるればロシヤは自衞手段を執るべしと打電し來た

洗練された話術で
鮮やかな應答ぶり
武官總督說は笑ひに吹飛ばす
阿部新軍司令官の車中談

帝國南端防備の重責を擔つて來任せる阿部新軍司令官は二十八日午後二時十分基隆驛發列車にて一路臺北へ向つたが、連結された特別車には豫知の平塚總務長官が乘込んで新軍司令官と對座一しきり歡談に刻を移してゐる

記者團が 車中に軍司令官を訪ふと平塚長官は如才なく「サアどうぞ」と讓りに席を起つて隣室へ出る、ドヤ〳〵と入込んだ記者團を迎へた軍司令官は近く軍の中央機關に參興し陸相代理を勤めただけに應待は馴れたものだ 船は平穩だつたよ、餘り強い方でもない、然し陸軍だからね と話術は洗練されたものだ 僕は砲兵科の出身だから以前には要塞に就いて研究した關係で基隆や澎湖島の軍事的地理的な方面には知識は持つてゐたが基隆もその當時から考へると變つたものだ

對外的防 備の重要さといふものは軍の現在の兵力如何ではなく對外的相對的の關係によるものだ、臺灣が帝國の國防上重要さを持つことは今更論ずる迄もない と說き我帝國の軍の裝備、兵器といふ方面は列強に比し遜色がある、之は列強が歐洲大戰に直面して財政[illegible]云々はいつて居れずどうしても新兵器の充實と軍の科學化機械化をやらなければならなくなつた事によるもので當時僕は日本の軍備は十年退步したといつた位だ大正八年の軍備計畫にしても海軍は例の八八艦隊の豫算を計上して着手したが陸軍は大正十六年以後に於て徹底的に要求することとなつてゐたのだ、其後關東大震災やら

財政方面 の逼迫で漸次削減の止むなきに至つて居る假令ば防備面にせよ飛行機にせよ一箇中隊の兵に對して若干しか携らない狀態である、今度の滿洲事變の實狀を見れば解るが砲兵が不足を被つてゐるのと兵備を被つてゐるものとある、前任地の大阪では僕が此の話をしたので鐵兜を獻納する向もあつて段々出來たがあれは鐵兜の一例だが毒瓦斯にせよ機關銃にせよ皆此の類である と軍政方面にかけては軍務局長から陸軍次官、陸相代理を經て來てゐるだけに數字を擧げて

專門的に 說き去る所實に鮮かなものだ、記者が 閣下の臺灣總督說が行はれたやうですが といへば忽ちに ウハヽヽヽ、何處にも流言蜚語があるのだね と一笑に附し どんな愛妻だつていつかは飽きが來るやうなものでそれだからといつて疊の表ぢやないが新しく替へてみたつて又嫌になる、結局は前のものがよく思はれて來るやうなものだ、武官總督から文官總督になつて又武官總督說が行はれるといふのも大體そんなものだ と笑ひの裡に打消した更に記者は

臺灣軍の 改編及び工兵中隊の問題に付て糺すと 要塞軍の改編は内地の軍制改革とは趣を異にしてゐる、内地の軍隊は兵員を減じて減ぜられたものの編成替へであるが要塞の分は砲兵力を如何にして動かし易い軍になすかに在るのだ、工兵中隊を置くといふ計畫は宇垣陸相の時代に既に考慮されてゐたもので恐らく實現するであらう、何處に置くかといふことはなるべく現在の衞戍地外にそして地方的に見て均衡のとれるやうに置くのがよいのであるが軍事的に見て動かし易い地へ置かなければならないから……工兵中隊といつても仲々維持費が嵩むものだ、家にたとへて見れば大きい家も小さい家にも矢張り客所、湯殿などが必要なのと同じである と明快に應答する、隣室では平塚長官を中心に白勢交通、井上警務、平山州知事などの顔々が並んでゐる、軍部は小杉參謀長、浦參謀、天部經理部長、沼川憲兵隊長などに小林高級副官、宮内新任副官などが居並んでゐる、レールを滑る機の音に交つて軍司令官の愛嬢稻田少佐夫人の和子夫人をかこんだ將校夫人連のささやきが漏れて居る

著任した阿部軍司令官（上は臺北驛前にて、下は馬上にて官邸入り）

勞農當局の拒否を一蹴し
長谷部旅團哈爾賓へ出動

【奉天二十八日發電通】長谷部旅團は東支鐵道當局の拒否を一蹴し鐵道社員をして列車を運轉せしめ午後四時二十分長春發ハルビンに出動した

危險を冒し夜間輸送

【ハルビン二十八日發電通】ハルビン長春間列車の運行休止され復興見込つかず又今朝ハルビン行きを命ぜられた長谷部○隊は東支鐵道ロシヤ側の輸送拒絶で未だ輸送不可能だが大橋ハルビン總領事は東鐵管理局長クズネツオフ氏に抗議したるも詐を左右にし要領を得ず今二十八日夜長谷部○隊は鐵道社員の運轉によりハルビン強行を行ふ事となつたが夜間輸送の爲途中の危險豫測されて居る

關東軍に一切を一任

【東京二十八日發電通】ハルビンの事態に鑑み關東軍が一部兵力をハルビンに派遣したとの報に接した陸軍省は二十八日早朝首腦部會議を召集して適宜の措置に付き協議中荒木陸相は突如犬養首相を訪ひ報告したが陸相は官邸に歸るや直ちに參謀次長を招き打合せの結果寸前を豫想し得ざる滿洲の情勢については一々中央の指令を待つまでもなく關東軍自體の臨機宜の措置に一任することとなりその旨關東軍に命令した

阿部新軍司令官著任
基隆埠頭の盛んな歡迎

【基隆電話】盛名に憧がれてゐた臺灣軍司令官阿部信行中將が二十八日入港の蓬萊丸で宮内副官夫妻、長女稻田少佐夫人を帶同着任した ゴマ鹽頭の

ドッシリ した恰幅の將軍で船の一等船室から旭日を始め胸間は金色燦爛たる內外勳章で埋め[illegible]洗練された社交的態度振りは[illegible]軍政を圓理し文武兩方面に徹底した才幹を備へてゐるだけある、本船が岸壁につくや平塚總務長官が社交室に入つて來て挨拶を交すれば『ヤア一足早かつたですね』とソファに相並んで腰を下ろし何かと話し合つてゐたがその間小杉參謀長、沼川憲兵隊長、小林副官、浦參謀外衞戍地將校十數名臺北基隆の將校夫人十餘名それに白勢交通、井上警務、平山知事、深川事務官、西澤税關長、松木要港、稻田郷軍分會長、吉市尹、近江、後宮、松本(晃)の顔、石坂その他の官民有志

交々挨拶 するに對し一々丁寧に應へ特に將校夫人連に對し自ら稻田夫人を紹介する等隔意なく應接してゐたが中に石川[illegible]郷友會を代表して臺北から會長中辻喜次郎氏、戸水昇氏、基隆から尾佐竹[illegible]氏の挨拶に對しては懷かしげな眞心を見せてゐた、かくて一通り挨拶がすむや竹内商船によつて阿部軍司令官の爲め一同萬歳[illegible]しそれから少時平塚長官その他と歡談して

驛前廣場 に整列せる重砲兵聯隊、在郷軍人隊、各官衙員、中女學校、小公學校兒童外州市協議會員、基隆有志が兩側に垣を作つて整列出迎へたるに對し左右に答禮しつつ驛二階貴賓室に入つて少憩の後二時十分發列車で林要港司令官以下衞戍地將校、憲兵隊、基隆官民有志多數の見送り裡に臺北へ向つたが軍司令官は本船社交室で記者團に對し左の如き來任の

感想談を 試みた 臺灣は全くの初見の地であるが帝國國防上南門の鎖鑰として重視されてゐるが防備力はまだ充分とは云へぬ、尤も防備の對象は海外海內の兩方面にあるが華府會議の盟約もあつて國際關係上內容はめつたに語らすべきものでない自分としても話したくないが軍制改革とともに用兵上現在の步兵二個聯隊を各々四個大隊に編成替へし若干の增兵をする、又本島は交通機關が不完全で大小多數の河川に橫切られ地形上まことに困るから新たに工兵隊を置く事に豫定されてゐる

官民の歡迎裡に
馬上悠々官邸入り
人垣を作った出迎ひの群

新臺灣軍司令官阿部中將を乘せた列車は二十八日午後二時五十五分滑るやうに臺北驛構內に入つた、橫山町北側に放列を敷いた山砲隊から發する殷々たる

禮砲の響 きはプラットフォームに反響してゐるプラットフォームは出迎への太田總督を始め幣原帝大總長、各部局長らの各府各官衙首腦部及び民間有力者稻田守備隊司令官を始め在北上長官將校及び將校夫人、愛國婦人會員其他名流婦人連で身動きも出來ない程埋め盡されてゐる、[illegible]特別車のステップを踏んで臺北の地に一歩を踐んだ阿部軍司令官は太田總督、稻田守備隊司令官と握手を交し出迎への各官に會釋しつつ驛前に出で馬上の人となり、[illegible]「海行かば」の吹奏は殷々と渡る驛前から博物館通りに右折して本町通りより表官邸に到る沿道に整列したる步兵第一聯隊の

儀仗隊や 堵列部隊、山砲隊、軍司令部、衞戍病院、憲兵隊の堵列部隊、在郷軍人、青年團、市內各高等專門中等學校、小公學校學生生徒に對して馬上から鄭重な答禮をしつつ稻田守備隊司令官、小杉參謀長以下の軍幕僚を隨へて從容官邸に到着、地方官民の挨拶及び在北上長官以上の伺候を受けて午後四時官邸に入つた

阿部軍司令官
著任行事

二十九日阿部新軍司令官の着任行事は次の如くである △午前九時官邸發、自動車にて臺灣神社、陸軍墓地、明石大將墓所參拜(小林副官案內)△午前十時軍司令部着、軍司令部會議室に於て部內高等官に面謁引續き同所に於て訓示△午前十一時總督を公室に訪問挨拶△午前十一時三十分臺灣神社參拜△正午官邸着△總督軍司令官を官邸に答訪

新軍司令官を
總督招待
二十九日官邸に

太田總督は二十九日午後六時より官邸に新任の阿部軍司令官を招待して晩餐會を開くが軍部、民間、官邸側より主なる人々陪賓として列席する

寺本所長
卅六年勤めた
測候所を去る
しみ〴〵と思出話

臺北測候所長寺本貞吉氏は別報の如くに高等官四等に昇進するとともに內務局勤務を命ぜられた、これはラヂオや新聞を通じ實に三十五年十ケ月といふ長い間われ等市民にもつとも深い關係と

親密さ とをもつてゐた同氏が臺北測候所から去る前提とみられる、そこで記者が測候所に同氏を訪ねると まだ正式通知には接しませんが一兩日中何等かの通知があるだらうと思ひます、私が渡臺したのは明治二十九年四月六日で、臺灣總督府官制發布の五日後に『測候所技手』の辭令をもらひました、ずつと臺北に勤め滿三十五年と十ケ月になります、自慢にはなりませんが、こんなに永い間、而も同じ役所で働らいてきた人は

恐らく 私の外に臺灣にはあるまいと思ひます、その頃測候所は總督府刑務[illegible]の一隅を間借りして職員が所長ともにたつた五名でした、氣象觀測等も實に幼稚なもので內地の氣象などは今こそ無電受信器を備付けたので北は樺太、滿洲から日本全國津々浦々に至るまでその日の氣象觀測が二、三時間のうちに入り天氣豫報も八十パーセントまで的中するやうになりましたが、三十五年前は內地氣象をうけるのに[illegible]の外國汽船から一日がかりで、それもたまに受けてゐた位で

憐れな ものでした、明治三十一、二年頃沖繩に海底線が通じてからは沖繩を通じていくらか內地氣象を正確に受けるやうになり、臺北測候所の氣象觀測も信用されるやうになりました、天氣豫報の報告ではなかなか小言を喰つたものですが今では八十五乃至九〇パーセントまでは豫報的中の確信をもつやうになりました、一番うれしかつたことは——といふと、さうですね、昨年八月無線受信器が

備付け られたこと位でせう、この時は隨分嬉しいと思ひました と三十五年十ケ月の測候所生活をその朴かな言葉のうちにはにかみ勝ちに語り、最後にこの人にも似合はないやうな、ホンの外交辭令的に 然しこの長の年月を大過なく過したといふのも一つに上司先輩の御指導御鞭撻によるところと深く感謝してゐます と結んだ(寫眞は勇退する寺本測候所長)

糖業試驗所の
新所長來任
農林省の岡出氏
當分は殖產局囑託

[illegible]

努力を [illegible]

同棲 [illegible]

のは誠に喜ぶべきことである、やがて新設せらるべき糖業試驗所首腦者の人選に就ては殖田殖產局長が多大の考慮を拂つたところであるが、何分品種改良事業を專門とする

權威者 は本邦にても僅かに五指を屈するに過ぎず、相當苦心を要したが遂に農林省より岡出幸生氏を招聘することとなつた、岡出氏は三重の人、大正三年[illegible]農科大學出身で早くより農林省に入り專ら品種改良の業務に從事し此の事業の全國總元締をして居り、又た屢々同省の試驗場長もやつた斯界の權威者で一と先づ殖產局囑託として來臺新試驗所創立の業務にあたる筈であるが追つては新任の同所長となり本島に於ける甘蔗の交配、品種改良事業の中堅として大に

活動す る筈である、岡出氏は來る二月九日基隆着朝日丸にて來臺の豫定であるが殖產局としてはそれよりも二、三船早く赴任するやう此の程打電したから或はその以前に來るかも知れぬと尙同氏は京大講師でもある

教員檢定試驗
合格者

昭和六年度の臺灣公立學校教員檢定試驗合格者は二十五日の教員檢定委員會で左の如く決定した

尋常小學校本科正教員 黄河勳夫、同 有松康甫、同 山下玉城、同 山本サハコ、同 西山茂、同 木水關五郎、同 三好アヤ子、同 田岡露代、同 中尾園子、同 小川鐵夫、同 岩大龍兵
公學校乙種本科正教員 陳氏秀珠、同 劉森氏英、同 松木茂武、同 川野深、同 楊朝枝、同 李氏桂妹、同 葉萬手、同 劉王癸、同 黄海樹、同 黄茂川、同 田宿榮、同 廖阿安、同 蘇水發
小學校專科正教員農業 安藤正一 同 田中德造、同 音樂 吉田登美與
公學校專科正教員農業 洪道明、同 同 荊水添、同 音樂 何明士、同 同 劉榮福、同 同 林振修、同 同 闕王賀、同 商業 張福興、同 同 周生必、同 圖畫 林阿木
公學校甲種准教員 新城喜太郎
尋常小學校准教員 中村タマ子、同 前木質則、同 倪村貞
公學校乙種准教員 林耀西、同 加藤進明

[illegible]に監禁され處刑となつた、[illegible]中國軍の首領者たるアメリカ商[illegible]ちの主犯は監禁された

三年前の
電話器泥棒
北署に捕はる

今を去る三年前の昭和四年の暮臺北市日新町三丁目某金庫所有の電話器を竊取した怪盗と、昨年五月八日市內太平町三丁目某方に忍び込み電話器を竊取した怪盗は未だ逮捕されなかつたが、數日前に市內太平町三丁目[illegible]自動車會社その他の自動車會社に忍び入り自動車附屬品モーター數點(價格二百圓)を竊取した賊あり、その犯行手口が電話器竊取犯人と同一であつたため北署刑事係は清水刑事主任指揮の下に八方手配りし犯人を搜査した結果市內太平町四丁目八番地李水發(二一)の所爲と判明直ちに手配中のところ二十七日午後十時頃市內太平町で北署三河內、陳等刑事が發見逮捕にかかると逃走を企てたので附近で追ひつき大格鬪の末逮捕した、目下餘罪多數ある見込みで嚴重取調中

立候補者の
奇拔な宣傳
大概は不許可

【東京二十八日發本社特電】警視廳管下の政見發表演說會は一日平均三十を下らず立候補者は不眠不休の選戰を凝らし殊に一人當り立看板百五十枚と云ふ制限には閉口してその結果奇拔の宣傳方法が現はれ警視廳に伺ひをたてる、先づ文相鳩山氏の[illegible]で名前を選擧民に知らせると云ふのは不許可になり、次いで名前入の石鹸や小供の風船を配るとかスタンプ自動車を走らせる等面白い宣傳法が飛出してゐるが、財物提供は不許可、スタンプ自動車は立看板と看做すといふので折角の名案も物にならない

大同會新役員
谷口氏の重任希望

市內大同會では二十七日夜同會事務所で新年改選の初委員會を開いたが滿場一致を以て左記役員の重任を決した
△會長谷口[illegible]
△副會長村崎長昶
△常議員 海野幸徳、大倉幸三、村井房吉、奧野常太郎、小野原環、

右終つて委員中から[illegible]市有地拂下問題は昨年末[illegible]解決し何等の異議なき故谷口會長の重任は必ず實現を見る希望あり一同之に賛同午後十時散會した

藏相の吹込み

【東京二十八日發本社特電】總選擧にトーキーやレコードの戰術流行の折柄高橋藏相も選擧演說のレコード吹込みをやつた初てだからシクじりさうだとはにかみながら四十分で金輸出再禁止の準備を十時二分に吹き込んだ芳澤外相も近くレコードに吹き込む筈

貧民救濟費に
二百圓寄附

臺北市太平町二の一〇五米商金[illegible]氏は[illegible]の年越費用を節約したとて二十八日金二百圓を持參して北署に出頭貧民救濟に使用してくれる樣に岩田署長に申出た

女ばかりから
二千圓竊取
前科十三犯の曲者逮捕

臺北北署刑事係稻田刑事部長、諏訪刑事が二十七日午後八時頃詐欺被疑者として臺北各署に手配り中の臺北市建成町二六二番地詐欺竊盜前科十三犯李紅(三一)を逮捕し北署で取調べを續けてゐるが、右は李が昨年八月頃

刑期を 了へて出獄後性來の惡癖益々增長し辯護士の通譯代書人と詐稱しては金錢を詐取した他に昨年九月頃市內永樂町二丁目一二張氏[illegible](三九)外十數名を色仕掛で欺しその隙を見計らつて現金指環を竊取したりしてその被害額約二千餘圓で紳士を氣取り豪奢を續けて來たものである、尙同人は一ケ月前に市內新起町一丁目四二番地張氏阿笑(三〇)と云ふ後家さんを「俺は[illegible]に勤めてゐるものだ」と欺して

同棲し [illegible]

[illegible]公開會議は二十八日午前十時半(日本時間二十八日午後六時半)開會し一般日程を進める事に決定した

北京リーダー
閉鎖廢刊
主筆は監禁

【北平二十七日發電通】北京リーダー紙は昨夜より[illegible]

本島人男の溺死體

【基隆電話】二十七日午後二時すぎ基隆市濱町海岸に二十五六歲の本島人男の溺死體が浮き揚つたが住所氏名不詳、投身自殺を圖つたものらしいと

金獻

城東會にては恒例により每年正月には家族慰勞會を催して來たが本年は國家多難なる場合なれば慰勞會は見合せ兵器獻納資金に金二百圓也を寄附することとなつた
◇東門町林牧場主塚本勘次郎氏も慰勞金に金十圓也を寄附し何れも市役所秘書課へ其手續を取つた

相撲協會の役員
總辭職決行
重要協議會の末

【東京二十八日發電通】相撲協會役員は二十八日午前九時より重要協議會を開いてゐるが東西力士離脫の紛糾の責を負つて現役員は總辭職も止むを得ずとして二十八日午後三時役員の總辭職を決行することとなつた

公開理事會
廿八日開會

【[illegible]二十八日發電通】[illegible]

松讀會新年初議會

臺北松讀會では新年初議會を來る三十一日午前九時より市內明石町[illegible]警察會館にて一回である、その番組は左の通りである
△素謠 高砂、小袖曾我、草紙洗
△[illegible] 唐船
△仕舞 鞍馬天狗、女郎花、玉葛、花筐、富士太鼓、大江山
△素謠 田村、錦木、花月
△番外 船弁慶

北署で送別試合

先日の整理で退職した州警務部劍道教師下河邊氏[illegible]に對し北署は二十七日午後一時半より[illegible]武場において送別試合を擧行、終つて[illegible]記念品を贈呈した

特別廣告

パテーインターナショナル提供　月形龍之助獨立第一回發聲映畫　主演月形龍之介　臺北松浦[illegible]
邦畫トーキー中の白眉
舶來文明街
公開切迫
新世界館

皮膚病 黴毒 專門(入院設備)
醫學士 大栗 巖
臺北市新起町一ノ七(電話六五〇)

内科花柳病
本町二ノ三 電六二七
山本醫院

漢文
臺灣日日新報

解散反助反日氣勢
構築陣地對日防備愈嚴
一晝一夜內我實力或發動

二十八日上海電。吳鐵城氏、雖命抗日會解散。然反助長學生職工等之反日氣勢。命令不能[illegible]其氣。一方警備司令戒嚴。昨夜來愈對日本防備區域附近中國街。嚴其防備。砲兵陣地構築等。既完全實行。敵意明瞭。中國態度如斯。我實力發動。在此二十四時間內也。

上海我領事館
爆彈非完全爆發
損害輕微無死傷者

二十八日上海電。今朝八時五十分。對我總領事館。有投下爆彈者。爆彈從總領事館鐵網。貫通監獄玻璃窗。落于館員宿直室而破。幸無死傷者。非完全破裂。損害輕少。犯人不明。時值第一遣外艦隊安宅横于領事館前。卽將海軍、工部局、總領事館等附近一帶。嚴重搜查。

爆彈投下犯人知係
抗日義勇決死隊員
黃戴衡

二十八日上海電。我總領事館。投爆彈犯人。與欲焚燬重光公使官邸一派同系統。現場遺棄國民自動抗日義勇決死隊徽章付帽子一個。知爲決死隊員黃戴衡。當局目下以爆彈破片三個及帽子爲證據品。張非常線。嚴探犯人。

中國先占
江灣競馬場
恐爲著陸場

二十八日上海電。據工部局所接情報。陸戰隊本部北六粁郊外江灣競馬場。二十七日午後。中國兵四百到着。同地戰鬪初發時。料我陸軍機。必用爲著陸場。故先占據同地也。

共同租界
施戒嚴令
午後四時起

二十八日上海電。工部局當局。午後四時起。于共同租界內。布告非常狀態。施戒嚴令。

國府常務會議
擧王正廷氏
長外交部

二十七日南京電。二十七日國民政府常務會議。推擧王正廷氏爲外交部長。求王氏同意。王約以考慮。常務會議。聽許陳友仁氏辭職。

吳市長讓步
工人組合反對
議決盟休

二十八日上海電。據工部局情報。租界內外中國工人組合。絕對反對上海市長吳鐵城讓步。若吳市長正式回答。則於租界內外同時盟休。工部局對彼等幹部。附以密偵。嚴重監視其行動。

日本軍若占領上海
則網羅一流人物
開聯盟理事會

二十七日海外電。國際聯盟。將上海事態重大視。若日本軍占領上海。則聯盟中止軍縮會議。網羅一流人物。召集理事會。處理本問題。其主張已漸擡頭云。

行政裁判所
長官後任
清水澄博士

二十八日東京電。大窪田靜太郎氏入樞府。其後任近將親任如左。

行政裁判所評定官　清水澄
任行政裁判所長官

政友會
公認候補
三十名發表

二十八日東京電。政友會公認候補者。銓衡委員會。二十七日夜。於久原邸開會。愼重協議結果。第一回發表公認三十名。一兩日中。更欲公認七十名。至來月五日。全部公認終了。

新竹州米庫
利販總會
在中壢公會堂

新竹州米庫利川購買販賣組合第四回通常總會。去二十六日午前十時四十五分。開於中壢公會堂。有李州勸業課長。稻田州產業主事。泉督府屬。其他關係々員。宋中壢街長等多數列席。組合長陳慶輝氏述開會辭。移入議事。專務理事范姜淬氏報告事業狀況。監事代表蔡焯氏報告監查顚末。承認事項三件照原案承認。然後移入決議事項。議至購買販賣部出張所設置之件。贊否意見百出。甲論乙駁。結局審議暫停。俟理事改選後再議。次附議借入金最高限度定十萬圓。及對同業組合補助千圓。定款一部變更之三件。一瀉千里可決。次附議、利用料每袋爲一錢五厘。調製料每袋爲三錢之件。組合員中有提議利用料降爲一錢。議論紛々。時已二時半。於是休憩。中食後再開。繼續審議結果。照原案可決。移入理事十一名監事一名滿期改選。有主張重任。有提議投票。有倡官總指名。結局決定重任。次再附議新規事業之購買販賣部設置問題。由泉府屬關於組合精神並購買販賣部設置。懇篤說話。審議結局。依投票採決贊否。開票結果。贊成者占多數。決定設置。後對優良組合員陳慶輝氏外八名。授與表彰狀。次被表彰者答辭。李勸業課長講話。至午後六時半閉會。後在珍香樓懇親。午後八時散會。

臺中市協議會
可決原案

臺中市七年度豫算案諮問協議會。第二日卽二十七日午後一時半開始。名和市尹對二十六日之質問答辯。報告馬公要港部司令官之謝電。歲出臨時部第二讀會終了。入歲入經常部第二讀會。榊原氏。對戶稅增額。爲市之財源述希望。名和市尹。述當爲參考。林澄坡氏。述市有土地多。而收入少。圖謀增收如何。榊原氏。述市營店舖。圖謀現在以上之增收如何。中原參與。答云照現今狀況。市營店舖之貸付料。無[illegible]類之[illegible]。坂本氏。述娛樂館爲社會事業而施設。必由經濟的方面打算而經營之。要大考慮。現在之貸付料。果照將來所豫期。得經營與否。頗有疑問。當局對此如何措置。宗藤助役。述娛樂館爲社會事業施設。投下相當經費。彼此考慮。現在依貸付料。最爲適當。由是坂本、榊原兩氏與市參與之間。就水道料金。有二三問答。午後二時十分休憩。再開後更就水道料金問題質疑應答外。無質問。午後三時半。七年度豫算全部議了。常置員互選野津、山口、林澄坡三氏。午後三時半閉會。

全華排日侮日問題
欲與南京政府交涉
重光公使談

二十八日東京電。二十七日夜。重光公使離京。所談如左。

爲上海事件。至急歸任。欲就全華排日侮日問題。與南京政府交涉。滿洲問題。日本則欲俟中國手段。本國不必先與南京政府折衝。上海事件及排日問題之善後處置。既于外務海軍兩當局間。十分磋商。其內容不必言。但今後不法事件若起。須出以斷乎處置。要求抗日會解散。勿論信其可能。然中國無誠意。若不示解散之實。則不可不再考慮也。

殖產局及營林所
裁員二百八十名
實際退職在二月上旬

殖產局營林所人員整理。自昨年中銓衡立案。而其實行。爲他事業遂行上。局長以年末年始之整理。爲非佳兆。致荏苒至今。本月二十六日。對將整理各人。與以內命。而促其提出辭表。其受內命者。多至二百八十四名。而現在殖產局與營林所。人員凡三千人。來年度豫算。對山林課森林計畫事業。削爲四分之一。營林所爲不況減收入。不得不節約人件費。爲是斷行人員大整理也。其中判任二十四名。囑託雇員九十名。傭員百七十名。總數二百八十餘名。而營林所。占百八十名。其餘約百名。爲殖產局之山林、農務、特產、商工各課分攤。而各課之中。只山林課占約四十名。殖產局長。以官界生活。未肯裁汰如是多數人員。又就此次整理者。欲爲講求援護方法。殖產局八萬二千圓、營林所六萬二千圓。計十四萬四千圓。支給爲退職手當。內命雖在一月中。而實際退職。當在二月上旬云。

邦僑及諸建物
依衛兵嚴重警戒
福州居留民會會長來臺

福州博愛醫院長居留民會々長小林義雄氏。偕夫人搭二十七日未明入基隆港之商船南華航路大球丸來臺。談如左。

余爲公務來臺。豫定三十一日或一日歸去。福州大和旅館主行之市平氏遭難事件。不所若博之甚。十七日午後五時余偕其隆本田商會店員之子。爲見物市內。步往大橋。至橋畔。被警戒中之第五十六師兵士三名。注意速行。余爲辯解。竟招其怒。突以銃柄。毆及臀部。終依責任者深謝。無事解決。戒嚴司令部。對日僑之身邊。嚴重警戒。在日僑之建物前。一々配置衛兵。間如余之宅前。殆化爲衛兵所。戒嚴司令官之旅長劉尙志。因二日事件辭職。司令之椅。至今尙空。公安局長郭詠榮。與軍部當局不睦。亦欲于二日事件辭職。但郭係海軍出身。持有武器。故同氏若辭公安局。惡並武器。阻碍治安。故留職。至二十五日。五十六師之兵。目下續往北方。福州殘留僅少。北上二十六日入港。又自佐世保派到之驅逐隊。往厦門、汕頭驅逐隊。馬公之驅逐隊。暫歸休養云。

鳳山街協議會
議畢晚餐懇親

高雄州鳳山郡鳳山街協議會。去二十六日午前九時起。開于街役場。是日出席會員十一名。欠席者一名。臨監官池田郡守。志賀庶務課長。佐藤警察課長。街庄主任等。定刻開會。其議事爲一、昭和七年度鳳山街歲入出豫算一、昭和七年度後鳳山街稅率決定。及昭和五年度鳳山街歲入出決算諸件。開是協議員等。對此議事。頗熱心質問。皆一瀉千里。照原案。無事通過。至午後五時閉會。後一同移席在世界樓開晚餐宴。

花蓮港鳳林支廳下
發生痘瘡者七名
病毒由厦門傳來

花蓮港廳鳳林支廳瑞穗區。去二十七日。發見本島人男三名。女二名。中華人女二名。合計七名之痘瘡患者。警務局。接此報告。穴澤博士。命携一萬二千人分種苗。於二十八日午後零時。發臺北。急往同地。爲應急處置。發見顚末。爲風聞前記瑞穗區內。有容疑痘瘡患者發生。瑞穗警察官吏派出所員。二十七日。立得駐在公醫立會。到各患者家檢診。對左記患者張生外三名。決定疑似患者。乃更行檢病調查結果。再發見容疑者三名。由兩公醫再診結果。決定爲眞症。其傳染徑路。爲前記患者中中華人馬氏水泉。昨年十二月十四日。在對岸厦門受種痘。翌十五日偕其[illegible]母。由厦門乘船。經由基隆。於同月十九日。來住於瑞穗村。自是日起發熱。同二十一日發疹。又同人兩隣。男女各一名外。尙有患者四名。病毒係同人由對岸厦門傳來。對此。花蓮港廳當局。擬對附近一帶一萬二千人。施行臨時種痘。又對患家。遮斷交通。一面對管內厲行檢病戶口調查。與開業醫連絡。努力於患者發見。又患者氏名如左。張生。年四十七。(八日發生)馬氏水泉。六歲(十九日發生)朱翁氏足。年四十五。(八日發生)謝德女。年四十(十九日發生)楊氏英容。十四(十九日發生)謝運安。年四十一(二十三日發生)張游氏阿嬰。年二十八。(二十二日發生)

設特別外交委員會
主席蔣作賓氏

二十八日南京電。中央政治會議。復設特別外交委員會。常務委員乃蔣作賓主席。顧維鈞。羅文幹。顧孟餘。[illegible]延五名。其他委員乃蔣介石。汪兆銘。戴天仇。陳[illegible]。陳銘樞。行政院長孫[illegible]外交部長[illegible]

時評

○海軍非公式。關係上海事件。發表對華意見。與陸軍。關係滿洲事件。屢次聲明。實相表裏。似至堅決矣。

○上海吳市長。解散抗日會命令文中。有多違國法。損害商民利益。致使各界非難等語。確是事實。今始解散。何其遲々也。

○上海抗日會。舉動如此。其餘各地設團體。凡所謂愛國保國者。沒收商民貨物。罰款拘禁。私自處分。明目張膽。有甚於匪賊者。

○歐美文明人。私行循良。固可謂君子矣。紳士矣。至其國家外交政策。詐變百出。唯利是趨。無實力而持而護符者。觀英政府昨今態度。益深鑑戒乎。

○昔蘇文忠。論范增曰。合則留。不合則去。豈不毅然大丈夫哉。凡局處治之世。士大夫。常宜有此態度。否則人已皆累矣。新長官人事之言。殊堪味之。

○銀行利益。配不配。關係絕大。力能配而配之。不止於潤及株主耳。純以株主爲本位。固非所宜。然株主組織之銀行。徒肥重役行員。藉口於銀行充實。理之合不合。不辯明矣。

○中壢郡教育界。發生不祥事件。地方官。切宜調查眞相。從速發表。據情究辦。懲罰分明。方使人服。其想乃能善導也。

水稻競作褒賞

新竹郡紅毛庄之水稻五十點。陳列競作會。訂本二十九日。由審查員採點。入選出品中。分一等至五等。將授以改良農具云。

六家庄道路
開通式期

竹北郡六家庄。警所前起點。經鹿場。頂斗崙。中斗崙。至下斗崙庄終點。連接新竹豆子埔間之六家產業道路。自客春興工以來。爲受沿途所有之業主寄附土地。故工程迅速進行。經于二十日竣工。按舊曆元旦。將擧行開通式。

僑民保護欲期萬全
長谷部旅團出動

二十八日長春電。爲保護哈爾賓僑民。我軍長谷部旅團長所率第○○隊主力部隊出動。二十八日朝。受關東司令官命令出動。午前十時。乘○列車。赴哈爾賓。驛頭有學生並各團體千名餘送行。又長谷部旅團長。於司令部出動前。謂對于哈爾賓僑民保護。當期萬全也云。

理事五淵故員。監事內臺人各一名。報告財產目錄。貸借對照。事業狀況。損失金塡補顚末。求組合員承認。次移入議題。雖有動議。俱照原案可決。至午後二時餘。決議如下。特別積立金資金融通。取引銀行。臺銀商銀三十四銀。常務理事月手當原六十圓昇爲七十圓。組合員持分拂戾。一任於理事會解決。組合員貸付金最高限度。原千五百圓。改降爲千圓。借入金最高限度。二萬圓。組合加入金免除。固定貸付。及未收利子。別途整理。信用評定委員。任期滿了。由議長指名。選任二十名。舊役員退職慰勞金。舉菊池郡守爲委員長。楊長世外。十九名爲委員。採決終。郡守訓示。小池產業主事述祝辭散會。

高雄市發見
假痘一名

花蓮港廳下。發生痘瘡患者七名。爲近來稀聞之事。舉動世人耳目。不圖二十八日。高雄市。亦發見一名。其人卽高雄市鹽埕町三丁目六番地賣藥販賣業李慶。年二十八。二十一日發病。二十八日午前九時十分。在高雄醫院。斷定爲假痘。李曾渡華。或爲所傳播。亦未可知。現正詳查中。

基隆郡教育
初回唱歌
青年男女聯合

基隆郡教育會。訂來三十日午前九時。至午後三時。在瑞芳公學校。開郡下小公學校。男女青年團。青年教習所聯合第一回唱歌會。現已發柬。招待關係者。

高雄市場舊館火災
一棟二十家烏有
損害約二萬餘圓

二十八日午前一時十五分。高雄市鹽埕町消費市場舊館雜貨商吳波之處發火。守屋署長。東本消防組長等。指揮全員出動。消防無效。竟爲高雄近來稀見大火。同館一棟。歸于烏有。別館鮮魚獸肉賣場半燒。二時半火熄。被害賣店。計四十間。其中舊館內賣店之洋雜貨金物商其他二十家。終不能持出一物。商品損害額。凡一萬餘圓。以外鮮魚果物賣店被害。同館建築費七千圓。總損害約二萬餘圓。據聞同市場賣店。每夜九時以後閉店。由外部閉鎖內部。每輪流宿當。以外悉歸[illegible]。由發火之吳波商店[illegible]一人。隔隣宇祥雜貨[illegible]發火時。被隣雜貨之飲食物賣店者所發見。急報市場當直員。並通知當路。同時準備消防。然爲風所煽。火勢猛烈。燃及屋蓋。一時無從措手。唯幸無強風。不致類燒。該地在本島人街。處于鹽埕町中心。一時異常騷擾。至翌朝。仍見大混雜。原因調查中。

新竹州農會
茶業改良
派員視察北部

新竹州農會。自昭和七年度。對茶業改良。樹立大規模計畫。以後五箇年。決行品種改良。開設[illegible]而對先進地之臺北州下[illegible]視察團。由藥科技手引率。于去二十五日起四日間。經臺北州宮永技手嚮導。視察文山、七星、淡水、新莊各郡方面。此次視察團員。爲新竹州下優良茶產地之竹東郡下茶農。于昨年產出百斤售千圓之生產者亦參加。到處以製茶法爲話題。于一般頗有所刺戟云。

右冲公校
教育振興宣傳

岡山郡下左營庄。右冲公學校。近數年來。因父兄不理解教育。致就學兒童年々減少。出席步合。亦爲高雄州下。第一不良成績。有識父兄間。常抱遺憾。者番組一教育振興宣傳隊。按每月三日間。以適當時日。輪流向各部落招集父兄母姊等。宣傳教育趣旨。使其理解。而一面又組父兄會。月開一回。講究家庭與學校。密接連絡。去二十七日起。先在右冲部落。開第一回宣傳會。是日之題目及辯士如左。一、右冲公學校之現狀。櫻田校長。一、不識字眞艱苦。揚安安氏一、可以賴己不可賴人。陳隆民氏。一、敎育與人生。歐下氏一、本地方教育病之原因及療法。鄭綿氏。

搜索二吳家宅

臺南市春町吳某紙商。及同市高砂町同業者吳二人。近來風聞有密輸入巨宗通貨。潛宿於市內、外探日館。事被臺南署所探知。乃於去二十七朝。特派署員數名。就二吳家宅。開始搜查。

蘇澳信組
總會圓滿

蘇澳信用組合。去二十六日。午前九時。假公會堂開定期通常總會。因組合員遲延。至十一時始開。出席百十三名。委任四名。小辻理事。就議長席。起立敍禮。議事前。金高喜一郎氏質問。議長照定款。是組合長。今以理事爲議長如何。小辻氏。答以昨年當組合。發生大不祥事件。爲[illegible]信用。後得[illegible]解。[illegible]役員[illegible]

北港信組
總會配利七分

臺南州北港郡北港信用組合。去二十四日午前十時。開於北港公會堂。監督官阿部郡守。西田商工主任。根本警察課長。蘇街長等及其他多數來賓臨席。組合員六百六十二人之中。五百餘名出席。會組合長就議長席。述開會辭。報告業務。財產目錄。貸借對照表及剩金處分案。受其承認。次園弘。吳兩監事。報告監查。協議九項之協議事項。有二三質問均一瀉千里。可決原案。午後零時。議事全部終了。阿部郡守訓示。同三十分閉會。又協議事項中監事任期滿了。動議改選。決議重任園弘、吳兩氏。又剩餘金處分案中。決議配當七分云。

夫妻業竊盜
贓品千點

臺中署。目前檢擧臺中[illegible]溪。中國人。林吉成。年三十二。取調後。更搜查其家宅。在天井後。發見約一千點贓品。係林夫妻。自四年前渡臺。不事正業。流浪各地。近始到臺中。夫妻到處。專竊盜店頭物品。充爲生活費云。

製香工場
夜半失火
隣右幸不延燒

東石郡朴子街朴子高老邑氏之製香工場。去二十七日午前二時半失火。是夜朔風頗烈。火勢沖天。當局聞報。街役場及直轄警所兩警鐘亂鳴。街民皆由夢中驚醒。急駕喞筒及消防具到現場。從事防火。旋卽撲滅。聞是夜各工人皆不在工場就寢。火從何來。皆莫之知。現由當局嚴重調查中。損害額僅該工場一棟。並器具香料。約數百圓。幸隣右不至延燒。亦不幸中之大幸也。

同宿者
盜金品逃走

去二十六日午前八時。高雄市新濱町登城館。有年齡可三十二三之內地人投宿。至午後二時半。支付宿泊料。出門而去。其隣室旅客臺北市西門町人石川某。爾後。發見其手提鞄中眞珠。翡翠。萬年筆等價格三百餘圓。現金二十圓紛失。報告當局。犯人似爲前記內地人。目下搜查中。

檢擧阿片案

嘉義郡新港庄中畑、蔡兩刑事。去二十六日午前六時頃。搜查北港郡北港街北港人。現住嘉義市榮町阿片窟吸煙科三犯蘇義貞。年三十八之家。押收多數阿片瑪珠。並將其人拘入司法室。訊問結果。自白於昨年十一月十日。于今數回。對嘉義郡新港庄新巷特許吸食者盧粲。年四十四買出前記之阿片及瑪珠。因卽捕盧粲究問中云。

鹿港

募集施米

鹿港街方面委員。例年對於區內窮困細民。莫不施與金錢物品。俾得無憂卒歲。者番更由該所施米記出爲努力。對各方面募集施米。樂善之家。辭則寄附者。不乏其人云。

生徒募集

鹿港第三公學校。對於本年度新生募集。經揭出公告。卽募集人員。一學年生百四十名。年齡以大正十五年四月一日以前出生者爲限。報名期間。限至三月二十日。報名場所。方面委員事務所二處。

詩

日月潭　天隨　久保得二

依稀曉色一瞬間。世外湖山[illegible]。日出高林[illegible]。風雨夜將龍上天。大[illegible]水白生煙。[illegible]四合。欲泛扁舟訪孤嶼。[illegible]。仙所賞。隔岸[illegible]小有園。半[illegible]新漲綠成灣。絕境[illegible]然。隨波倒影似移山。[illegible]嵐氣。[illegible]。終古[illegible]月開。近島漁[illegible]皆舊識。重游信宿好開顏。

魚龍窟宅一風腥。元氣淋漓[illegible]。淡[illegible]如[illegible]。[illegible]々白。山入碧巒壓々青。藤披島嶼等浮萍。波[illegible]。棟宇新興祠屋靡。祗當開鑿仰威靈。

風雨句[illegible]作對。[illegible]天終古十四字大佳。

潤菴漫評

漢文臺日案內
旅館
駐春園旅館
臺北永樂町二ノ二
電二七九八番

(日本政府登錄商標)

警告

虎標
萬金油

(日本政府登錄商標)

虎標萬金油乃神祕之靈藥。功效顯著。名聲壓倒他品。近來遂因其消售之盛。而倣造假貨之奸商驟出。現時已有告訴在案者矣。虎標萬金油不但虎標二字。卽外裝亦得有登錄商標及意匠登錄等專用權利。而近來或僞造者或以魚目混珠爲目的而稱某々萬金油或製造或販賣之者日多。此等的是僞造虎標萬金油。或侵害登錄權者。顯爲違法之行爲。目下正以根絕此等不德漢爲目的。進行徹底的調查中。而據日本商標法第三十四條之規定。卽不論其爲製造人與販賣人。卒爲違法而處罰之者乃衆所共知。茲爲防其未然起見。特乞諸君十二分留意。勿爲所愚惑也。

附記　日本商法第三十四條之概要
該當左記各項之一者處以五年以下之懲役或五千圓以下之罰金。使用與他人同一之登錄商標或類似商標於同一商品或類似之商品者並交附其商品於人者。販賣者。或以交附、販賣爲目的而擁有商品者。輸入或移入之者等。

新嘉坡
仰光埠
權利者
虎標永安堂大藥房
英領新嘉坡ニールロード四十七號　胡文虎
英領ビルマラングーン市ダルホージ街百廿七號　胡文豹

準用大日本帝國之商標法第二十四條特許法第十六條之代理人
天野嘉藏
[illegible]五丁目十九番地